

目 次

I. アンケート結果集計(選択式回答)	1
1 第三者評価の意義等について	2
(1) 第三者評価の意義・定義等	2
2 第三者評価の在り方について	8
(2) 評価の実施について	8
① 評価の実施の在り方	8
② 実施時期・日程等	17
③ 評価項目等	32
④ 評価手法	44
(3) 評価者について	86
① 評価者の在り方	86
③ 評価者の確保	91
(4) 評価結果とそれを踏まえた改善策について	103
① 評価結果の取りまとめ	103
② 評価結果の取扱い	118
(5) 国、都道府県の役割	131
(6) 学校種別・学校の設置者の別による特性への配慮	132
II. アンケート結果集計(自由記述)	135
1 第三者評価の意義等について	136
(1) 第三者評価の意義・定義等	136
2 第三者評価の在り方について	146
(2) 評価の実施について	146
① 評価の実施の在り方	146
② 実施時期・日程等	167
③ 評価項目等	172
④ 評価手法	181

(3) 評価者について	190
① 評価者の在り方	190
③ 評価者の確保	191
(4) 評価結果とそれを踏まえた改善策について	197
② 評価結果の取扱い	197
(5) 国、都道府県の役割	202
(6) 学校種別・学校の設置者の別による特性への配慮	208
Ⅲ. 調査票	211
1 国実施型(学校用)	212
2 国実施型(設置者用)	222
3 国実施型(都道府県用)	231
4 国実施型(評価者用)	235
5 地方実施型(学校用)	248
6 地方実施型(設置者用)	258
7 地方実施型(受託者用)	272
8 地方実施型(評価者用)	285

I . アンケート結果集計 (選択式回答)

1. 第三者評価の意義等について

(1) 第三者評価の意義・定義等

自己評価、学校関係者評価を実施している中で、第三者評価に期待すること(複数回答)

a. 国実施型

順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(32校)	E. 学校運営改善についての専門的助言(27校)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(26校) C. 新たな気づきをもたらす評価(26校)	
設置者(29団体)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(22団体)	C. 新たな気づきをもたらす評価(22団体)	D. 学校運営全般についての一定基準での客観的評価(20団体)
都道府県(17団体)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(15団体)	E. 学校運営改善についての専門的助言(13団体) F. 自己評価・学校関係者評価の妥当性の検証・補足(13団体)	
評価者(194人)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(150人)	C. 新たな気づきをもたらす評価(144人)	E. 学校運営改善についての専門的助言(128人)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*			
	学校 (32校)	設置者 (29団体)	都道府県 (17団体)	評価者 (194人)
A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価	26	22	15	150
B. 学校の重点的取り組みについての評価	20	11	5	100
C. 新たな気づきをもたらす評価	26	22	12	144
D. 学校運営全般についての一定基準での客観的評価	18	20	9	92
E. 学校運営改善についての専門的助言	27	19	13	128
F. 自己評価・学校関係者評価の妥当性の検証・補足	16	12	13	118
G. 設置者の取り組みに対する評価	4	13	10	102
H. その他(具体的にお書きください。)	0	0	0	1

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

b.地方実施型

順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(62校)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(52校)	E. 学校運営改善についての専門的助言(51校)	C. 新たな気づきをもたらす評価(47校)
設置者(30団体)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(24団体) E. 学校運営改善についての専門的助言(24団体)		C. 新たな気づきをもたらす評価(23団体)
受託者(7団体)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(6団体) E. 学校運営改善についての専門的助言(6団体) F. 自己評価・学校関係者評価の妥当性の検証・補足(6団体)		
評価者(105人)	C. 新たな気づきをもたらす評価(80人)	A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価(73人)	E. 学校運営改善についての専門的助言(69人)

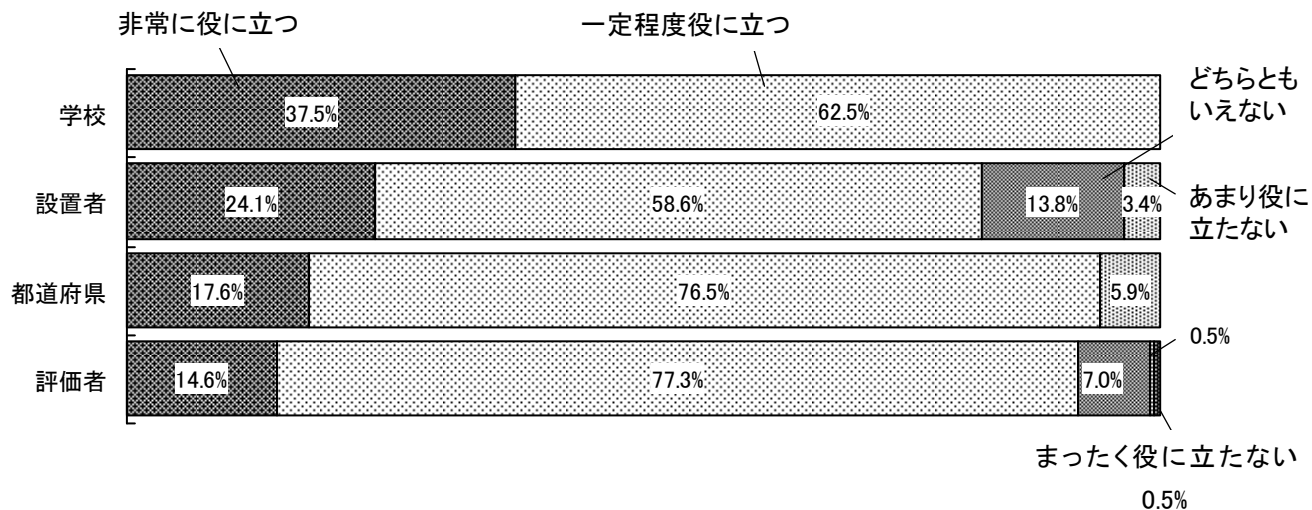
*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*			
	学校 (62校)	設置者 (30団体)	受託者 (7団体)	評価者 (105人)
A. 学校運営全般についての専門的視点からの評価	52	24	6	73
B. 学校の重点的取り組みについての評価	43	18	5	66
C. 新たな気づきをもたらす評価	47	23	5	80
D. 学校運営全般についての一定基準での客観的評価	36	15	1	50
E. 学校運営改善についての専門的助言	51	24	6	69
F. 自己評価・学校関係者評価の妥当性の検証・補足	31	22	6	63
G. 設置者の取り組みに対する評価	11	9	2	32
H. その他(具体的にお書きください。)	1	0	0	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

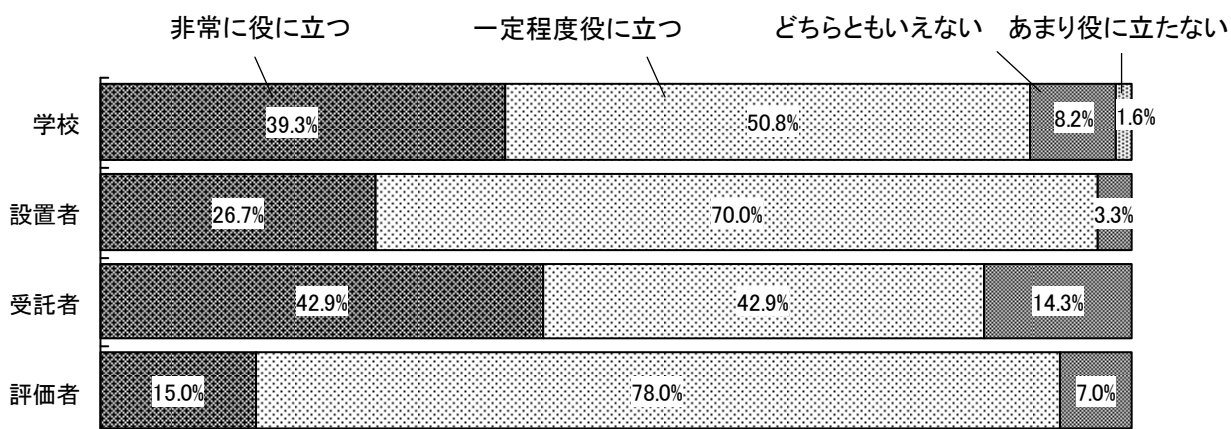
今回の実地検証は、その期待に沿い、学校運営の改善に役立つものだったか

a.国実施型



		非常に役に立つ	一定程度役に立つ	どちらともいえない	あまり役に立たない	まったく役に立たない	合計
学校 (32校)	実数	12	20	0	0	0	32
	割合	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	7	17	4	1	0	29
	割合	24.1%	58.6%	13.8%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	3	13	0	1	0	17
	割合	17.6%	76.5%	0.0%	5.9%	0.0%	100.0%
評価者 (185人)	実数	27	143	13	1	1	185
	割合	14.6%	77.3%	7.0%	0.5%	0.5%	100.0%

b.地方実施型



		非常に役に立つ	一定程度役に立つ	どちらともいえない	あまり役に立たない	まったく役に立たない	合計
学校 (61校)	実数	24	31	5	1	0	61
	割合	39.3%	50.8%	8.2%	1.6%	0.0%	100.0%
設置者 (30団体)	実数	8	21	1	0	0	30
	割合	26.7%	70.0%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	3	3	1	0	0	7
	割合	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
評価者 (100人)	実数	15	78	7	0	0	100
	割合	15.0%	78.0%	7.0%	0.0%	0.0%	100.0%

具体的にどのような点が役立ったか(複数回答)

a.国実施型

順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校 (32校)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (28校)	F. 学校運営全般の点検が できた(23校)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (18学校) C. 教職員の意識改革・意欲 の向上につながった(18校)
設置者 (29団体)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (22団体)	F. 学校運営全般の点検が できた(18団体)	E. 一定の基準に照らした学 校の教育の客観的状況が明 確になった(15団体)
都道府県 (17団体)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (11団体)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (10 団体) F. 学校運営全般の点検が できた(10 団体)	
評価者 (193人)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (123人)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (98 人)	F. 学校運営全般の点検が できた(94人)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*			
	学校 (32校)	設置者 (29団体)	都道府県 (17団体)	評価者 (193人)
A. 学校の課題とそれに対する改善方策が明確になった。	18	11	11	123
B. 学校運営改善策の助言や示唆が得られた。	28	22	10	98
C. 教職員の意識改革・意欲の向上につながった。	18	7	3	42
D. 学校の教育活動が活性化した。	5	3	1	11
E. 一定の基準に照らした学校の教育の客観的状況が明確になった。	15	15	5	80
F. 学校運営全般の点検ができた。	23	18	10	94
G. 自己評価・学校関係者評価の検証ができた。	12	7	5	80
H. 設置者の支援の必要性の状況が明確になった。	3	10	5	72
I. その他	0	0	0	3

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

b.地方実施型

順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校 (62校)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (47校)	E. 一定の基準に照らした学 校の教育の客観的状況が明 確になった(43校)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (36校)
設置者 (30団体)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (26団体)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (18団体)	F. 学校運営全般の点検が できた(15団体)
受託者 (7団体)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (6団体) B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (6団体)		G. 自己評価・学校関係者評 価の検証ができた (5団体)
評価者 (105人)	A. 学校の課題とそれに対す る改善方策が明確になった (70人)	B. 学校運営改善策の助言 や示唆が得られた (54人)	F. 学校運営全般の点検が できた(49人)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*			
	学校 (62校)	設置者 (30団体)	受託者 (7団体)	評価者 (105人)
A. 学校の課題とそれに対する改善方策が明確になった。	36	18	6	70
B. 学校運営改善策の助言や示唆が得られた。	47	26	6	54
C. 教職員の意識改革・意欲の向上につながった	17	8	1	22
D. 学校の教育活動が活性化した。	6	3	1	9
E. 一定の基準に照らした学校の教育の客観的状況が明確 になった。	43	13	1	47
F. 学校運営全般の点検ができた。	34	15	3	49
G. 自己評価・学校関係者評価の検証ができた。	25	12	5	44
H. 設置者の支援の必要性の状況が明確になった。	6	12	3	26
I. その他	0	1	0	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

2. 第三者評価の在り方について

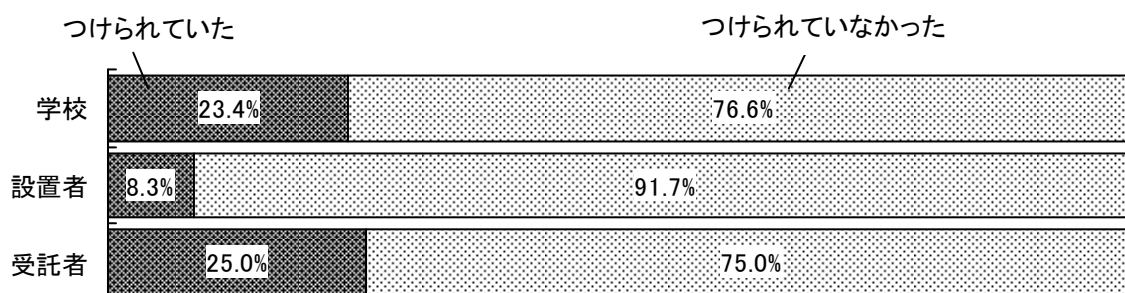
(2) 評価の実施について

① 評価実施の在り方

評価について

評価結果にはA～Dなどの評価がつけられていたか

b. 地方実施型



		つけられていた	つけられていなかった	合計
学校 (47校)	実数	11	36	47
	割合	23.4%	76.6%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	2	22	24
	割合	8.3%	91.7%	100.0%
受託者 (4団体)	実数	1	3	4
	割合	25.0%	75.0%	100.0%

評価結果にA～Dなどの評定をつけたか

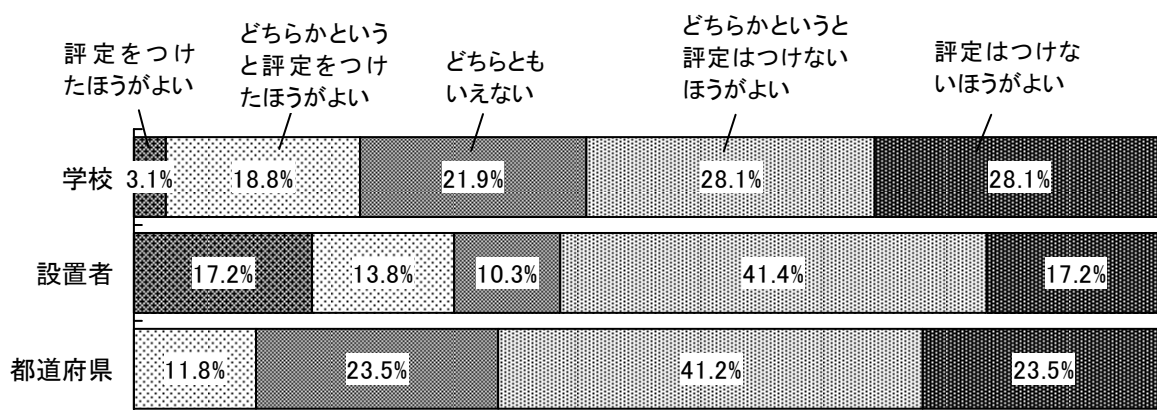
b.地方実施型



		つけた	つけなかった	合計
評価者 (102人)	実数	24	78	102
	割合	23.5%	76.5%	100.0%

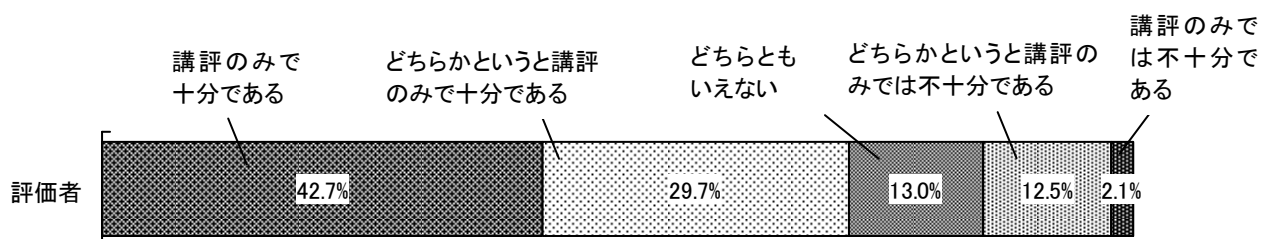
A～Dなどの評価をつけず、講評の記述のみであることについて

a.国実施型



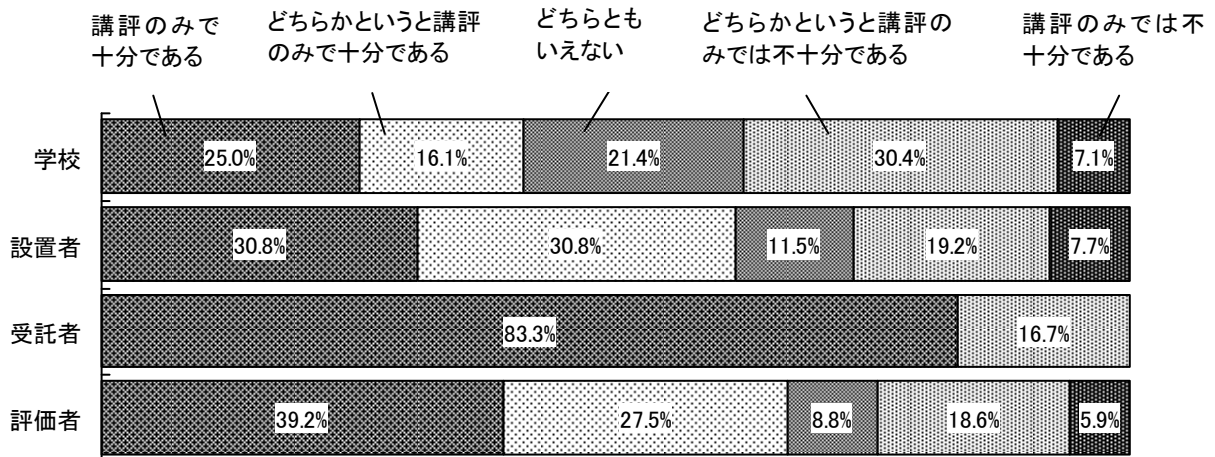
		評価をつけたほうがよい	どちらかというと評価をつけたほうがよい	どちらともいえない	どちらかというと評価はつけないほうがよい	評価はつけないほうがよい	合計
学校 (32校)	実数	1	6	7	9	9	32
	割合	3.1%	18.8%	21.9%	28.1%	28.1%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	5	4	3	12	5	29
	割合	17.2%	13.8%	10.3%	41.4%	17.2%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	0	2	4	7	4	17
	割合	0.0%	11.8%	23.5%	41.2%	23.5%	100.0%

a.国実施型



		講評のみで十分である	どちらかというと講評のみで十分である	どちらともいえない	どちらかというと講評のみでは不十分である	講評のみでは不十分である	合計
評価者 (192人)	実数	82	57	25	24	4	192
	割合	42.7%	29.7%	13.0%	12.5%	2.1%	100.0%

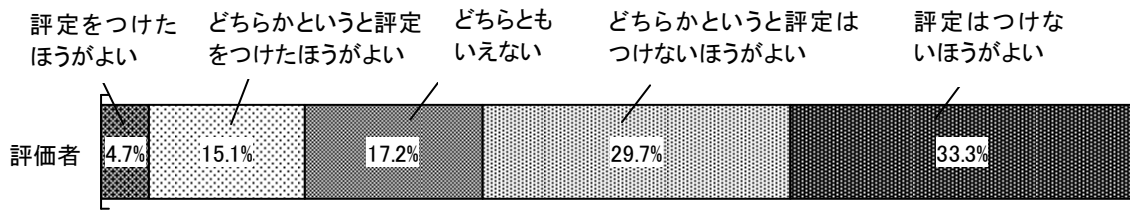
b.地方実施型



		講評のみで十分である	どちらかという講評のみで十分である	どちらともいえない	どちらかという講評のみでは不十分である	講評のみでは不十分である	合計
学校 (56校)	実数	14	9	12	17	4	56
	割合	25.0%	16.1%	21.4%	30.4%	7.1%	100.0%
設置者 (26団体)	実数	8	8	3	5	2	26
	割合	30.8%	30.8%	11.5%	19.2%	7.7%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	5	0	0	1	0	6
	割合	83.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%
評価者 (102人)	実数	40	28	9	19	6	102
	割合	39.2%	27.5%	8.8%	18.6%	5.9%	100.0%

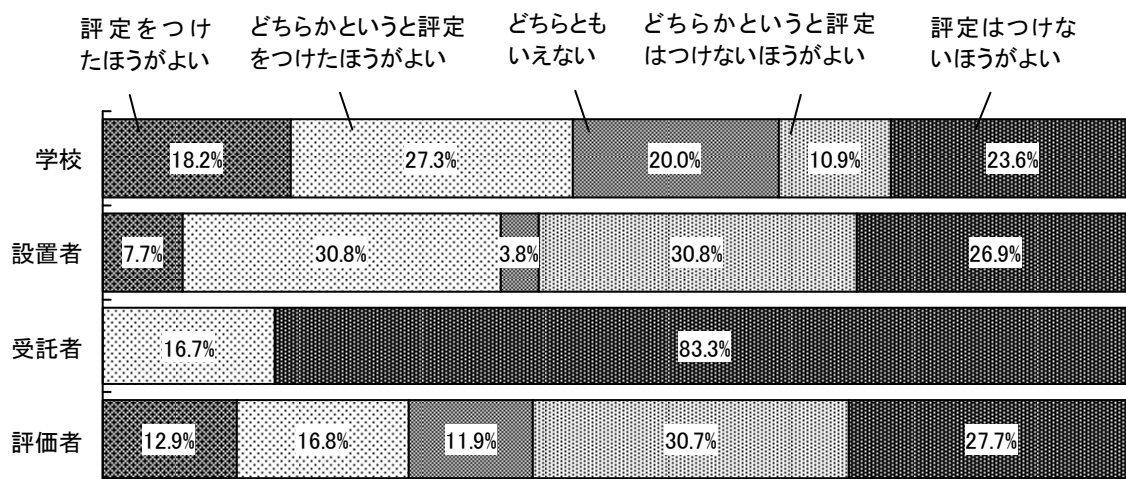
A～Dなどの評定をつけることについて

a.国実施型



		評定をつけたほうがよい	どちらかというと評定をつけたほうがよい	どちらともいえない	どちらかというと評定はつけないほうがよい	評定はつけないほうがよい	合計
評価者 (192人)	実数	9	29	33	57	64	192
	割合	4.7%	15.1%	17.2%	29.7%	33.3%	100.0%

b.地方実施型

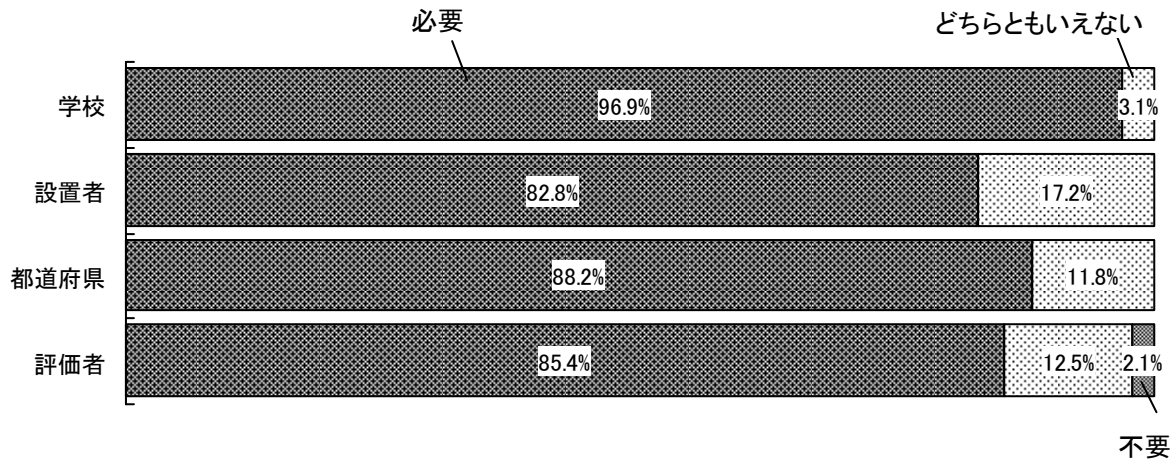


		評定をつけたほうがよい	どちらかというと評定をつけたほうがよい	どちらともいえない	どちらかというと評定はつけないほうがよい	評定はつけないほうがよい	合計
学校 (55校)	実数	10	15	11	6	13	55
	割合	18.2%	27.3%	20.0%	10.9%	23.6%	100.0%
設置者 (26団体)	実数	2	8	1	8	7	26
	割合	7.7%	30.8%	3.8%	30.8%	26.9%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	0	1	0	0	5	6
	割合	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	100.0%
評価者 (101人)	実数	13	17	12	31	28	101
	割合	12.9%	16.8%	11.9%	30.7%	27.7%	100.0%

改善提案について

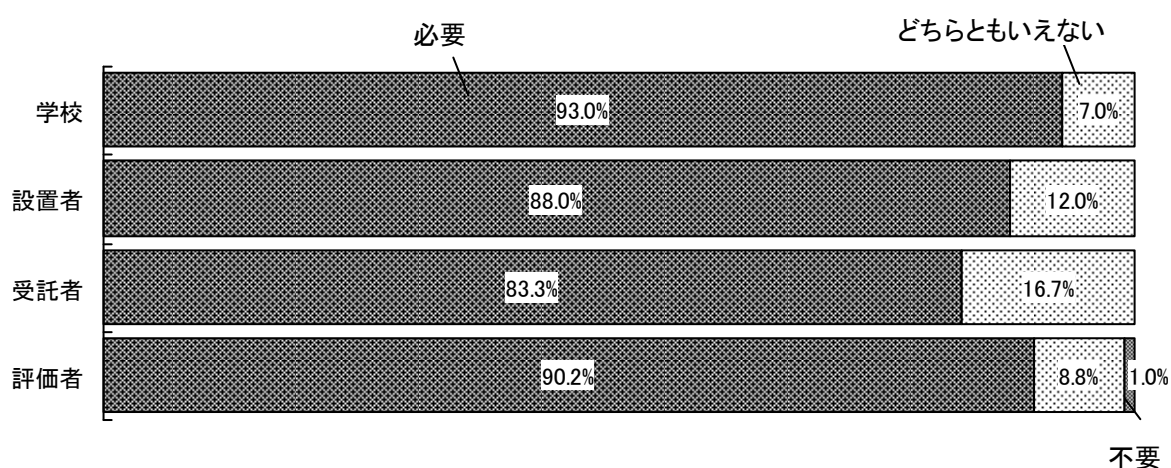
改善のための提案や専門的助言を報告書に含めることは必要か

a.国実施型



		必要	どちらともいえない	不要	合計
学校 (32校)	実数	31	1	0	32
	割合	96.9%	3.1%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	24	5	0	29
	割合	82.8%	17.2%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	15	2	0	17
	割合	88.2%	11.8%	0.0%	100.0%
評価者 (192人)	実数	164	24	4	192
	割合	85.4%	12.5%	2.1%	100.0%

b.地方実施型

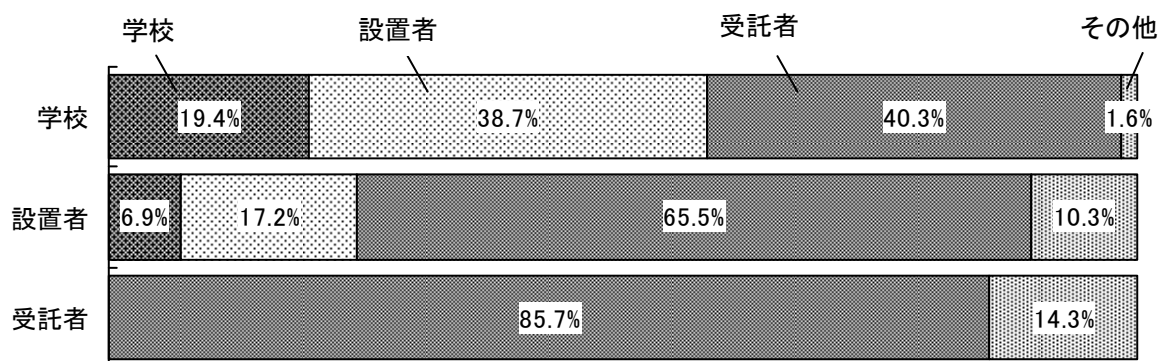


		必要	どちらともいえない	不要	合計
学校 (57校)	実数	53	4	0	57
	割合	93.0%	7.0%	0.0%	100.0%
設置者 (25団体)	実数	22	3	0	25
	割合	88.0%	12.0%	0.0%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	5	1	0	6
	割合	83.3%	16.7%	0.0%	100.0%
評価者 (102人)	実数	92	9	1	102
	割合	90.2%	8.8%	1.0%	100.0%

②実施時期・日程等

調査日程時期・日程は誰が設定したか

b.地方実施型

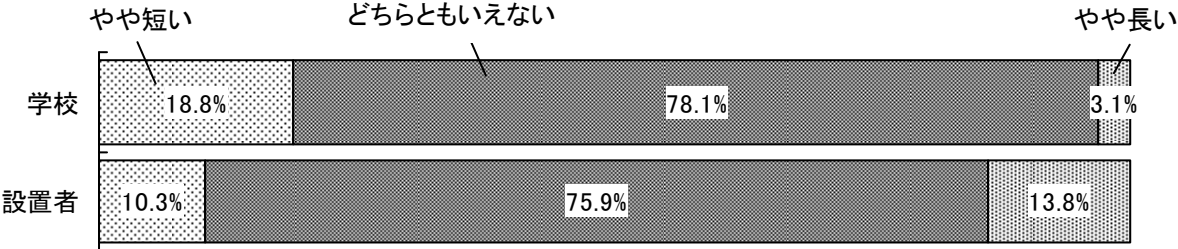


		学校	設置者	受託者	その他*	合計
学校 (62校)	実数	12	24	25	1	62
	割合	19.4%	38.7%	40.3%	1.6%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	2	5	19	3	29
	割合	6.9%	17.2%	65.5%	10.3%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	0	6	1	7
	割合	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	100.0%

*複数の選択肢を選択した回答者数

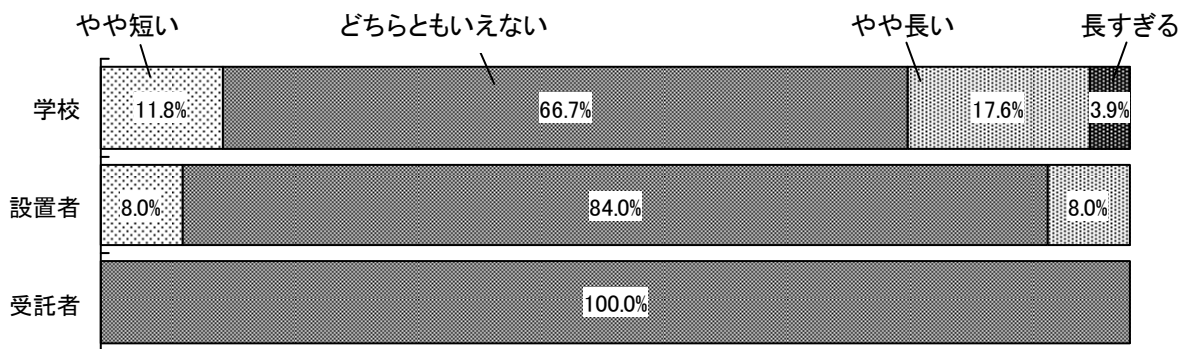
調査日程の長さは適切だったか

a.国実施型



		短すぎる	やや短い	どちらともいえない	やや長い	長すぎる	合計
学校 (32校)	実数	0	6	25	1	0	32
	割合	0.0%	18.8%	78.1%	3.1%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	0	3	22	4	0	29
	割合	0.0%	10.3%	75.9%	13.8%	0.0%	100.0%

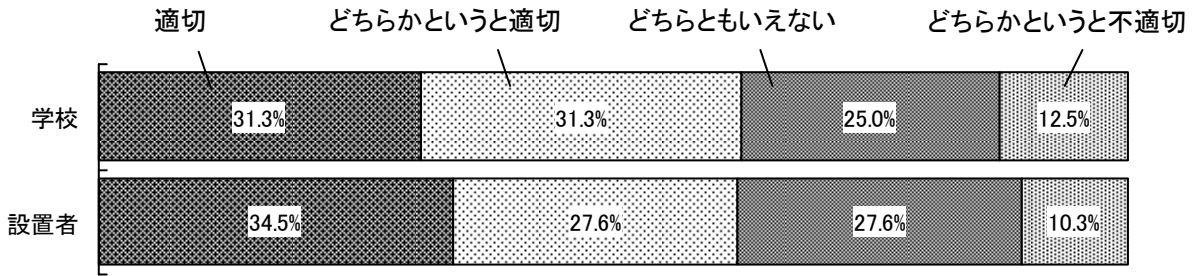
b.地方実施型



		短すぎる	やや短い	どちらともいえない	やや長い	長すぎる	合計
学校 (51校)	実数	0	6	34	9	2	51
	割合	0.0%	11.8%	66.7%	17.6%	3.9%	100.0%
設置者 (25団体)	実数	0	2	21	2	0	25
	割合	0.0%	8.0%	84.0%	8.0%	0.0%	100.0%
受託者 (1団体)	実数	0	0	1	0	0	1
	割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

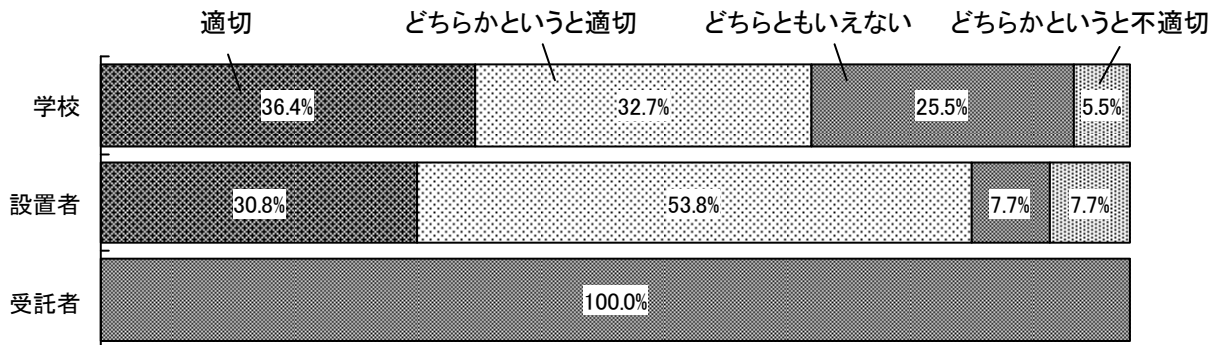
調査時期は適切だったか

a.国実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
学校 (32校)	実数	10	10	8	4	0	32
	割合	31.3%	31.3%	25.0%	12.5%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	10	8	8	3	0	29
	割合	34.5%	27.6%	27.6%	10.3%	0.0%	100.0%

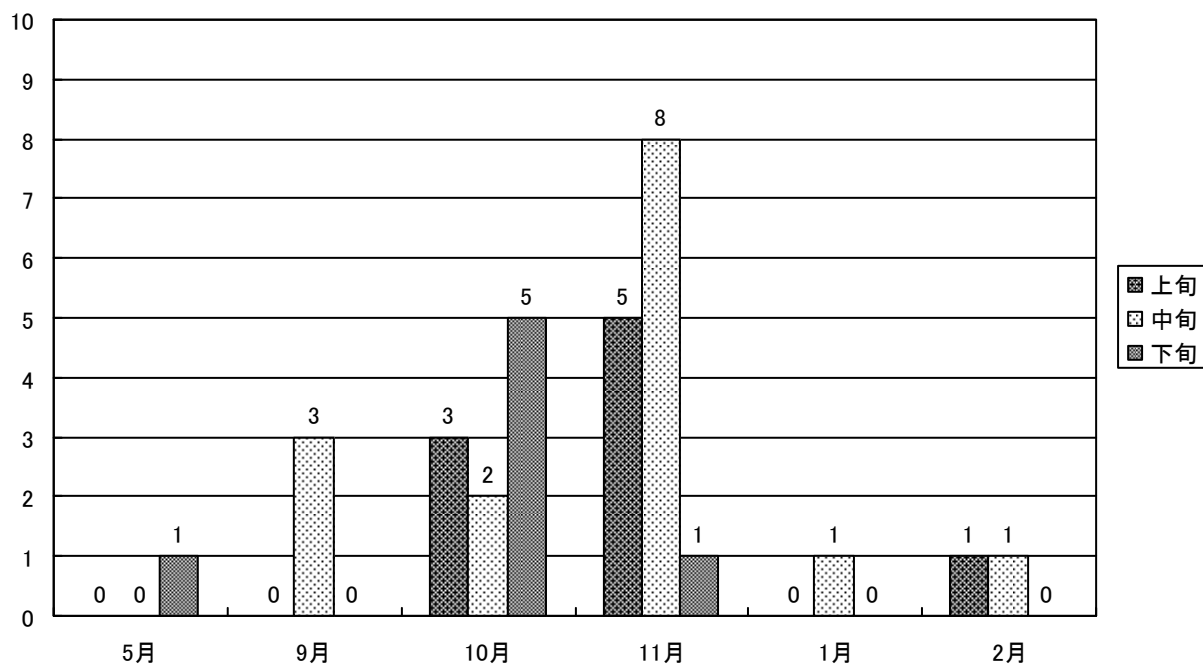
b.地方実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
学校 (55校)	実数	20	18	14	3	0	55
	割合	36.4%	32.7%	25.5%	5.5%	0.0%	100.0%
設置者 (26団体)	実数	8	14	2	2	0	26
	割合	30.8%	53.8%	7.7%	7.7%	0.0%	100.0%
受託者 (1団体)	実数	0	0	1	0	0	1
	割合	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%

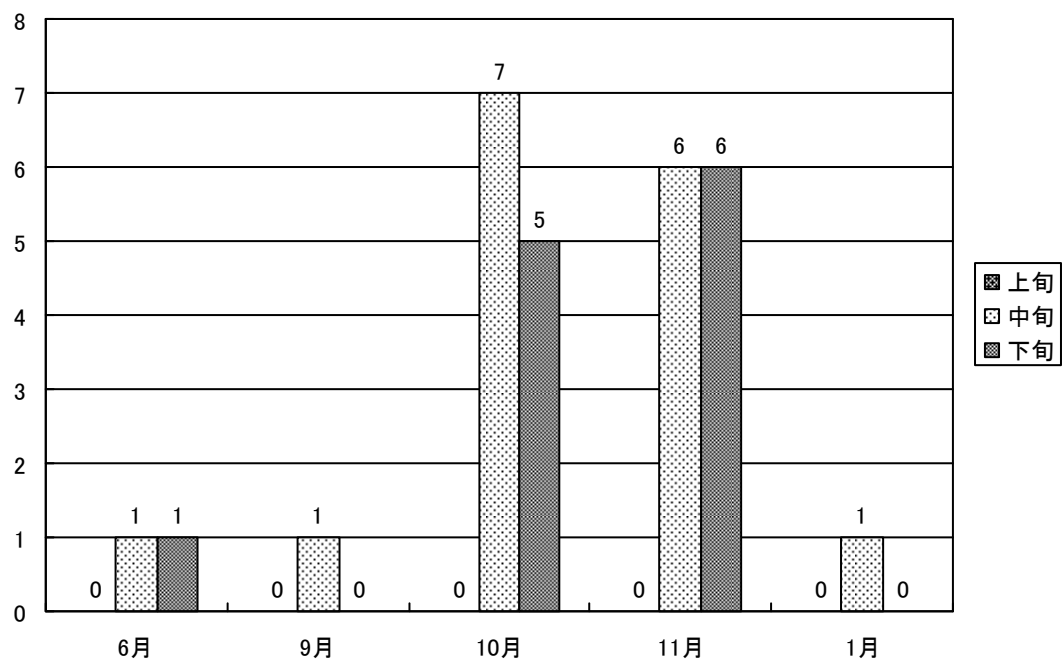
調査時期として適切と考える時期について

a.国実施型



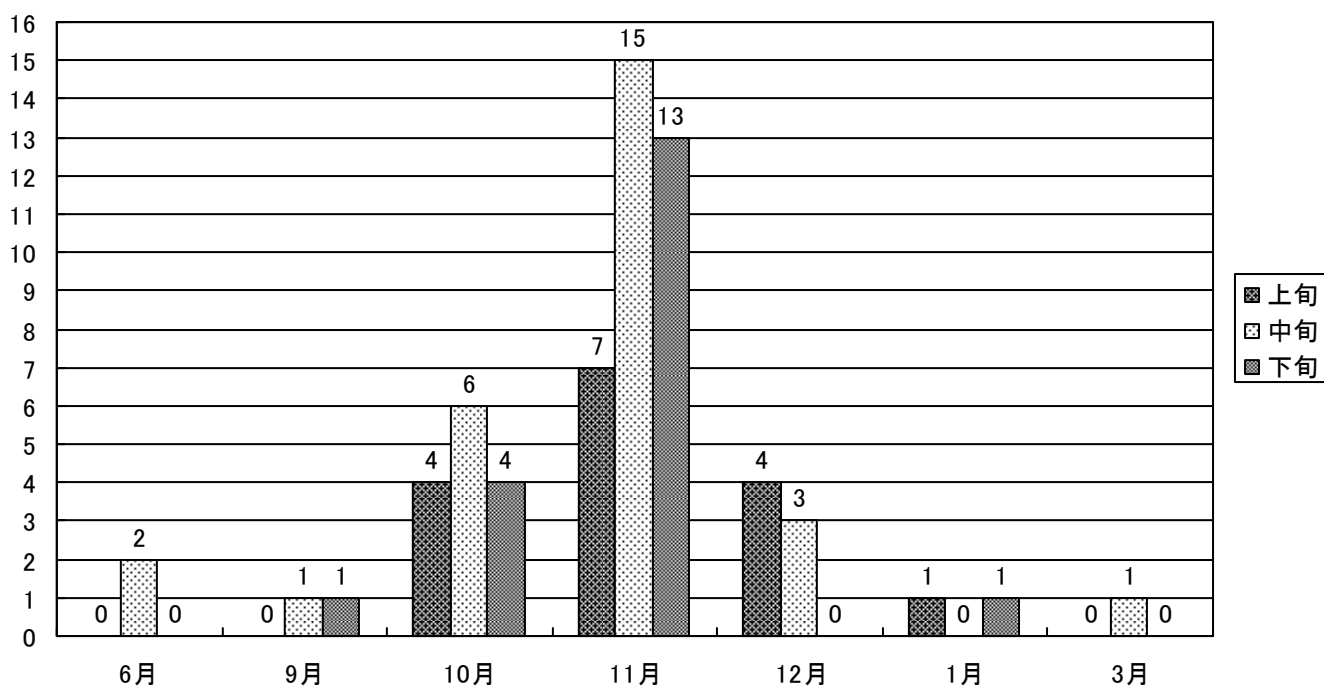
	5月			9月			10月			11月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
学校(31校)	0	0	1	0	3	0	3	2	5	5	8	1
	1月			2月								
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬						
	0	1	0	1	1	0						

a.国実施型



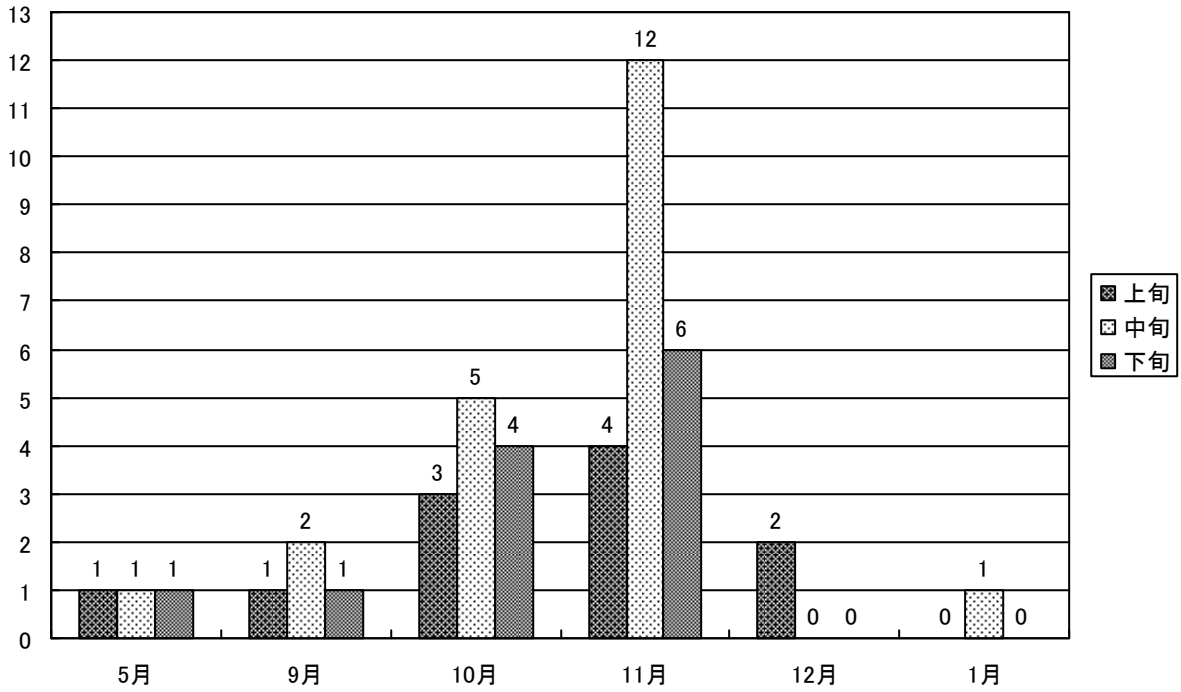
	6月			9月			10月			11月			1月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
設置者 (29団体)	0	1	1	0	1	0	0	7	5	0	6	6	0	1	0

b.地方実施型



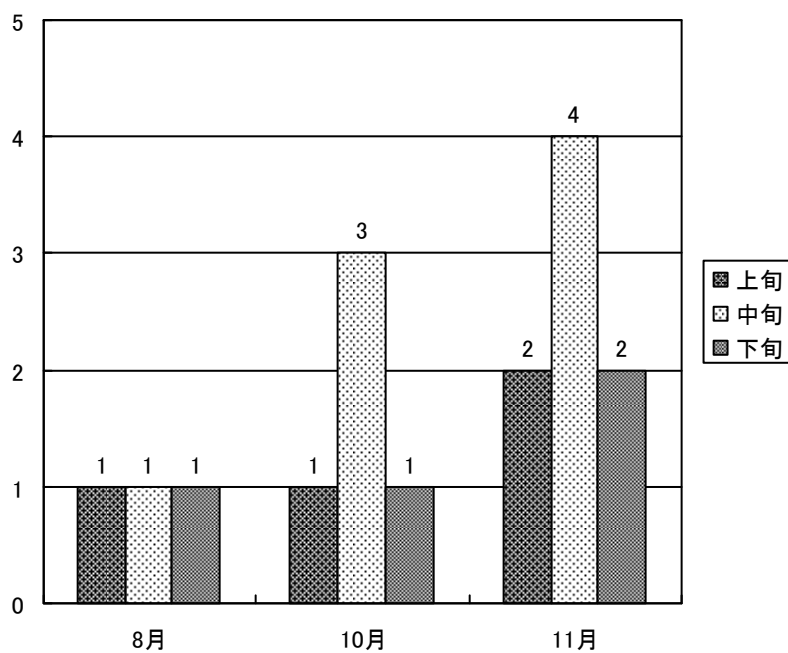
	6月			9月			10月			11月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
学校(62校)	0	2	0	0	1	1	4	6	4	7	15	13
	12月			1月			3月					
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬			
	4	3	0	1	0	1	0	1	0			

b.地方実施型



	5月			9月			10月			11月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
設置者(30団体)	1	1	1	1	2	1	3	5	4	4	12	6
	12月			1月								
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬						
	2	0	0	0	1	0						

b.地方実施型



	8月			10月			11月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
委託者 (7団体)	1	1	1	1	3	1	2	4	2

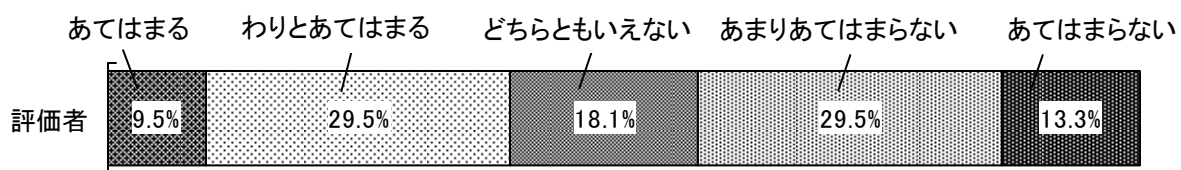
学校の実態を把握するには短い

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	5	44	37	67	41	194
	割合	2.6%	22.7%	19.1%	34.5%	21.1%	100.0%

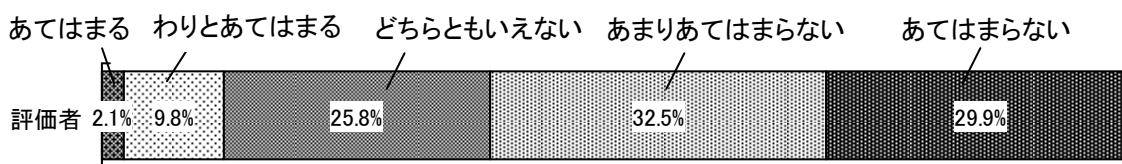
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	10	31	19	31	14	105
	割合	9.5%	29.5%	18.1%	29.5%	13.3%	100.0%

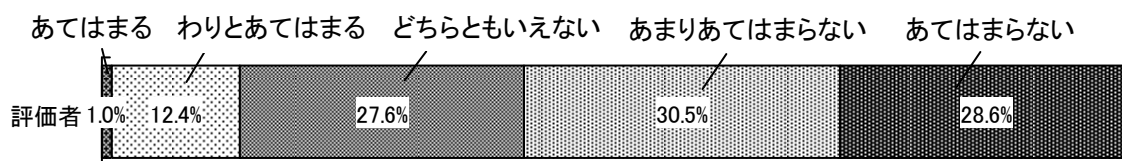
学校規模に対して不適切である

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	4	19	50	63	58	194
	割合	2.1%	9.8%	25.8%	32.5%	29.9%	100.0%

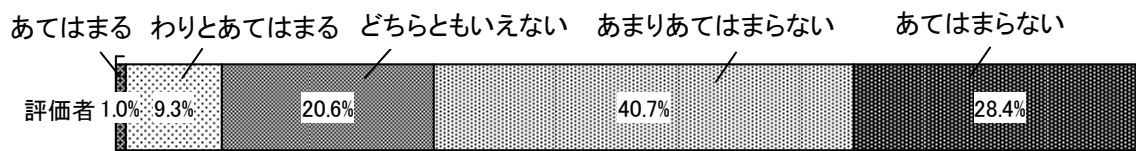
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	1	13	29	32	30	105
	割合	1.0%	12.4%	27.6%	30.5%	28.6%	100.0%

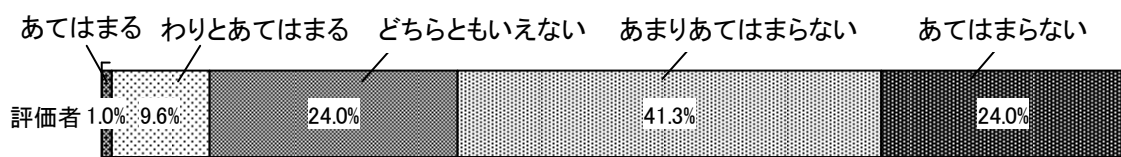
評価内容に対して不適切である

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	2	18	40	79	55	194
	割合	1.0%	9.3%	20.6%	40.7%	28.4%	100.0%

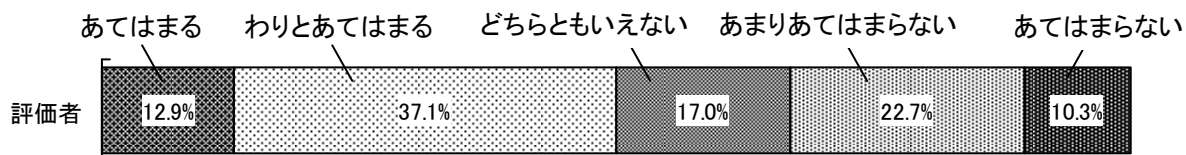
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (104人)	実数	1	10	25	43	25	104
	割合	1.0%	9.6%	24.0%	41.3%	24.0%	100.0%

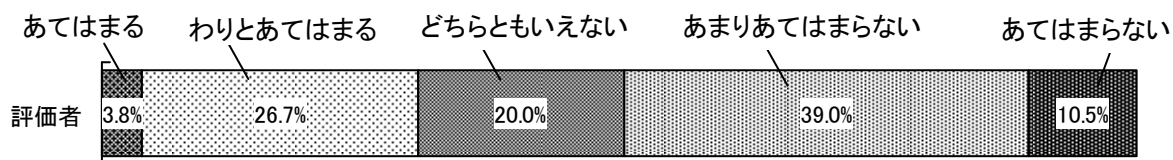
評価者の打ち合わせの時間が不足している

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	25	72	33	44	20	194
	割合	12.9%	37.1%	17.0%	22.7%	10.3%	100.0%

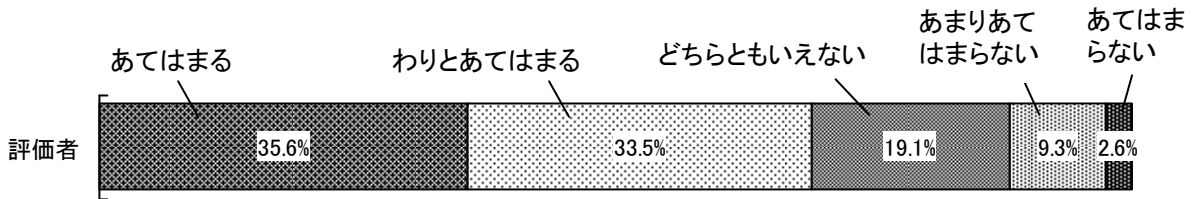
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	4	28	21	41	11	105
	割合	3.8%	26.7%	20.0%	39.0%	10.5%	100.0%

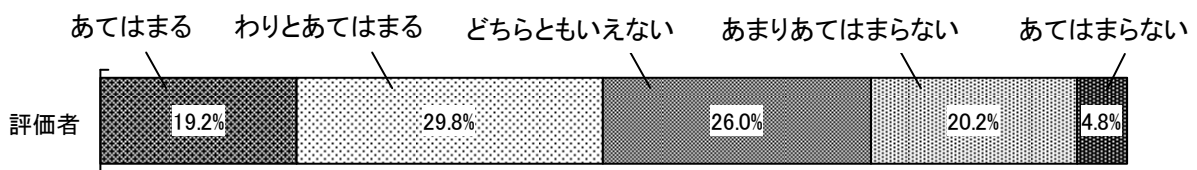
全体として調査日程の長さは適切だった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	69	65	37	18	5	194
	割合	35.6%	33.5%	19.1%	9.3%	2.6%	100.0%

b.地方実施型



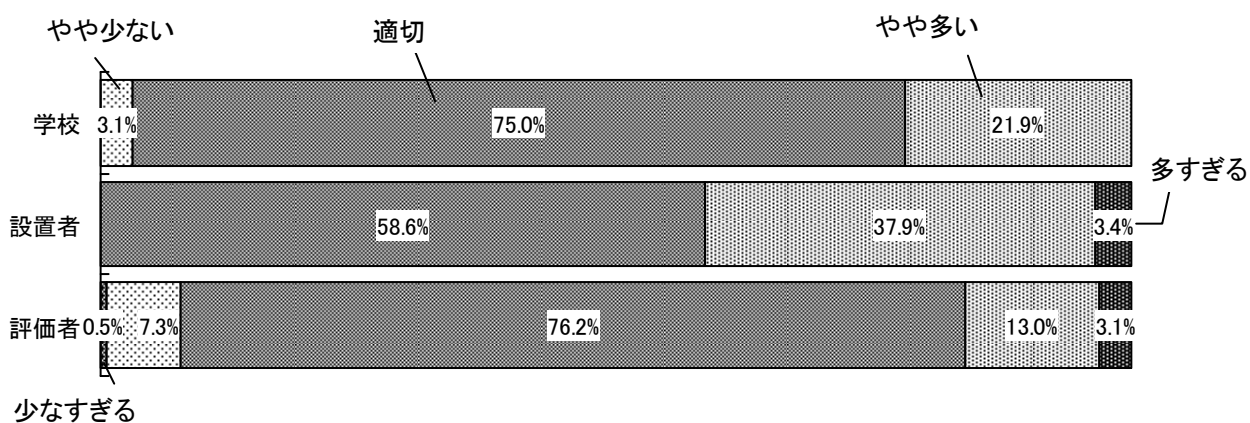
		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (104人)	実数	20	31	27	21	5	104
	割合	19.2%	29.8%	26.0%	20.2%	4.8%	100.0%

③評価項目等

評価項目全般について

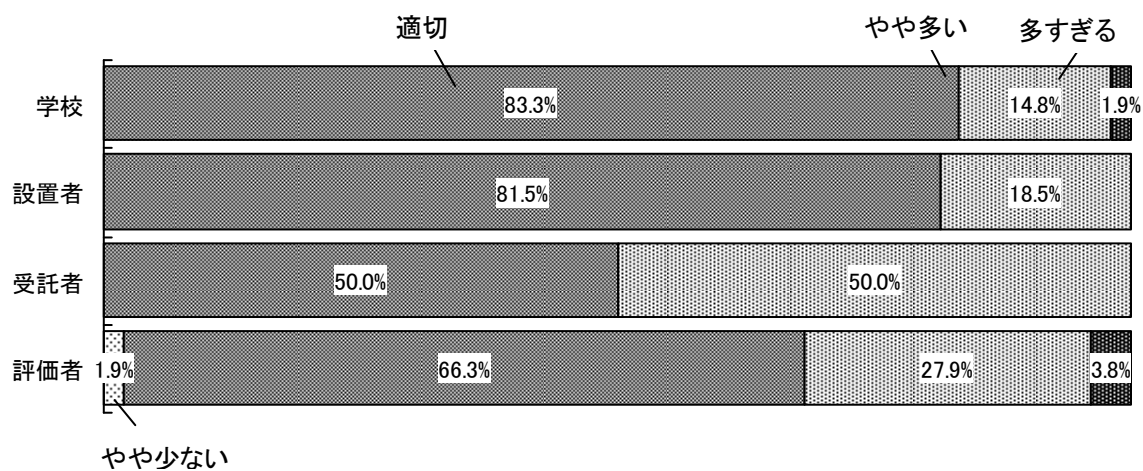
評価項目の数は適切だったか

a.国実施型



		少なすぎる	やや少ない	適切	やや多い	多すぎる	合計
学校 (32校)	実数	0	1	24	7	0	32
	割合	0.0%	3.1%	75.0%	21.9%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	0	0	17	11	1	29
	割合	0.0%	0.0%	58.6%	37.9%	3.4%	100.0%
評価者 (193人)	実数	1	14	147	25	6	193
	割合	0.5%	7.3%	76.2%	13.0%	3.1%	100.0%

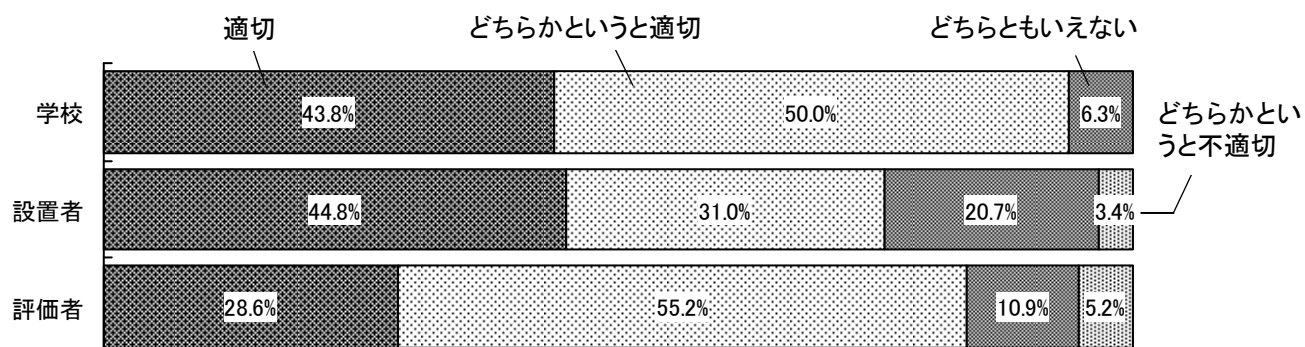
b.地方実施型



		少なすぎる	やや少ない	適切	やや多い	多すぎる	合計
学校 (54校)	実数	0	0	45	8	1	54
	割合	0.0%	0.0%	83.3%	14.8%	1.9%	100.0%
設置者 (27団体)	実数	0	0	22	5	0	27
	割合	0.0%	0.0%	81.5%	18.5%	0.0%	100.0%
受託者 (2団体)	実数	0	0	1	1	0	2
	割合	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
評価者 (104人)	実数	0	2	69	29	4	104
	割合	0.0%	1.9%	66.3%	27.9%	3.8%	100.0%

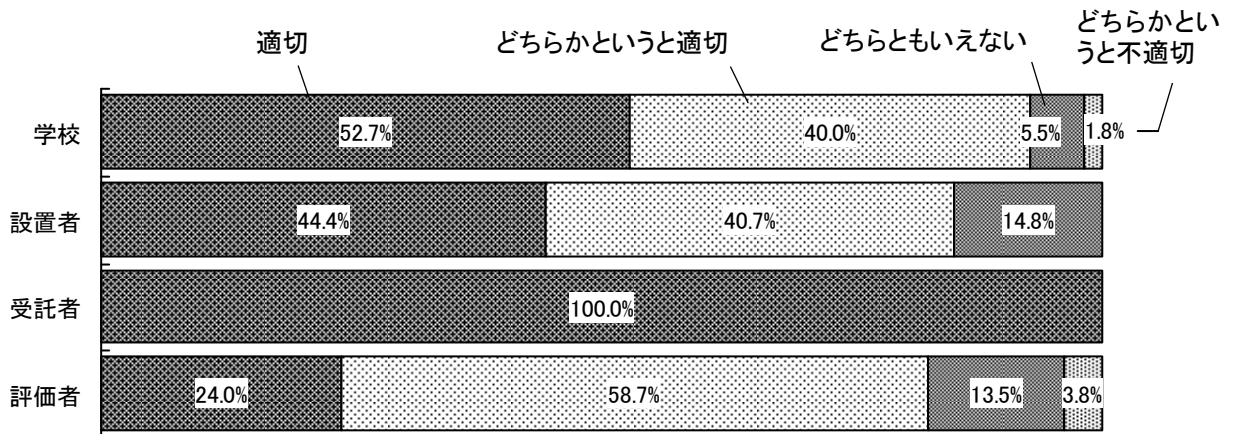
評価項目は、学校を評価するものとして適切だったか

a.国実施型



		適切	どちらかという と適切	どちらとも いえない	どちらかとい うと不適切	不適切	合計
学校 (32校)	実数	14	16	2	0	0	32
	割合	43.8%	50.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	13	9	6	1	0	29
	割合	44.8%	31.0%	20.7%	3.4%	0.0%	100.0%
評価者 (192人)	実数	55	106	21	10	0	192
	割合	28.6%	55.2%	10.9%	5.2%	0.0%	100.0%

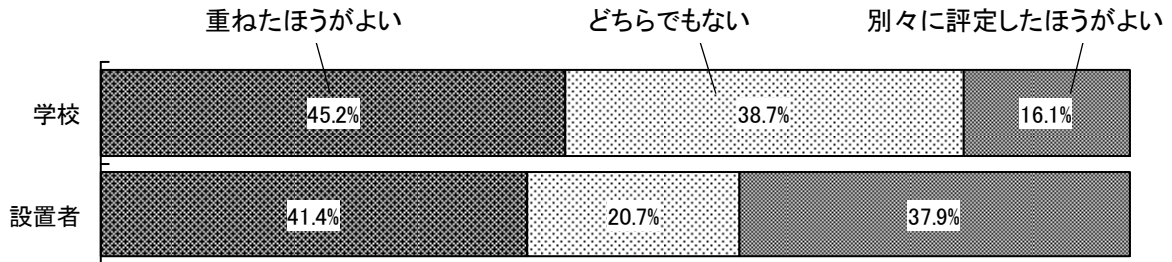
b.地方実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
学校 (55校)	実数	29	22	3	1	0	55
	割合	52.7%	40.0%	5.5%	1.8%	0.0%	100.0%
設置者 (27団体)	実数	12	11	4	0	0	27
	割合	44.4%	40.7%	14.8%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (2団体)	実数	2	0	0	0	0	2
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
評価者 (104人)	実数	25	61	14	4	0	104
	割合	24.0%	58.7%	13.5%	3.8%	0.0%	100.0%

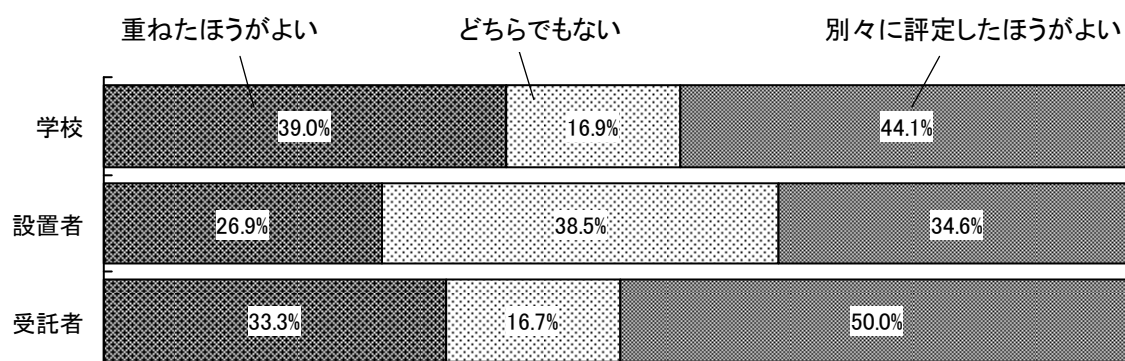
自己評価、学校関係者評価の項目と、第三者評価項目との関係について

a.国実施型



		重ねたほうがよい	どちらでもない	別々に設定したほうがよい	合計
学校 (31校)	実数	14	12	5	31
	割合	45.2%	38.7%	16.1%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	12	6	11	29
	割合	41.4%	20.7%	37.9%	100.0%

b.地方実施型

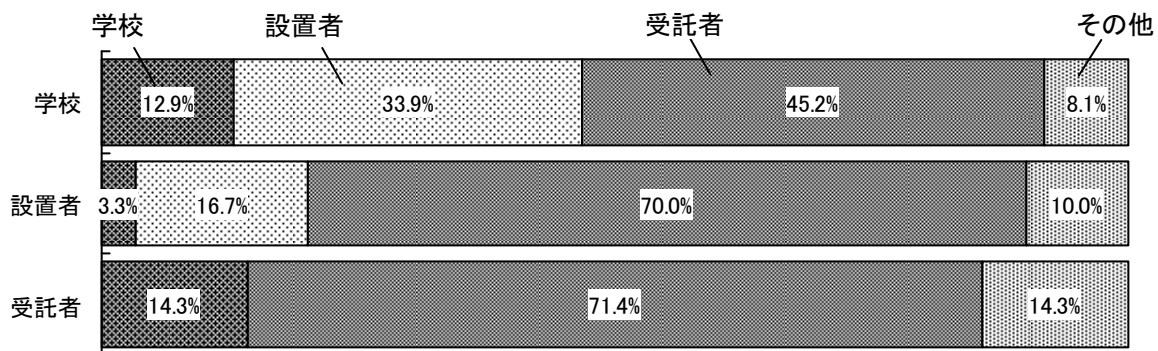


		重ねたほうがよい	どちらでもない	別々に設定したほうがよい	合計
学校 (59校)	実数	23	10	26	59
	割合	39.0%	16.9%	44.1%	100.0%
設置者 (26団体)	実数	7	10	9	26
	割合	26.9%	38.5%	34.6%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	2	1	3	6
	割合	33.3%	16.7%	50.0%	100.0%

評価項目の設定の仕方について

評価項目は誰が設定しましたか

b.地方実施型

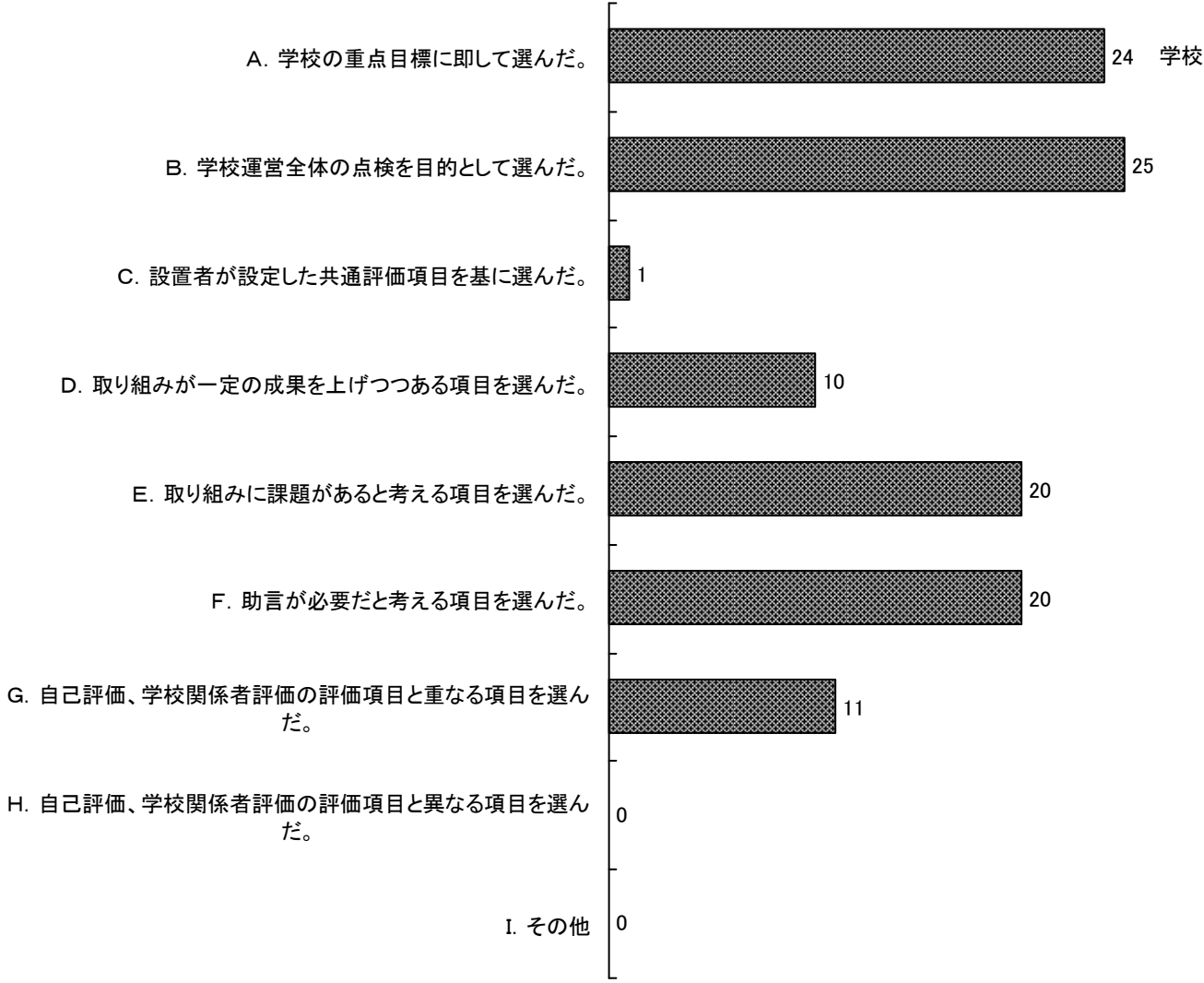


		学校	設置者	受託者	その他*	合計
学校 (62校)	実数	8	21	28	5	62
	割合	12.9%	33.9%	45.2%	8.1%	100.0%
設置者 (30団体)	実数	1	5	21	3	30
	割合	3.3%	16.7%	70.0%	10.0%	100.0%
受託者 7(団体)	実数	1	0	5	1	7
	割合	14.3%	0.0%	71.4%	14.3%	100.0%

*その他は、選択肢を複数回答としている回答数

評価項目の希望はどのような観点で選んだか(複数回答)

a.国実施型



順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(32校)	B. 学校運営全体の点検を目的として選んだ。(25校)	A. 学校の重点目標に即して選んだ。(24校)	E. 取り組みに課題がある と考える項目を選んだ。 (20校) F. 助言が必要だと考える 項目を選んだ。(20校)

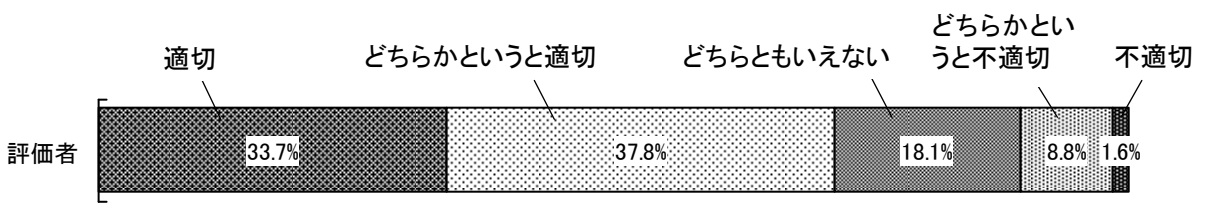
*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*
	学校 (32校)
A. 学校の重点目標に即して選んだ。	24
B. 学校運営全体の点検を目的として選んだ。	25
C. 設置者が設定した共通評価項目を基に選んだ。	1
D. 取り組みが一定の成果を上げつつある項目を選んだ。	10
E. 取り組みに課題がある と考える項目を選んだ。	20
F. 助言が必要だと考える 項目を選んだ。	20
G. 自己評価、学校関係者評価の 評価項目と重なる項目を選んだ。	11
H. 自己評価、学校関係者評価の 評価項目と異なる項目を選んだ。	0
I. その他	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

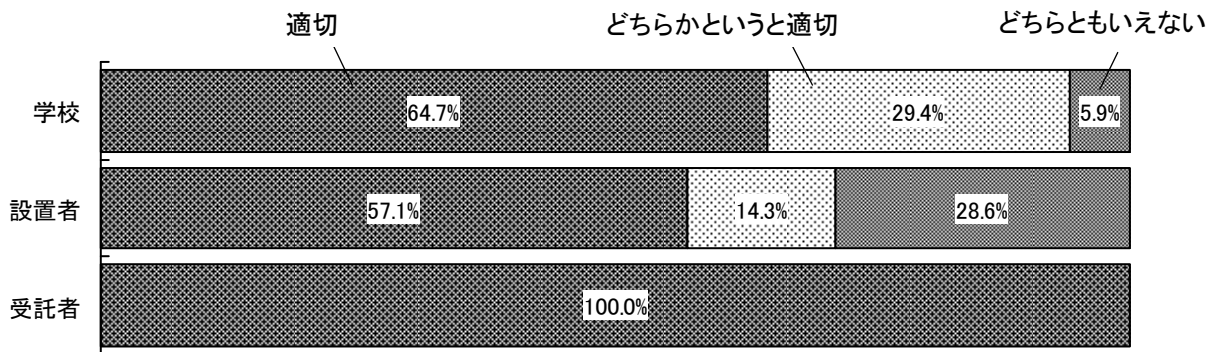
評価項目の設定に学校が関わることについて

a.国実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
評価者 (193人)	実数	65	73	35	17	3	193
	割合	33.7%	37.8%	18.1%	8.8%	1.6%	100.0%

b.地方実施型



		適切	どちらかというと適切	どちらともいえない	どちらかというと不適切	不適切	合計
学校 (17校)	実数	11	5	1	0	0	17
	割合	64.7%	29.4%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (7団体)	実数	4	1	2	0	0	7
	割合	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (2団体)	実数	2	0	0	0	0	2
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

文部科学省が示した評価項目以外に評価を実施したほうがよかったものがあったか

a.国実施型



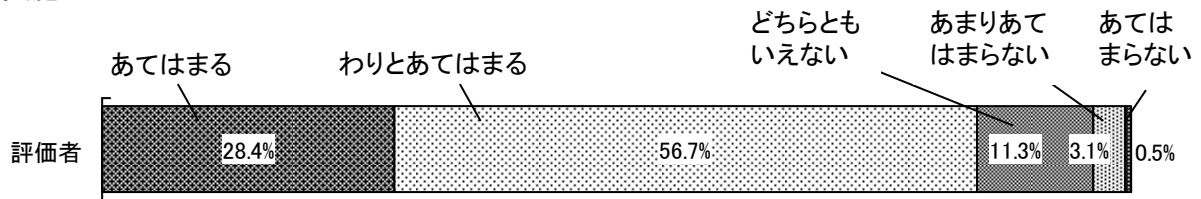
		あった	なかった	合計
評価者 (192人)	実数	40	152	192
	割合	20.8%	79.2%	100.0%

④評価手法

事前記入シートについて

事前に調査校の課題が把握できた

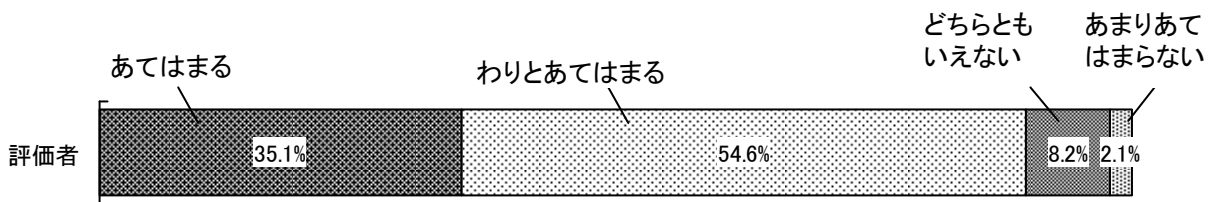
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	55	110	22	6	1	194
	割合	28.4%	56.7%	11.3%	3.1%	0.5%	100.0%

シートにより調査当日の作業がスムーズに進んだ

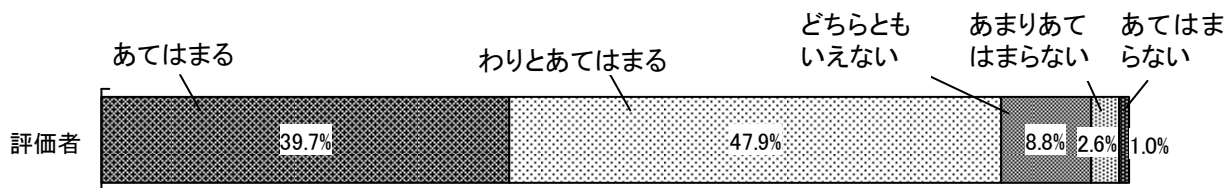
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	68	106	16	4	0	194
	割合	35.1%	54.6%	8.2%	2.1%	0.0%	100.0%

評価の焦点を絞るのに役立った

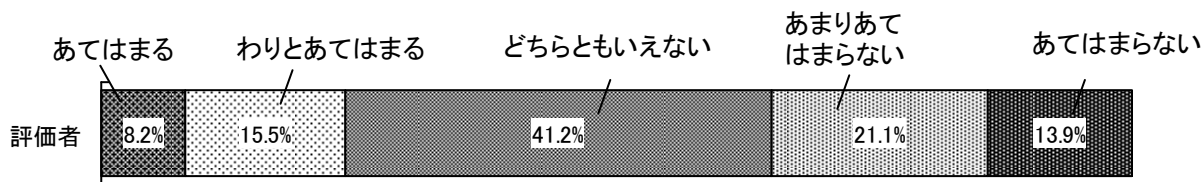
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	77	93	17	5	2	194
	割合	39.7%	47.9%	8.8%	2.6%	1.0%	100.0%

量が多すぎる

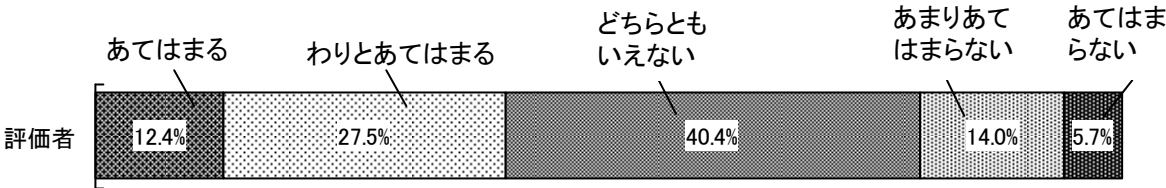
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	16	30	80	41	27	194
	割合	8.2%	15.5%	41.2%	21.1%	13.9%	100.0%

状況についての詳細な記述があるほうがよい

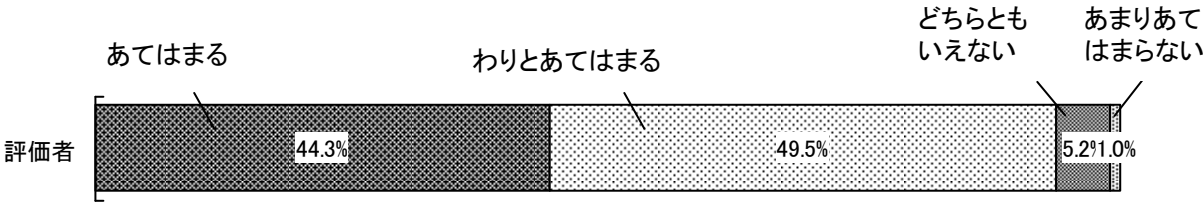
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (193人)	実数	24	53	78	27	11	193
	割合	12.4%	27.5%	40.4%	14.0%	5.7%	100.0%

訪問調査に役立った

a.国実施型

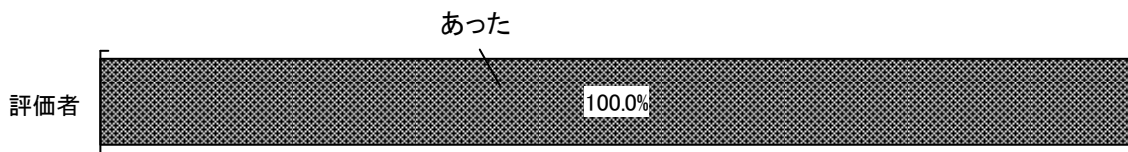


		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	86	96	10	2	0	194
	割合	44.3%	49.5%	5.2%	1.0%	0.0%	100.0%

事前資料について

事前配布または事前説明があったか

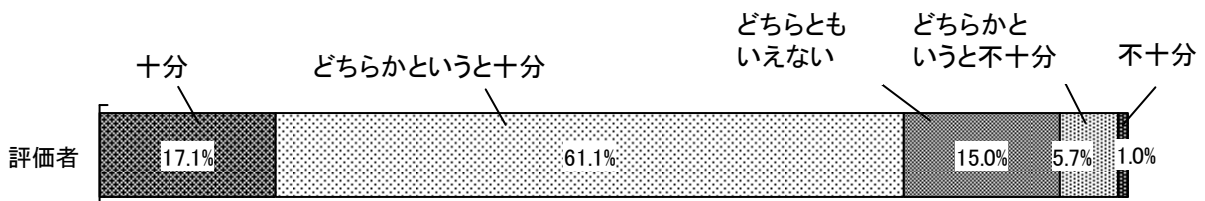
b.地方実施型



		あった	なかった	合計
評価者 (104人)	実数	104	0	104
	割合	100.0%	0.0%	100.0%

事前に配布された資料から対象校についての情報が十分得られたか

a.国実施型



		十分	どちらかという と十分	どちらとも いえない	どちらか という と不十分	不十分	合計
評価者 (193人)	実数	33	118	29	11	2	193
	割合	17.1%	61.1%	15.0%	5.7%	1.0%	100.0%

ヒアリング・授業観察の方法について

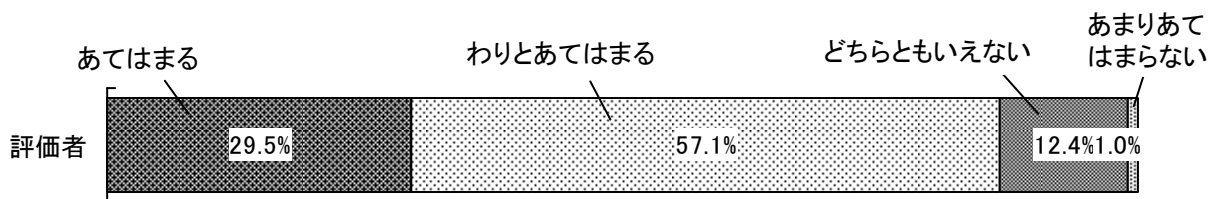
授業観察やヒアリング等の調査方法は適切だった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	66	110	14	4	0	194
	割合	34.0%	56.7%	7.2%	2.1%	0.0%	100.0%

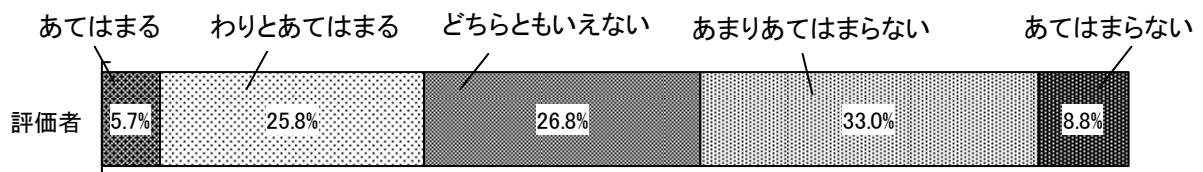
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	31	60	13	1	0	105
	割合	29.5%	57.1%	12.4%	1.0%	0.0%	100.0%

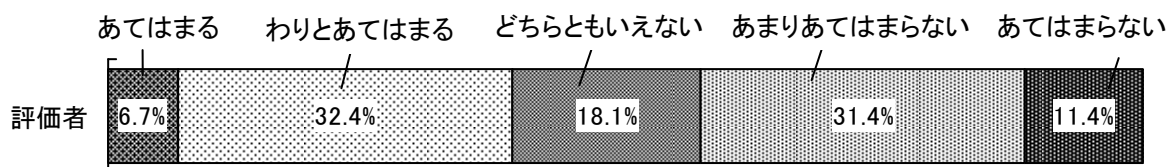
ヒアリングの時間が足りなかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	11	50	52	64	17	194
	割合	5.7%	25.8%	26.8%	33.0%	8.8%	100.0%

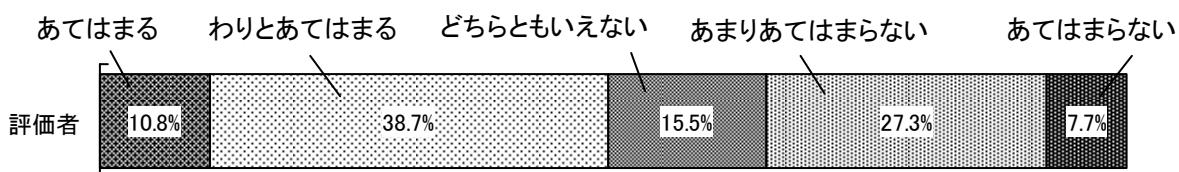
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	7	34	19	33	12	105
	割合	6.7%	32.4%	18.1%	31.4%	11.4%	100.0%

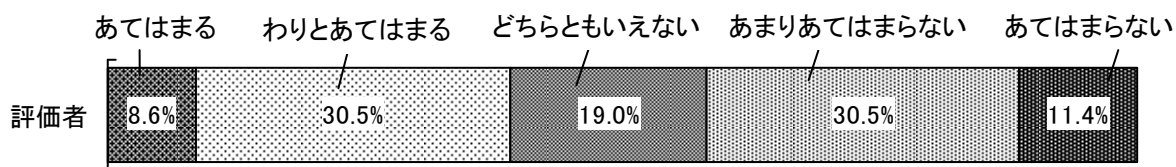
別の対象からもヒアリングしたかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	21	75	30	53	15	194
	割合	10.8%	38.7%	15.5%	27.3%	7.7%	100.0%

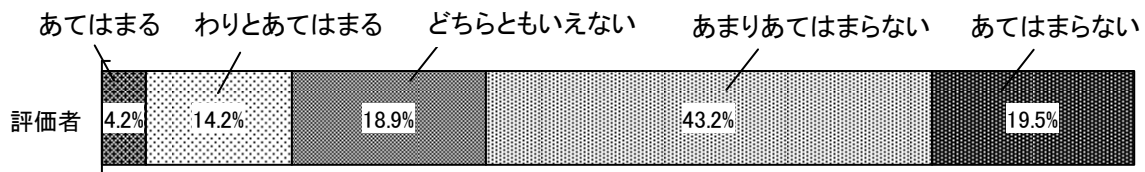
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	9	32	20	32	12	105
	割合	8.6%	30.5%	19.0%	30.5%	11.4%	100.0%

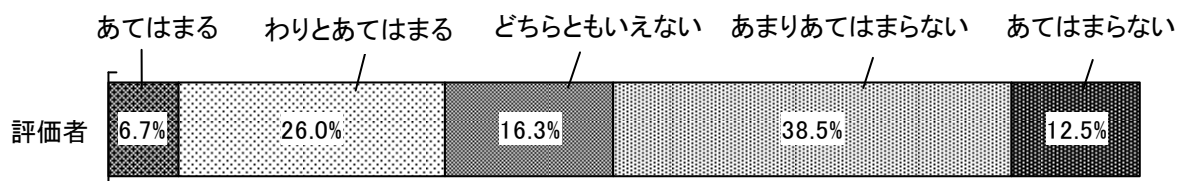
授業観察の時間が足りなかった

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (190人)	実数	8	27	36	82	37	190
	割合	4.2%	14.2%	18.9%	43.2%	19.5%	100.0%

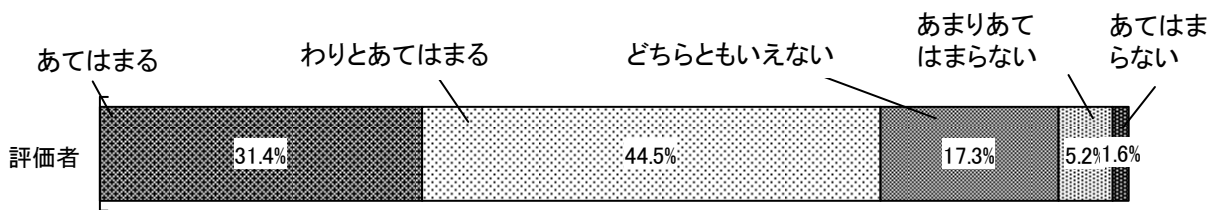
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (104人)	実数	7	27	17	40	13	104
	割合	6.7%	26.0%	16.3%	38.5%	12.5%	100.0%

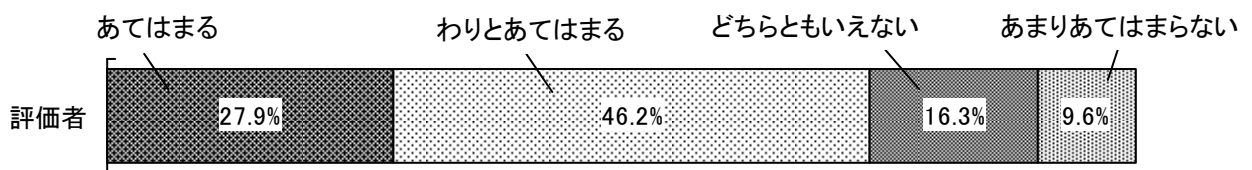
普段どおりの授業を観察できた

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (191人)	実数	60	85	33	10	3	191
	割合	31.4%	44.5%	17.3%	5.2%	1.6%	100.0%

b. 地方実施型

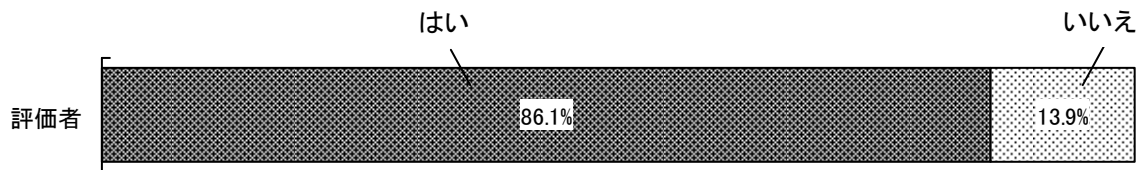


		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (104人)	実数	29	48	17	10	0	104
	割合	27.9%	46.2%	16.3%	9.6%	0.0%	100.0%

役割分担について

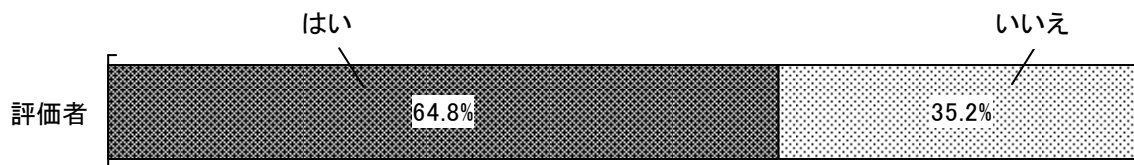
評価者の中で役割分担を行ったか

a.国実施型



		はい	いいえ	合計
評価者 (194人)	実数	167	27	194
	割合	86.1%	13.9%	100.0%

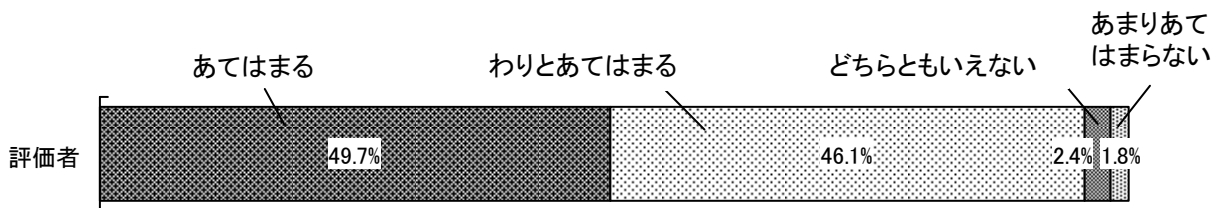
b.地方実施型



		はい	いいえ	合計
評価者 (105人)	実数	68	37	105
	割合	64.8%	35.2%	100.0%

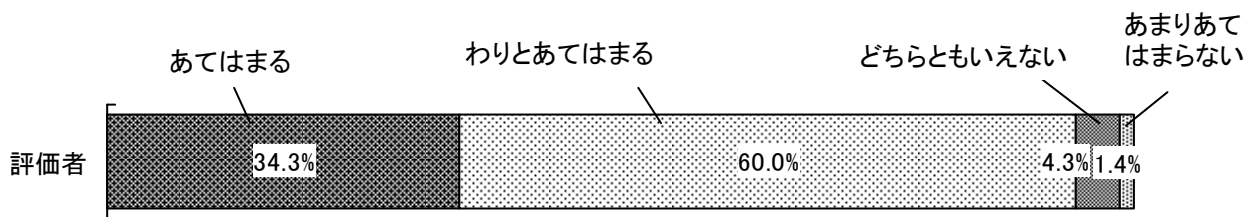
役割分担により、効率的に調査を実施できた

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (167人)	実数	83	77	4	3	0	167
	割合	49.7%	46.1%	2.4%	1.8%	0.0%	100.0%

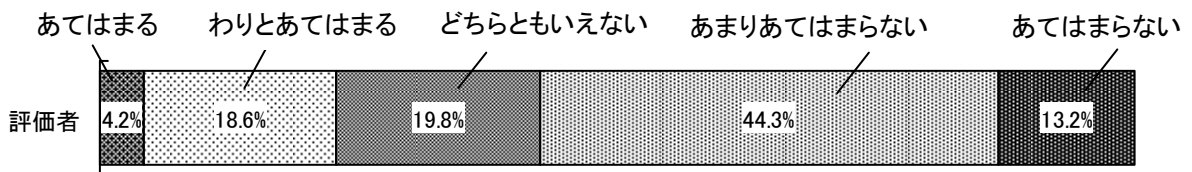
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (70人)	実数	24	42	3	1	0	70
	割合	34.3%	60.0%	4.3%	1.4%	0.0%	100.0%

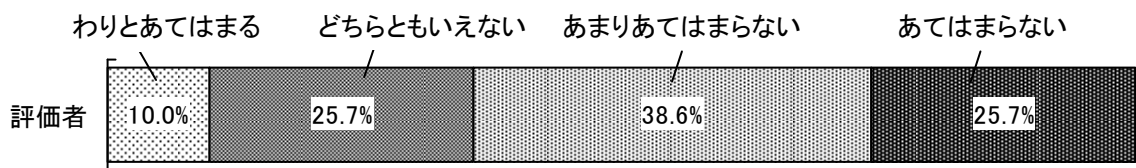
役割分担により、学校の一部分しか把握できなかった

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (167人)	実数	7	31	33	74	22	167
	割合	4.2%	18.6%	19.8%	44.3%	13.2%	100.0%

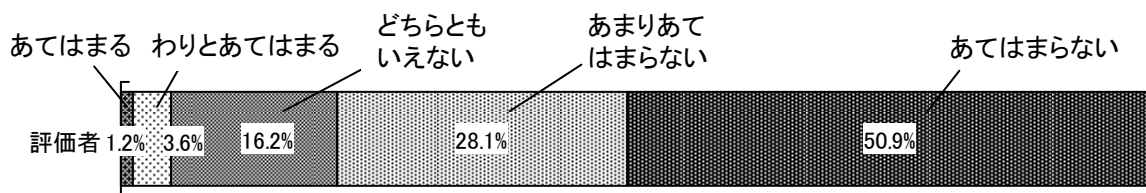
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (70人)	実数	0	7	18	27	18	70
	割合	0.0%	10.0%	25.7%	38.6%	25.7%	100.0%

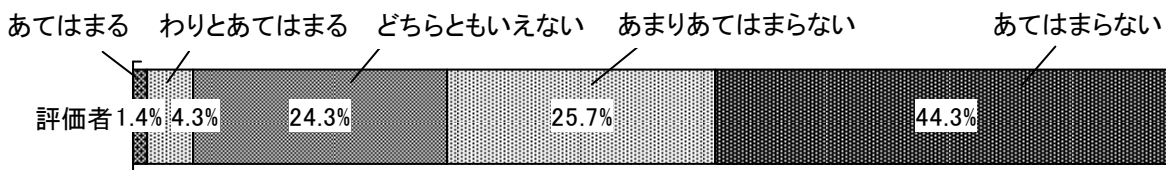
役割分担はしないほうがよい

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (167人)	実数	2	6	27	47	85	167
	割合	1.2%	3.6%	16.2%	28.1%	50.9%	100.0%

b. 地方実施型

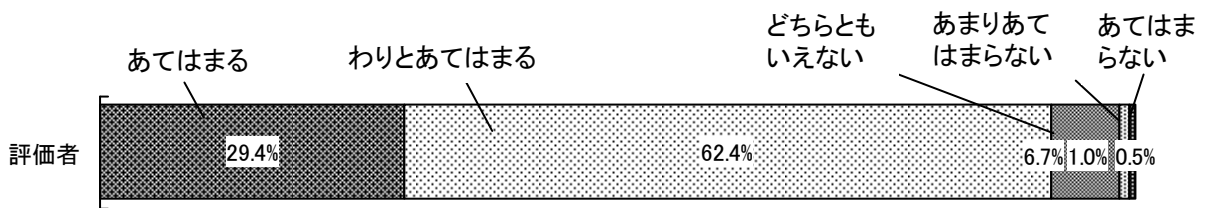


		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (70人)	実数	1	3	17	18	31	70
	割合	1.4%	4.3%	24.3%	25.7%	44.3%	100.0%

評価全体について

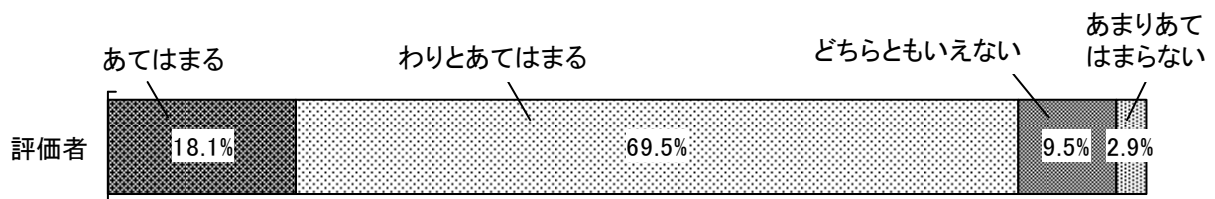
学校や児童生徒の状況を客観的に把握できた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	57	121	13	2	1	194
	割合	29.4%	62.4%	6.7%	1.0%	0.5%	100.0%

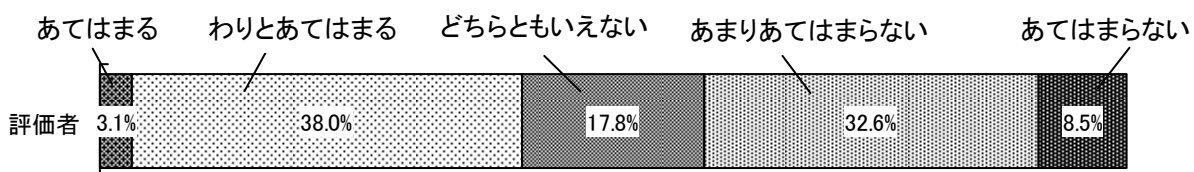
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	19	73	10	3	0	105
	割合	18.1%	69.5%	9.5%	2.9%	0.0%	100.0%

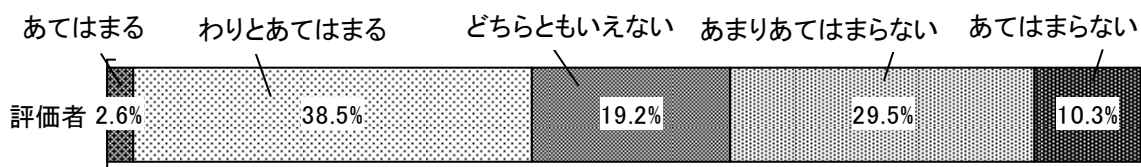
時間的制約のため、客観的に把握できなかった

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (129人)	実数	4	49	23	42	11	129
	割合	3.1%	38.0%	17.8%	32.6%	8.5%	100.0%

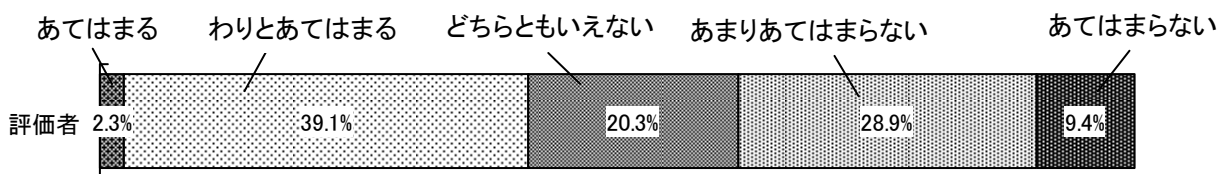
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (78人)	実数	2	30	15	23	8	78
	割合	2.6%	38.5%	19.2%	29.5%	10.3%	100.0%

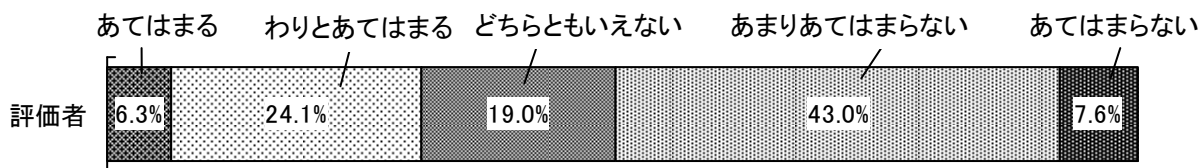
判断材料が不十分なため、客観的に把握できなかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (128人)	実数	3	50	26	37	12	128
	割合	2.3%	39.1%	20.3%	28.9%	9.4%	100.0%

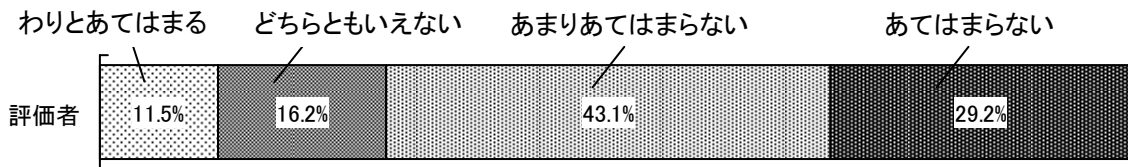
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (79人)	実数	5	19	15	34	6	79
	割合	6.3%	24.1%	19.0%	43.0%	7.6%	100.0%

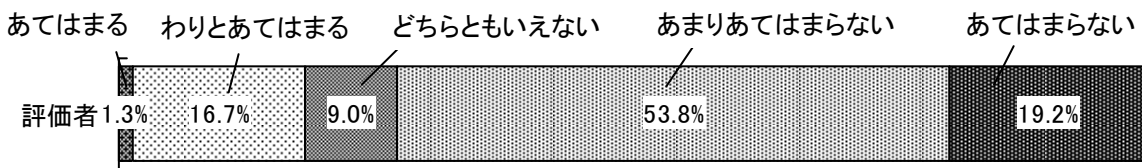
授業観察やヒアリングで取り繕った様子が感じられ、客観的に把握できなかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (130人)	実数	0	15	21	56	38	130
	割合	0.0%	11.5%	16.2%	43.1%	29.2%	100.0%

b.地方実施型

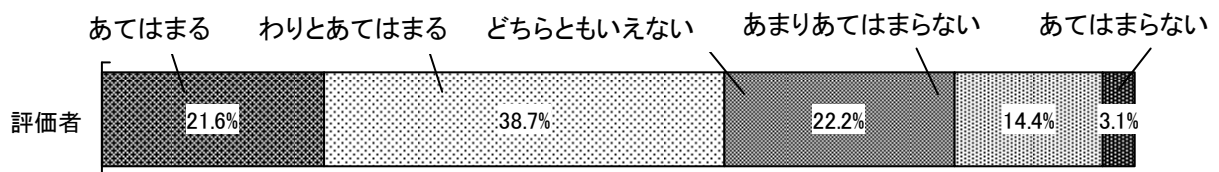


		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (78人)	実数	1	13	7	42	15	78
	割合	1.3%	16.7%	9.0%	53.8%	19.2%	100.0%

評価シートの作成について

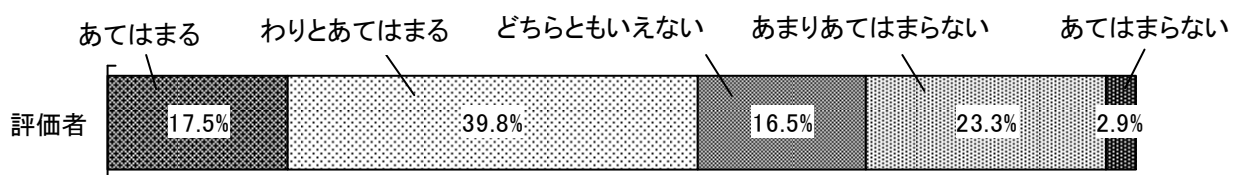
特に困難はなかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	42	75	43	28	6	194
	割合	21.6%	38.7%	22.2%	14.4%	3.1%	100.0%

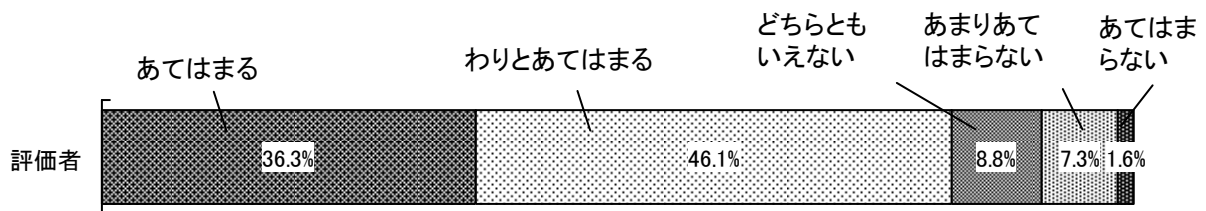
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	18	41	17	24	3	103
	割合	17.5%	39.8%	16.5%	23.3%	2.9%	100.0%

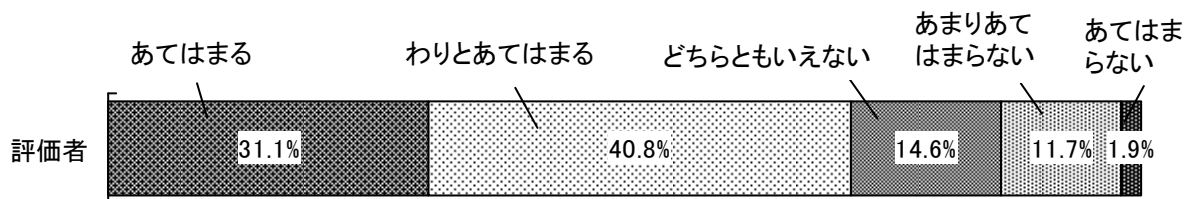
文章表現に気を遣った

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (193人)	実数	70	89	17	14	3	193
	割合	36.3%	46.1%	8.8%	7.3%	1.6%	100.0%

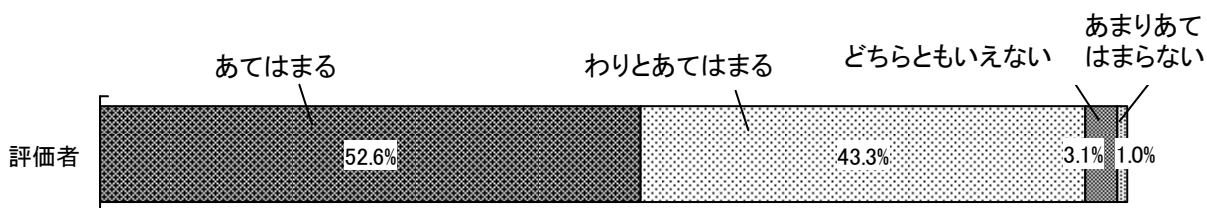
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	32	42	15	12	2	103
	割合	31.1%	40.8%	14.6%	11.7%	1.9%	100.0%

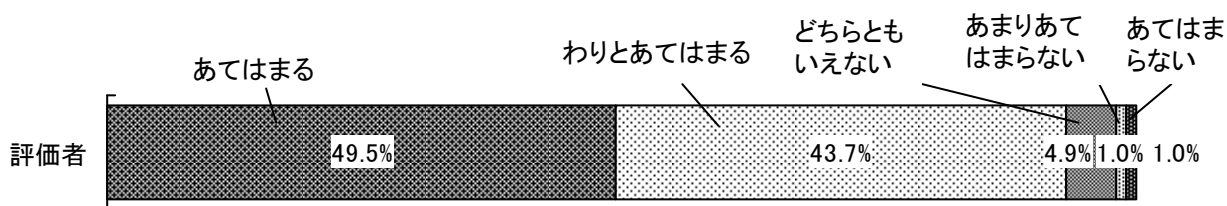
学校の良い点や努力についても記述した

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	102	84	6	2	0	194
	割合	52.6%	43.3%	3.1%	1.0%	0.0%	100.0%

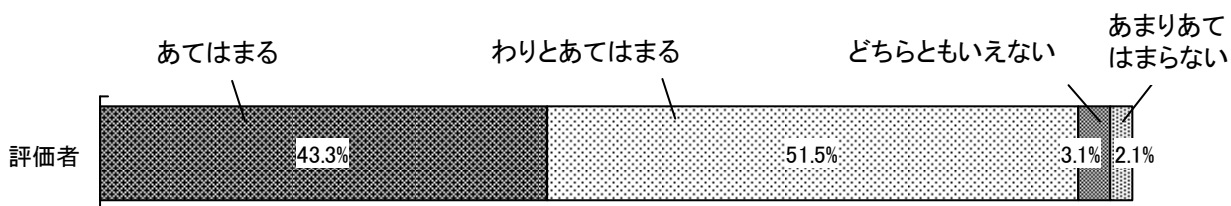
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	51	45	5	1	1	103
	割合	49.5%	43.7%	4.9%	1.0%	1.0%	100.0%

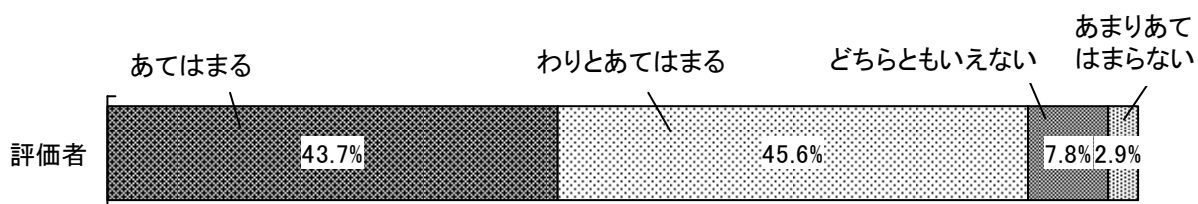
学校が有する課題について指摘した

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	84	100	6	4	0	194
	割合	43.3%	51.5%	3.1%	2.1%	0.0%	100.0%

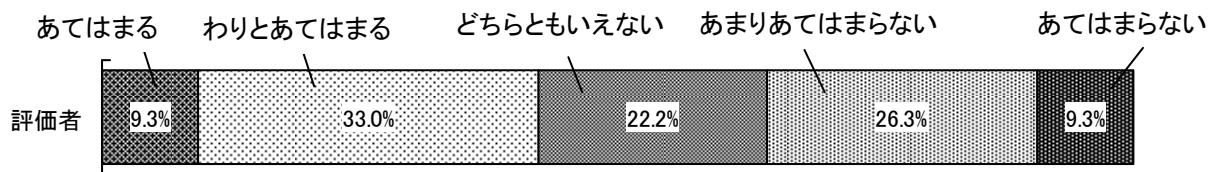
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	45	47	8	3	0	103
	割合	43.7%	45.6%	7.8%	2.9%	0.0%	100.0%

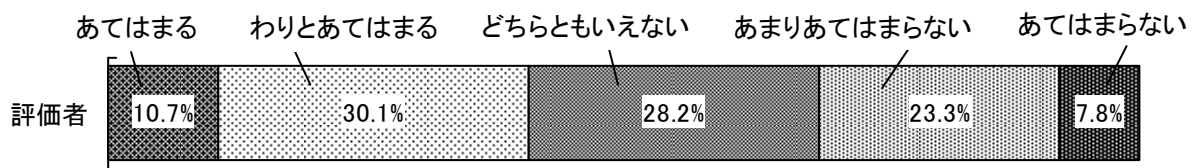
課題を的確に指摘するのは難しかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	18	64	43	51	18	194
	割合	9.3%	33.0%	22.2%	26.3%	9.3%	100.0%

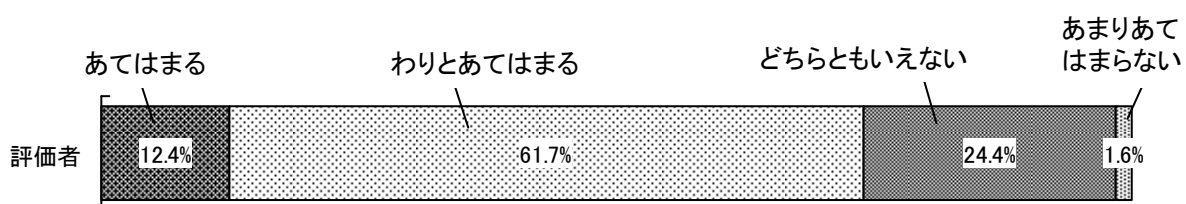
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	11	31	29	24	8	103
	割合	10.7%	30.1%	28.2%	23.3%	7.8%	100.0%

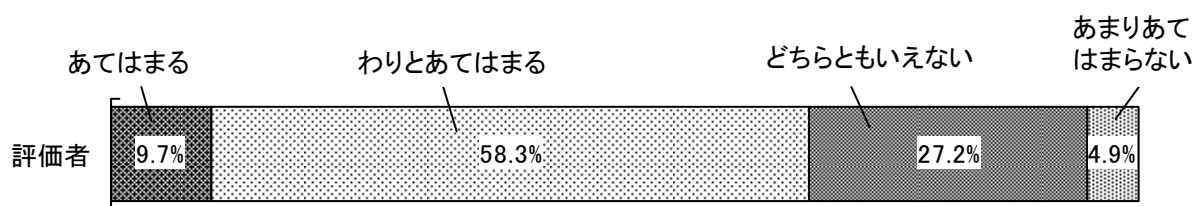
評価の根拠となる客観的事実を明確に述べた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (193人)	実数	24	119	47	3	0	193
	割合	12.4%	61.7%	24.4%	1.6%	0.0%	100.0%

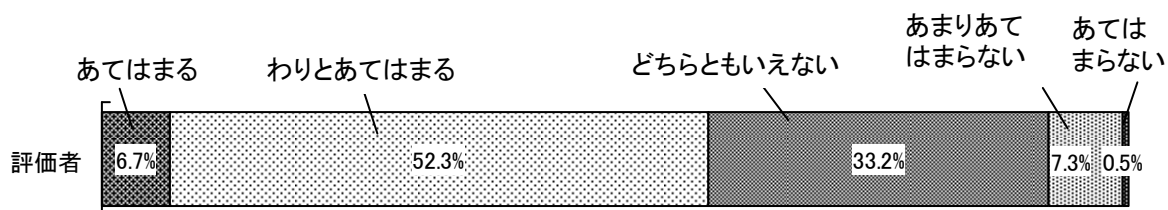
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	10	60	28	5	0	103
	割合	9.7%	58.3%	27.2%	4.9%	0.0%	100.0%

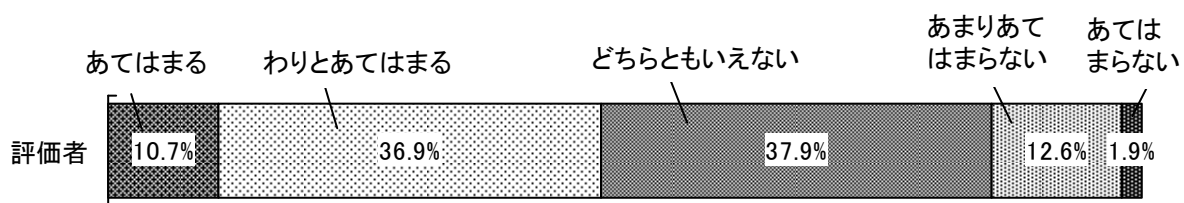
課題の背景等について専門的視点からの分析を述べた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (193人)	実数	13	101	64	14	1	193
	割合	6.7%	52.3%	33.2%	7.3%	0.5%	100.0%

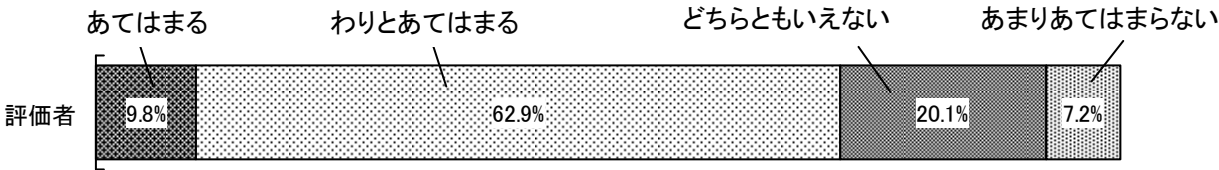
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	11	38	39	13	2	103
	割合	10.7%	36.9%	37.9%	12.6%	1.9%	100.0%

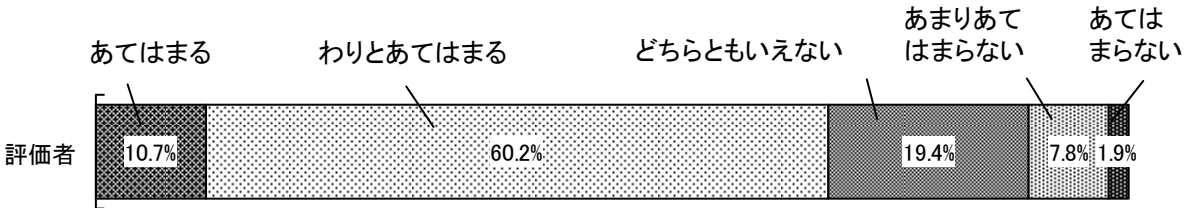
改善のための提案や専門的助言を示した

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	19	122	39	14	0	194
	割合	9.8%	62.9%	20.1%	7.2%	0.0%	100.0%

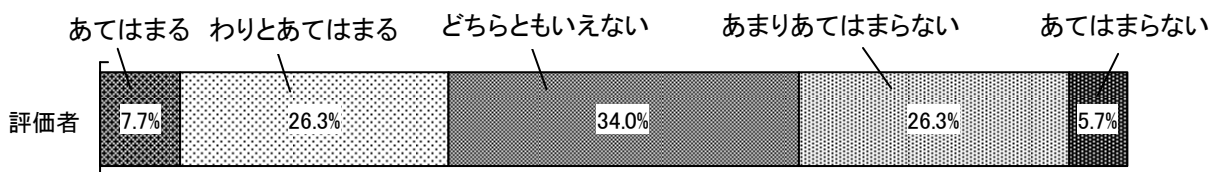
b. 地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	11	62	20	8	2	103
	割合	10.7%	60.2%	19.4%	7.8%	1.9%	100.0%

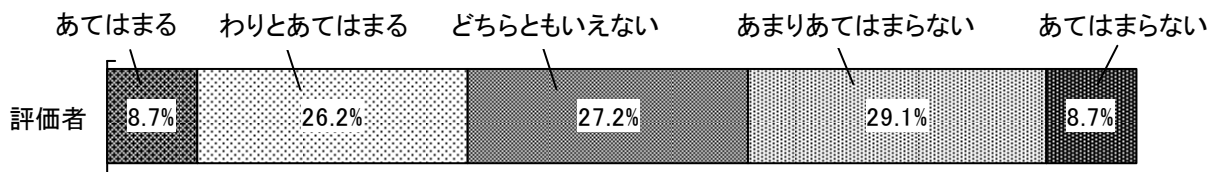
改善策の提示が難しかった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	15	51	66	51	11	194
	割合	7.7%	26.3%	34.0%	26.3%	5.7%	100.0%

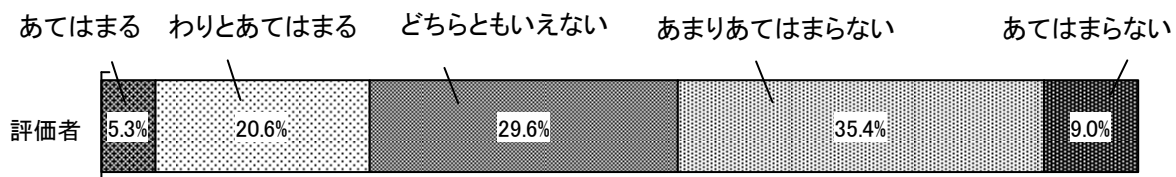
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	9	27	28	30	9	103
	割合	8.7%	26.2%	27.2%	29.1%	8.7%	100.0%

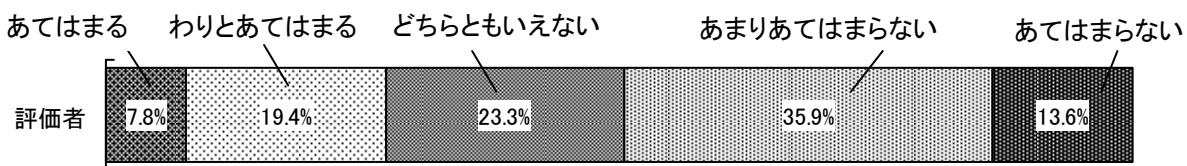
改善策を提示するのは責任が重過ぎると感じた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (189人)	実数	10	39	56	67	17	189
	割合	5.3%	20.6%	29.6%	35.4%	9.0%	100.0%

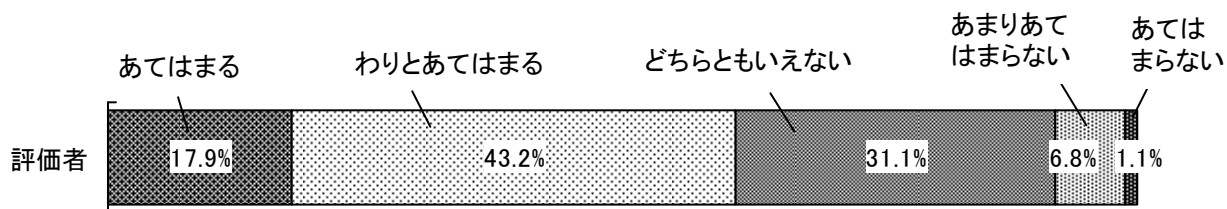
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	8	20	24	37	14	103
	割合	7.8%	19.4%	23.3%	35.9%	13.6%	100.0%

記入しやすい書式であった

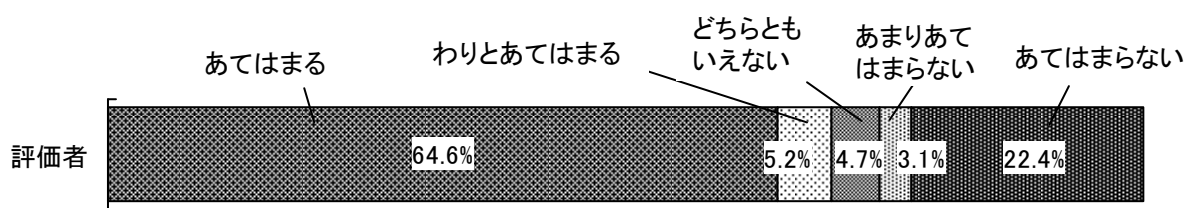
a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (190人)	実数	34	82	59	13	2	190
	割合	17.9%	43.2%	31.1%	6.8%	1.1%	100.0%

評価シートの記入にはパソコンやワープロを使用した

a.国実施型

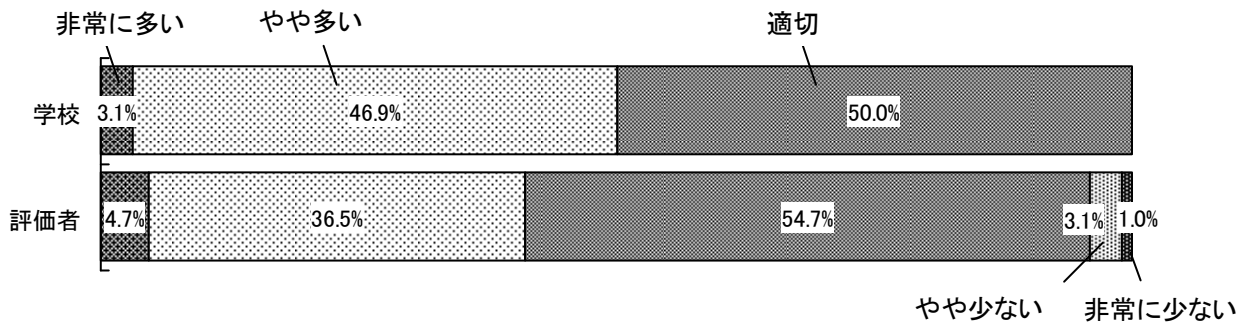


		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (192人)	実数	124	10	9	6	43	192
	割合	64.6%	5.2%	4.7%	3.1%	22.4%	100.0%

調査にかかる負担について

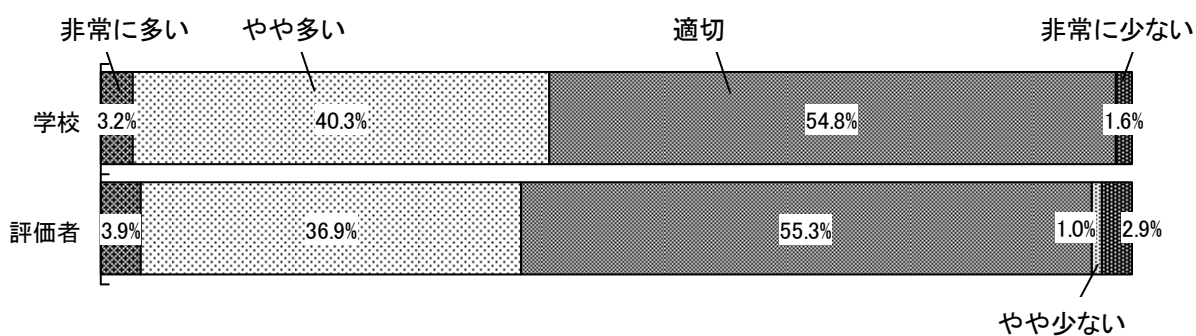
調査準備にかかる作業量

a.国実施型



		非常に多い	やや多い	適切	やや少ない	非常に少ない	合計
学校 (32校)	実数	1	15	16	0	0	32
	割合	3.1%	46.9%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
評価者 (192人)	実数	9	70	105	6	2	192
	割合	4.7%	36.5%	54.7%	3.1%	1.0%	100.0%

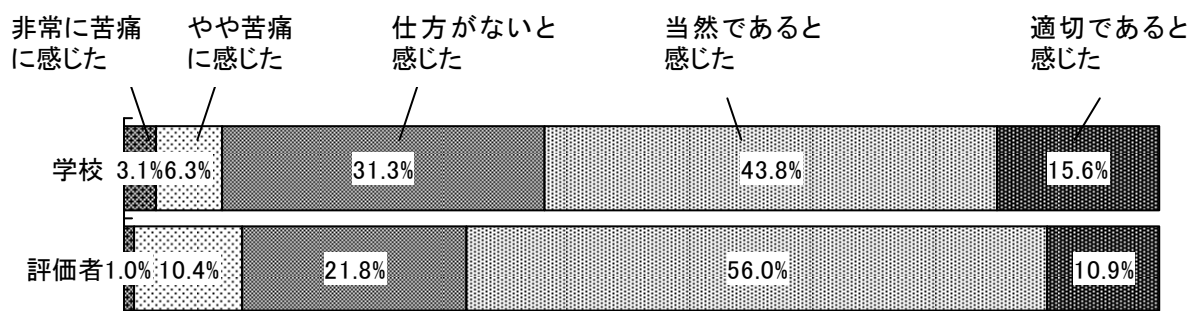
b.地方実施型



		非常に多い	やや多い	適切	やや少ない	非常に少ない	合計
学校 (62校)	実数	2	25	34	0	1	62
	割合	3.2%	40.3%	54.8%	0.0%	1.6%	100.0%
評価者 (103人)	実数	4	38	57	1	3	103
	割合	3.9%	36.9%	55.3%	1.0%	2.9%	100.0%

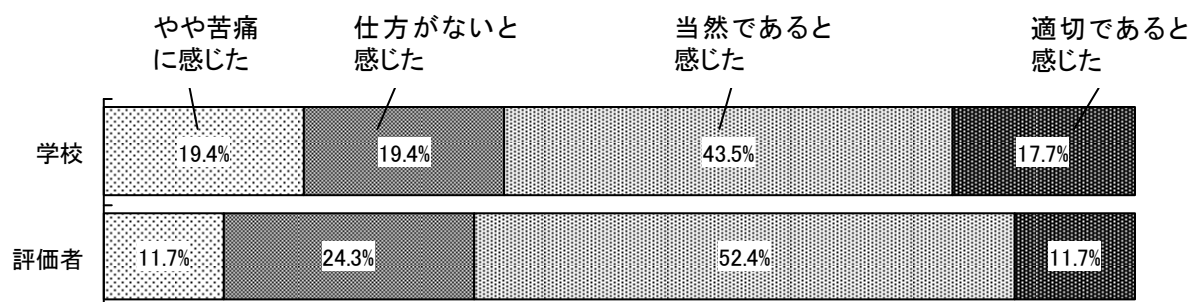
調査準備にかかる作業負担

a.国実施型



		非常に苦痛に感じた	やや苦痛に感じた	仕方がないと感じた	当然であると感じた	適切であると感じた	合計
学校 (32校)	実数	1	2	10	14	5	32
	割合	3.1%	6.3%	31.3%	43.8%	15.6%	100.0%
評価者 (193人)	実数	2	20	42	108	21	193
	割合	1.0%	10.4%	21.8%	56.0%	10.9%	100.0%

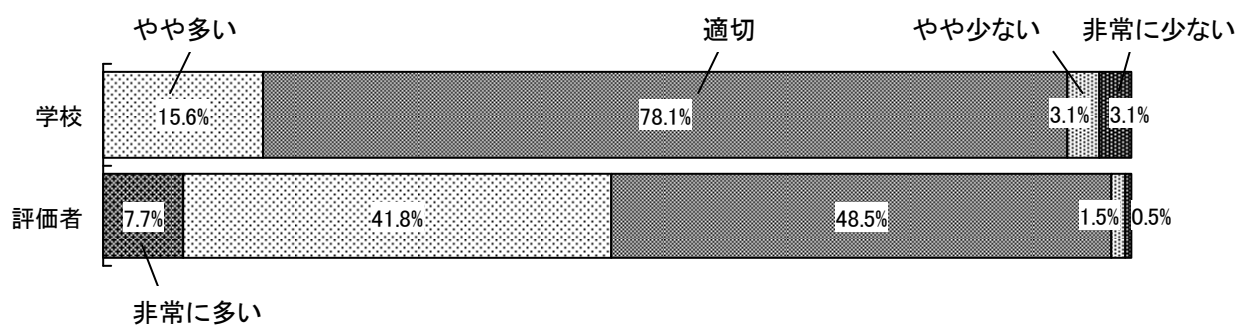
b.地方実施型



		非常に苦痛に感じた	やや苦痛に感じた	仕方がないと感じた	当然であると感じた	適切であると感じた	合計
学校 (62校)	実数	0	12	12	27	11	62
	割合	0.0%	19.4%	19.4%	43.5%	17.7%	100.0%
評価者 (103人)	実数	0	12	25	54	12	103
	割合	0.0%	11.7%	24.3%	52.4%	11.7%	100.0%

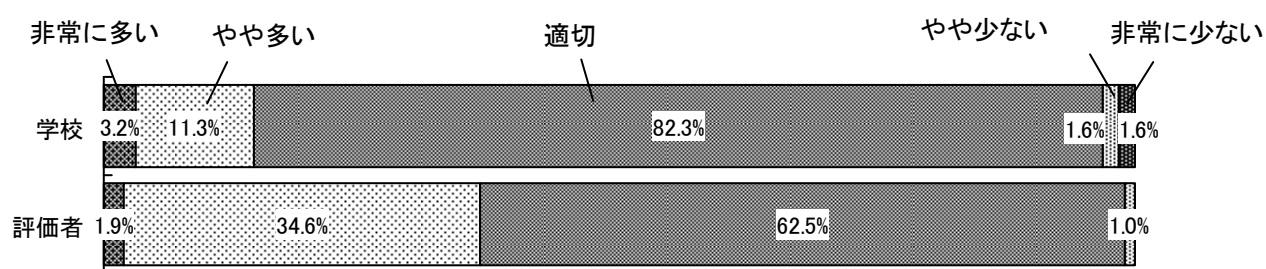
評価チーム訪問中の作業量

a. 国実施型



		非常に多い	やや多い	適切	やや少ない	非常に少ない	合計
学校 (32校)	実数	0	5	25	1	1	32
	割合	0.0%	15.6%	78.1%	3.1%	3.1%	100.0%
評価者 (194人)	実数	15	81	94	3	1	194
	割合	7.7%	41.8%	48.5%	1.5%	0.5%	100.0%

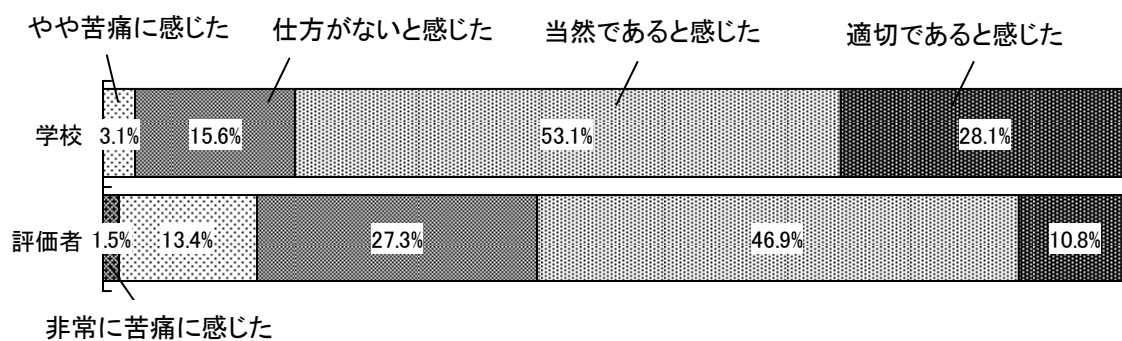
b.地方実施型



		非常に多い	やや多い	適切	やや少ない	非常に少ない	合計
学校 (62校)	実数	2	7	51	1	1	62
	割合	3.2%	11.3%	82.3%	1.6%	1.6%	100.0%
評価者 (104人)	実数	2	36	65	1	0	104
	割合	1.9%	34.6%	62.5%	1.0%	0.0%	100.0%

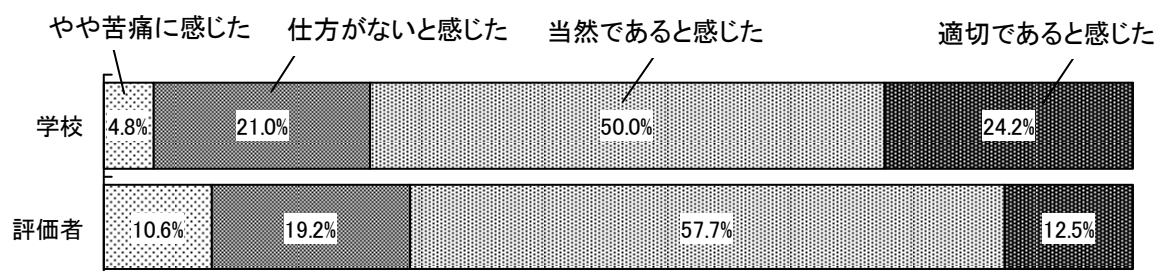
評価チーム訪問中の作業負担

a. 国実施型



		非常に苦痛に感じた	やや苦痛に感じた	仕方がないと感じた	当然であると感じた	適切であると感じた	合計
学校 (32校)	実数	0	1	5	17	9	32
	割合	0.0%	3.1%	15.6%	53.1%	28.1%	100.0%
評価者 (194人)	実数	3	26	53	91	21	194
	割合	1.5%	13.4%	27.3%	46.9%	10.8%	100.0%

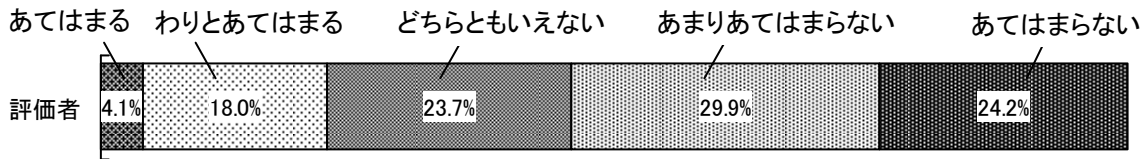
b.地方実施型



		非常に苦痛に感じた	やや苦痛に感じた	仕方がないと感じた	当然であると感じた	適切であると感じた	合計
学校 (62校)	実数	0	3	13	31	15	62
	割合	0.0%	4.8%	21.0%	50.0%	24.2%	100.0%
評価者 (104人)	実数	0	11	20	60	13	104
	割合	0.0%	10.6%	19.2%	57.7%	12.5%	100.0%

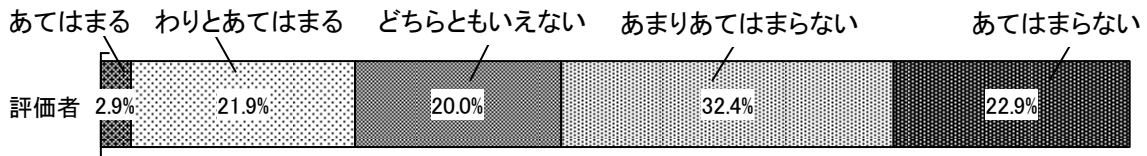
本務への差し障りがある

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	8	35	46	58	47	194
	割合	4.1%	18.0%	23.7%	29.9%	24.2%	100.0%

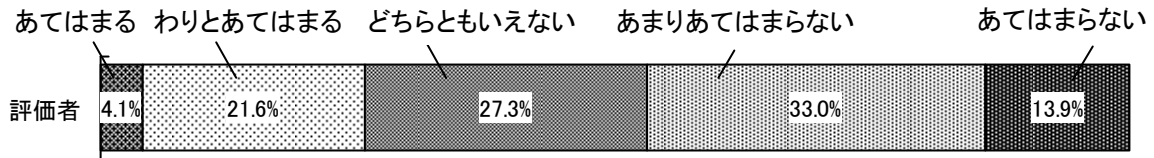
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	3	23	21	34	24	105
	割合	2.9%	21.9%	20.0%	32.4%	22.9%	100.0%

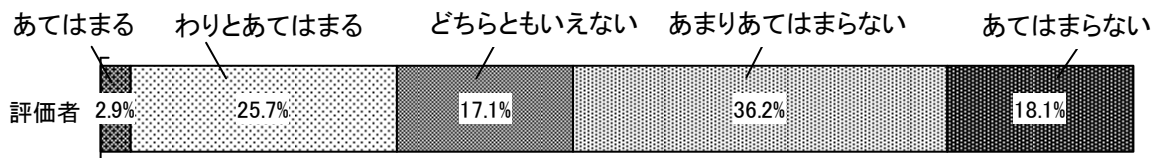
身体的・精神的な負担が大きい

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (194人)	実数	8	42	53	64	27	194
	割合	4.1%	21.6%	27.3%	33.0%	13.9%	100.0%

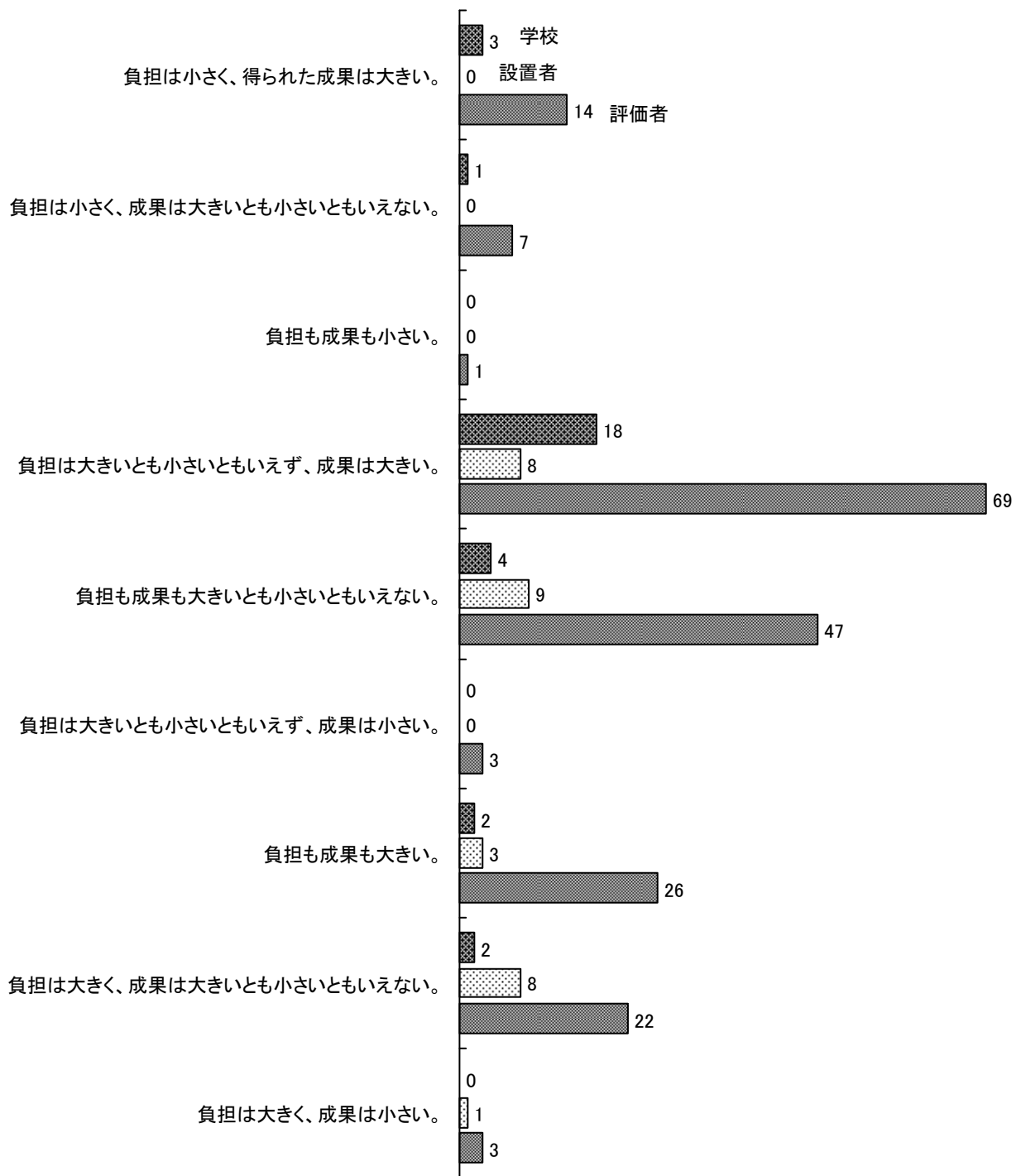
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (105人)	実数	3	27	18	38	19	105
	割合	2.9%	25.7%	17.1%	36.2%	18.1%	100.0%

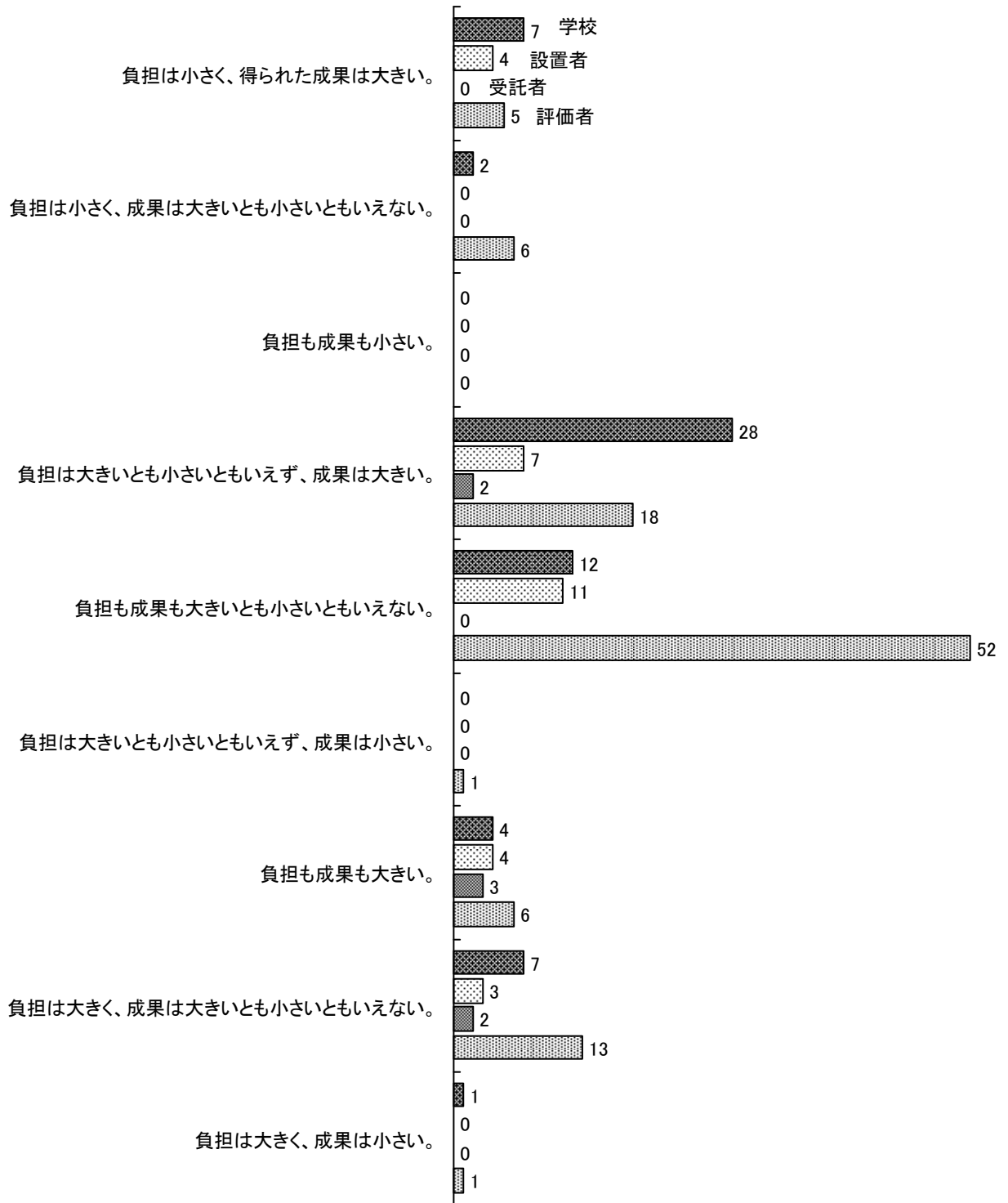
調査にかかる負担と得られた成果について

a. 国実施型



	学校 (30校)	設置者 (29団体)	評価者 (192人)
負担は小さく、得られた成果は大きい。	3	0	14
負担は小さく、成果は大きいとも小さいともいえない。	1	0	7
負担も成果も小さい。	0	0	1
負担は大きいとも小さいともいえず、成果は大きい。	18	8	69
負担も成果も大きいとも小さいともいえない。	4	9	47
負担は大きいとも小さいともいえず、成果は小さい。	0	0	3
負担も成果も大きい。	2	3	26
負担は大きく、成果は大きいとも小さいともいえない。	2	8	22
負担は大きく、成果は小さい。	0	1	3

b.地方実施型



	学校 (61校)	設置者 (29団体)	受託者 (7団体)	評価者 (102人)
負担は小さく、得られた成果は大きい。	7	4	0	5
負担は小さく、成果は大きいとも小さいともいえない。	2	0	0	6
負担も成果も小さい。	0	0	0	0
負担は大きいとも小さいともいえず、成果は大きい。	28	7	2	18
負担も成果も大きいとも小さいともいえない。	12	11	0	52
負担は大きいとも小さいともいえず、成果は小さい。	0	0	0	1
負担も成果も大きい。	4	4	3	6
負担は大きく、成果は大きいとも小さいともいえない。	7	3	2	13
負担は大きく、成果は小さい。	1	0	0	1

(3) 評価者について

① 評価者の在り方

必要な資質について

評価者の選定に際して重視した点は何か

b. 地方実施型

	設置者 (7 団体)	受託者 (7 団体)
A. 専門分野	32	31
B. 経歴・業績	27	24
C. 年齢	1	1
D. 居住地域	9	9
E. 第三者性	17	22
F. 現在の職業・肩書	18	9
G. 情報機器やネットワークを使いこなす能力	0	0
H. その他	0	0

* 回答順位をポイント(1 位を 5 ポイント、2 位を 4 ポイント、3 位を 3 ポイント、4 位を 2 ポイント、5 位を 1 ポイント)に置き換えて、選択肢ごとにポイントを足して算出しています。

リーダーの選定に際して重視した点は何か

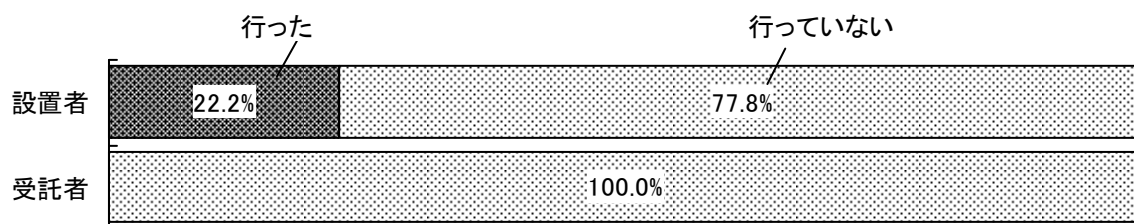
b.地方実施型

	設置者 (7 団体)	受託者 (7 団体)
A. 専門分野	24	25
B. 経歴・業績	21	20
C. 識見・人柄	21	14
D. 年齢	4	1
E. 居住地域	0	4
F. 第三者性	2	6
G. 現在の職業・肩書	10	12
H. 第三者評価の経験	13	13
I. その他	0	0

* 回答順位をポイント(1 位を 5 ポイント、2 位を 4 ポイント、3 位を 3 ポイント、4 位を 2 ポイント、5 位を 1 ポイント)に置き換えて、選択肢ごとにポイントを足して算出しています。

評価者の資質の確認・担保について

b.地方実施型

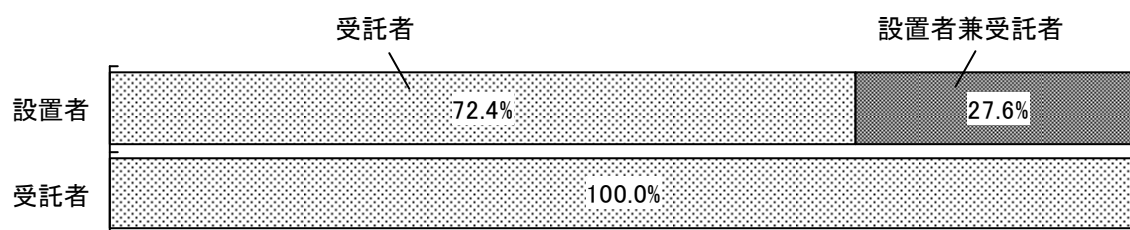


		行った	行っていない	合計
設置者 (9団体)	実数	2	7	9
	割合	22.2%	77.8%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	7	7
	割合	0.0%	100.0%	100.0%

チームの編成について

誰がチームを編成したか

b.地方実施型



		設置者	受託者	設置者 兼受託者	合計
設置者 (29団体)	実数	0	21	8	29
	割合	0.0%	72.4%	27.6%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	7	0	7
	割合	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

評価チームの編成に際して配慮した点は何か

b.地方実施型

	設置者 (7 団体)	受託者 (7 団体)
A. 専門分野	32	32
B. 経歴・業績	26	27
C. 年齢	8	3
D. 性別	1	2
E. 現在の職業・肩書	17	13
F. 地域の教育に対する知見の有無	17	13
G. その他	0	0

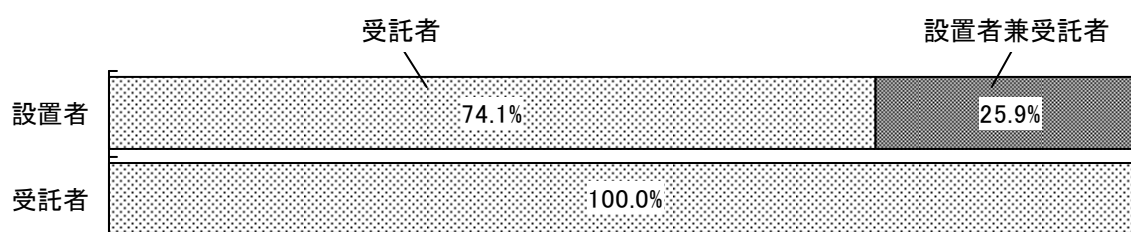
* 回答順位をポイント(1 位を 5 ポイント、2 位を 4 ポイント、3 位を 3 ポイント、4 位を 2 ポイント、5 位を 1 ポイント)に置き換えて、選択肢ごとにポイントを足して算出しています。

③評価者の確保

評価者の選定・確保

誰が評価者の選定・確保をしたか

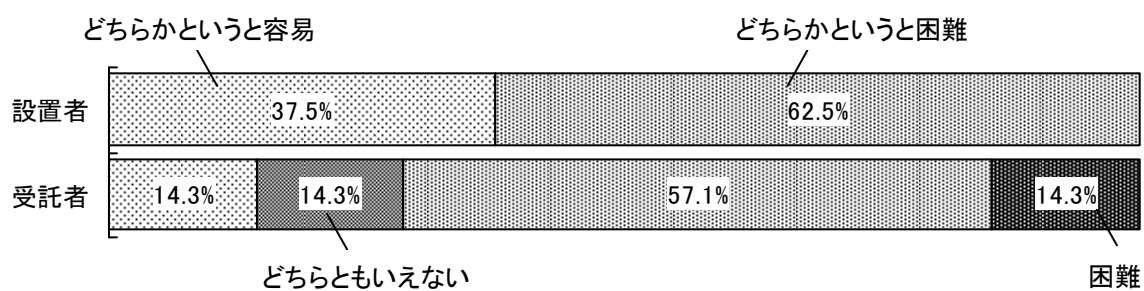
b.地方実施型



		設置者	受託者	設置者兼受託者	合計
設置者 (27団体)	実数	0	20	7	27
	割合	0.0%	74.1%	25.9%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	7	0	7
	割合	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%

評価者の選定・確保は容易だったか

b.地方実施型

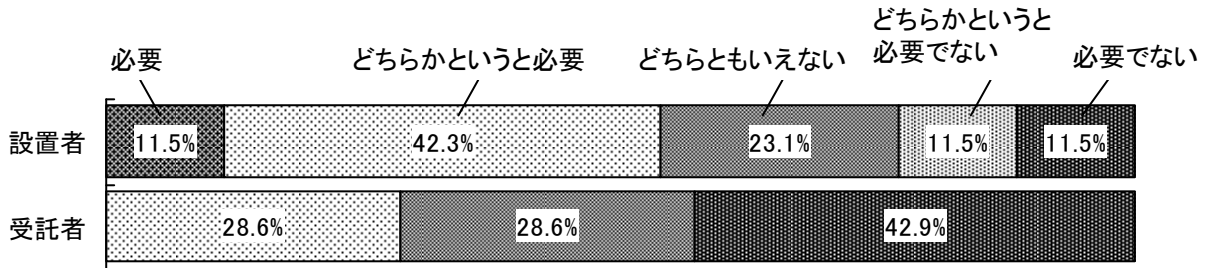


		容易	どちらかとい うと容易	どちらともい えない	どちらかとい うと困難	困難	合計
設置者 (8団体)	実数	0	3	0	5	0	8
	割合	0.0%	37.5%	0.0%	62.5%	0.0%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	1	1	4	1	7
	割合	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	100.0%

認証・育成

評価者の資格・認証制度の必要性について

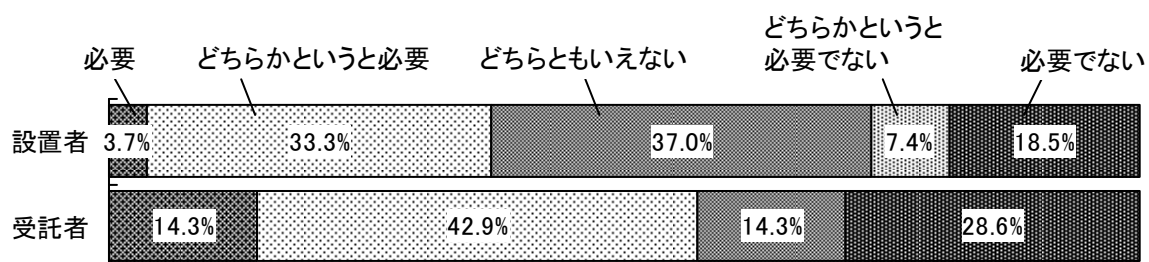
b.地方実施型



		必要	どちらかという必要	どちらともいえない	どちらかという必要でない	必要でない	合計
設置者 (26団体)	実数	3	11	6	3	3	26
	割合	11.5%	42.3%	23.1%	11.5%	11.5%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	2	2	0	3	7
	割合	0.0%	28.6%	28.6%	0.0%	42.9%	100.0%

大学・大学院(専門職大学院を含む)等での評価者の育成の必要性について

b.地方実施型

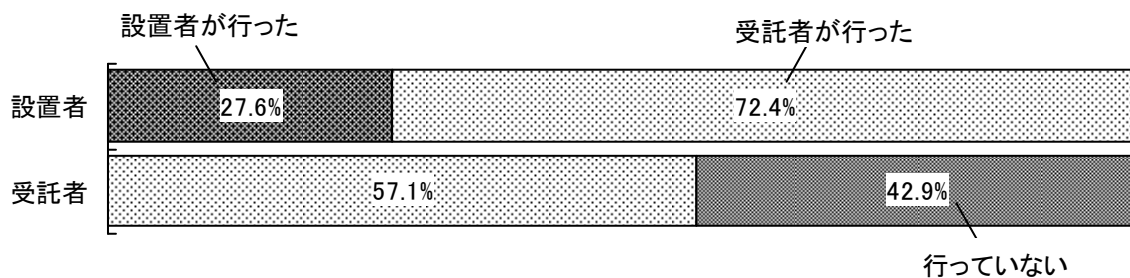


		必要	どちらかという必要	どちらともいえない	どちらかという必要でない	必要でない	合計
設置者 (27団体)	実数	1	9	10	2	5	27
	割合	3.7%	33.3%	37.0%	7.4%	18.5%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	1	3	1	0	2	7
	割合	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	100.0%

評価者の資質・能力の向上について

評価者に対する事前の研修(業務の内容や評価方法についての)説明について

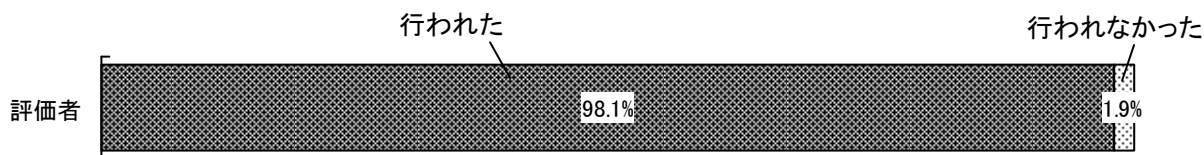
b.地方実施型



		設置者が行った	受託者が行った	行っていない	合計
設置者 (29団体)	実数	8	21	0	29
	割合	27.6%	72.4%	0.0%	100.0%
受託者 (7団体)	実数	0	4	3	7
	割合	0.0%	57.1%	42.9%	100.0%

評価者に対する事前の研修(業務内容や評価方法の説明)が行われたか

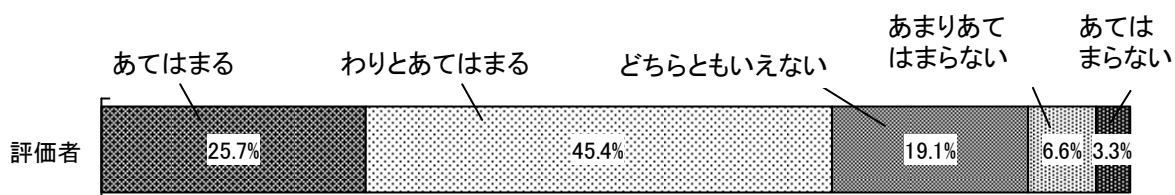
b.地方実施型



		行われた	行われなかつた	合計
評価者 (105人)	実数	103	2	105
	割合	98.1%	1.9%	100.0%

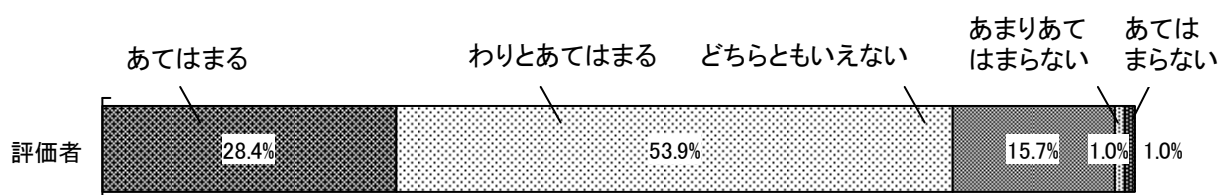
評価者に対する研修の内容は適切であった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (183人)	実数	47	83	35	12	6	183
	割合	25.7%	45.4%	19.1%	6.6%	3.3%	100.0%

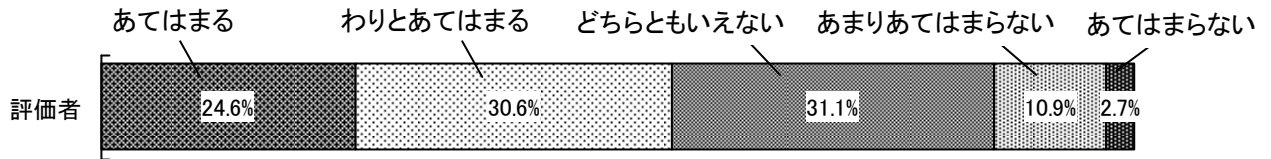
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (102人)	実数	29	55	16	1	1	102
	割合	28.4%	53.9%	15.7%	1.0%	1.0%	100.0%

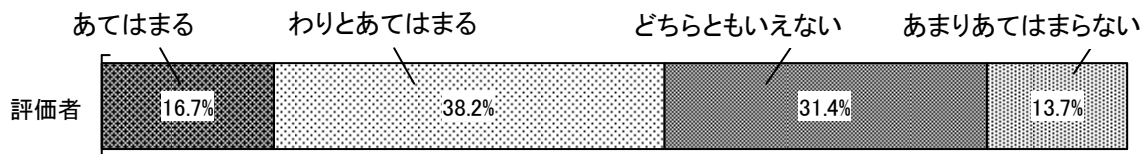
評価者に対する研修の回数は適切であった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (183人)	実数	45	56	57	20	5	183
	割合	24.6%	30.6%	31.1%	10.9%	2.7%	100.0%

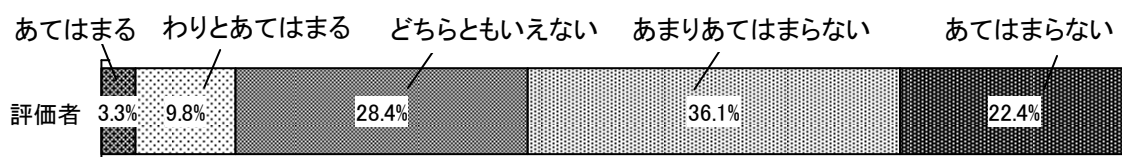
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (102人)	実数	17	39	32	14	0	102
	割合	16.7%	38.2%	31.4%	13.7%	0.0%	100.0%

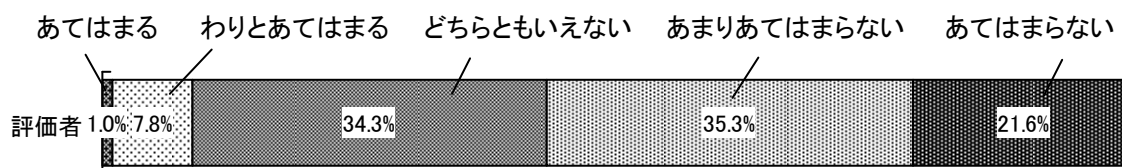
評価者に対する研修が不十分だと感じた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (183人)	実数	6	18	52	66	41	183
	割合	3.3%	9.8%	28.4%	36.1%	22.4%	100.0%

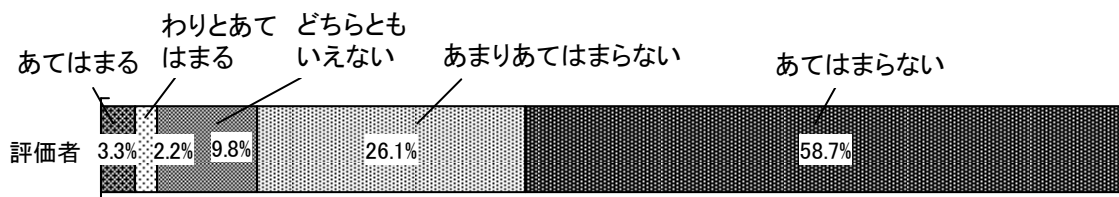
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (102人)	実数	1	8	35	36	22	102
	割合	1.0%	7.8%	34.3%	35.3%	21.6%	100.0%

評価者に対する研修は必要ないと感じた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (184人)	実数	6	4	18	48	108	184
	割合	3.3%	2.2%	9.8%	26.1%	58.7%	100.0%

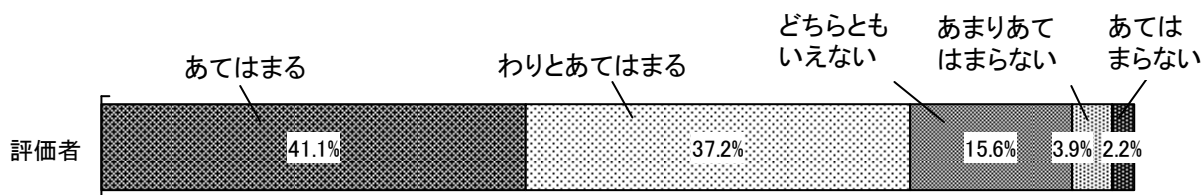
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	0	1	5	38	59	103
	割合	0.0%	1.0%	4.9%	36.9%	57.3%	100.0%

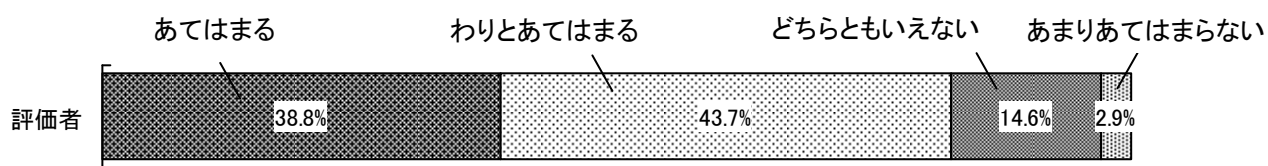
評価者に対する研修は役立った

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (180人)	実数	74	67	28	7	4	180
	割合	41.1%	37.2%	15.6%	3.9%	2.2%	100.0%

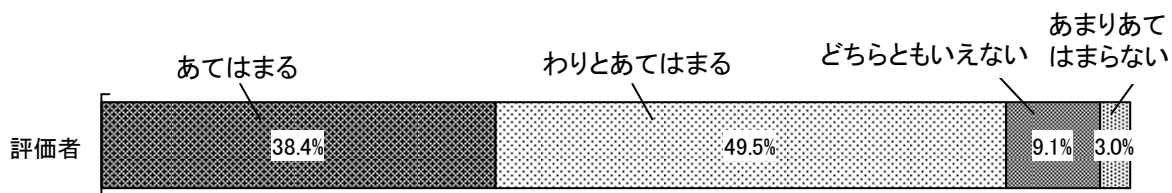
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (103人)	実数	40	45	15	3	0	103
	割合	38.8%	43.7%	14.6%	2.9%	0.0%	100.0%

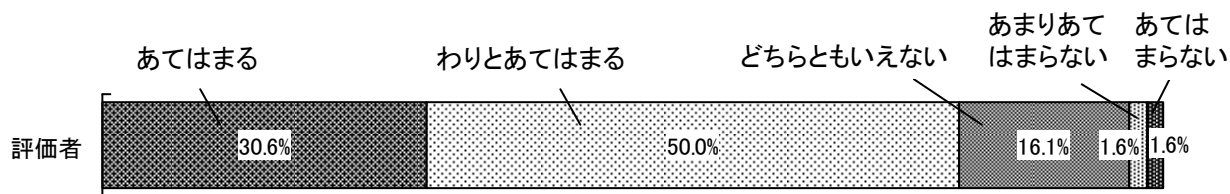
経験が増えるにしたがって、評価が適切に行えると感じるようになった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (99人)	実数	38	49	9	3	0	99
	割合	38.4%	49.5%	9.1%	3.0%	0.0%	100.0%

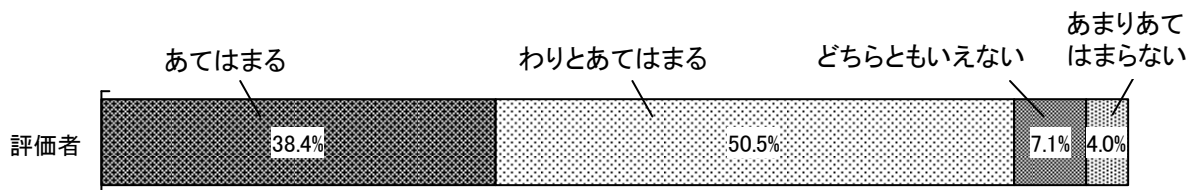
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (62人)	実数	19	31	10	1	1	62
	割合	30.6%	50.0%	16.1%	1.6%	1.6%	100.0%

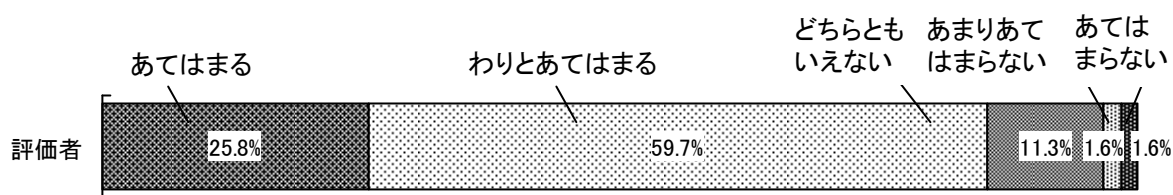
経験が増えるにしたがって、手際よく評価できるようになった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (99人)	実数	38	50	7	4	0	99
	割合	38.4%	50.5%	7.1%	4.0%	0.0%	100.0%

b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
評価者 (62人)	実数	16	37	7	1	1	62
	割合	25.8%	59.7%	11.3%	1.6%	1.6%	100.0%

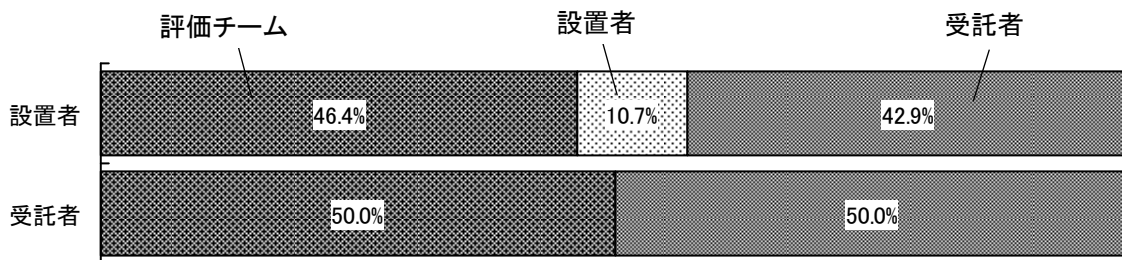
(4) 評価結果とそれを踏まえた改善策について

① 評価結果の取りまとめ

取りまとめ方法について

誰が評価報告書を取りまとめ(作成)しましたか

b. 地方実施型

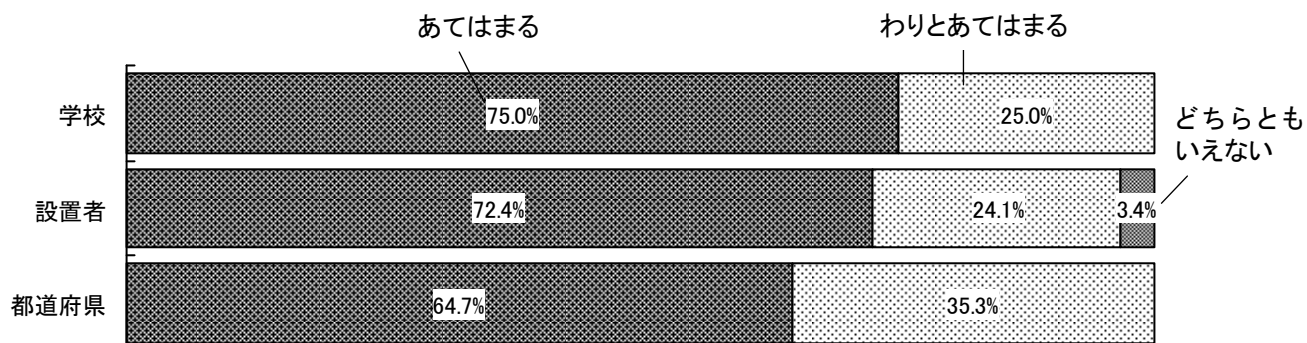


		評価チーム	設置者	受託者	合計
設置者 (28団体)	実数	13	3	12	28
	割合	46.4%	10.7%	42.9%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	3	0	3	6
	割合	50.0%	0.0%	50.0%	100.0%

報告書の在り方について

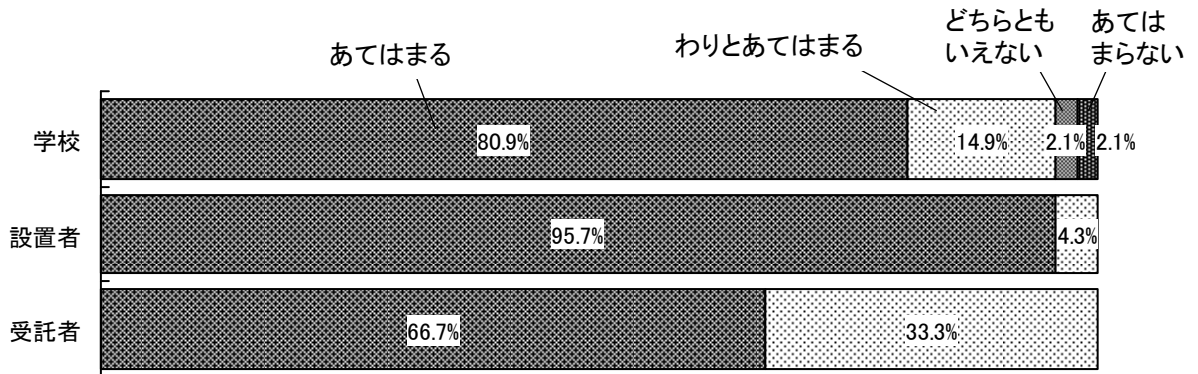
報告書には、学校の良い点や努力についても記述されていた

a. 国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	24	8	0	0	0	32
	割合	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	21	7	1	0	0	29
	割合	72.4%	24.1%	3.4%	0.0%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	11	6	0	0	0	17
	割合	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

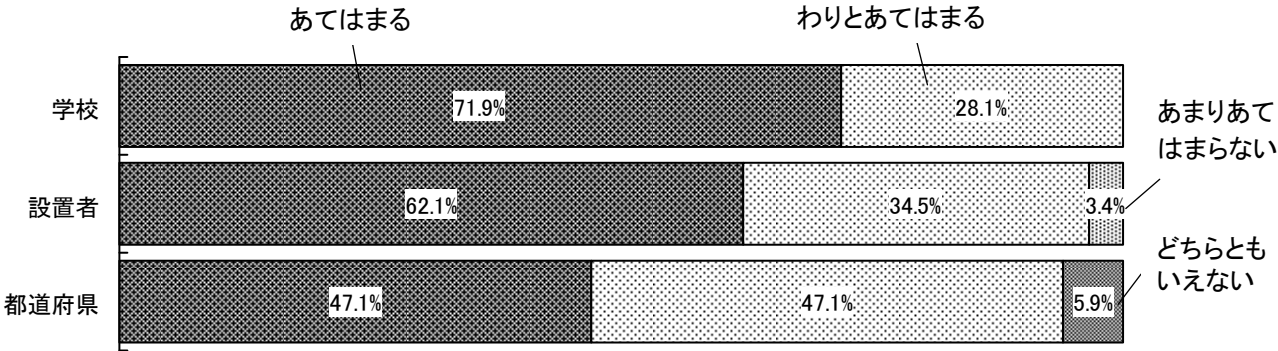
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (47校)	実数	38	7	1	0	1	47
	割合	80.9%	14.9%	2.1%	0.0%	2.1%	100.0%
設置者 (23団体)	実数	22	1	0	0	0	23
	割合	95.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	2	1	0	0	0	3
	割合	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

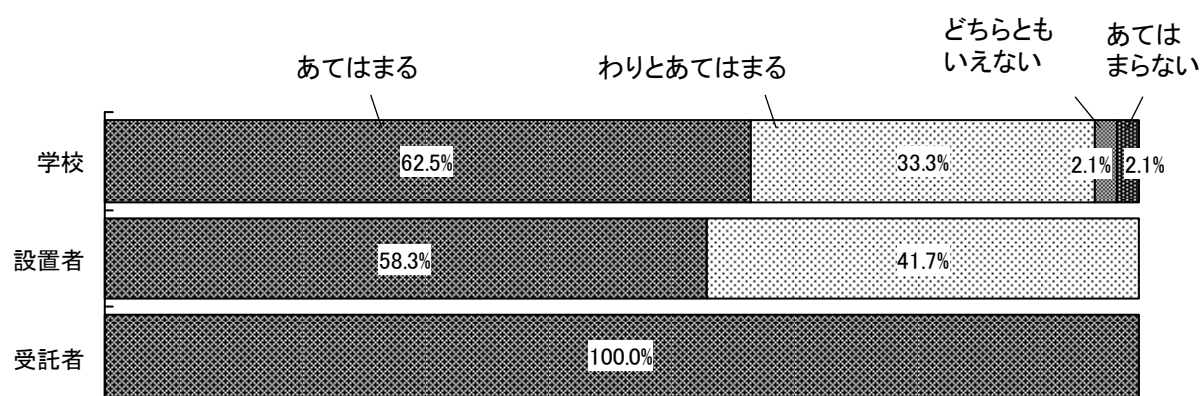
報告書では、学校が有する課題について指摘されていた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	23	9	0	0	0	32
	割合	71.9%	28.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	18	10	0	1	0	29
	割合	62.1%	34.5%	0.0%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	8	8	1	0	0	17
	割合	47.1%	47.1%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%

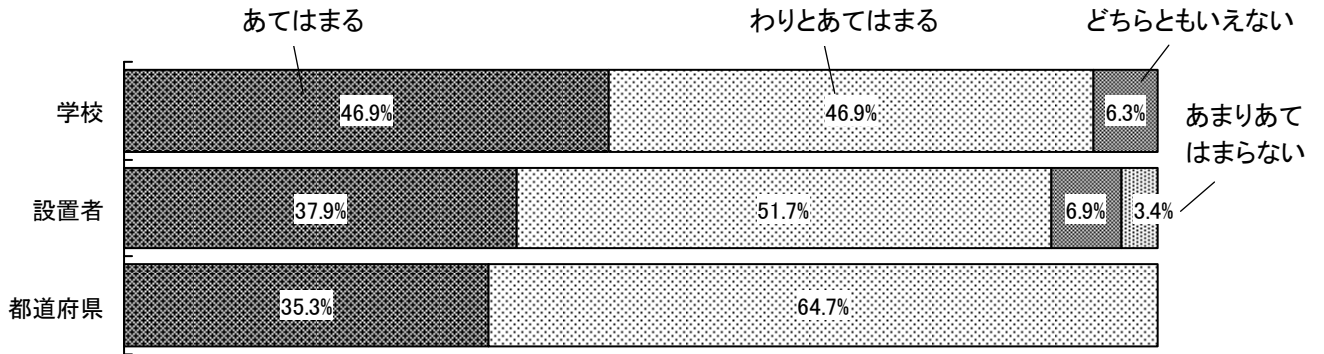
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (48校)	実数	30	16	1	0	1	48
	割合	62.5%	33.3%	2.1%	0.0%	2.1%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	14	10	0	0	0	24
	割合	58.3%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	3	0	0	0	0	3
	割合	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

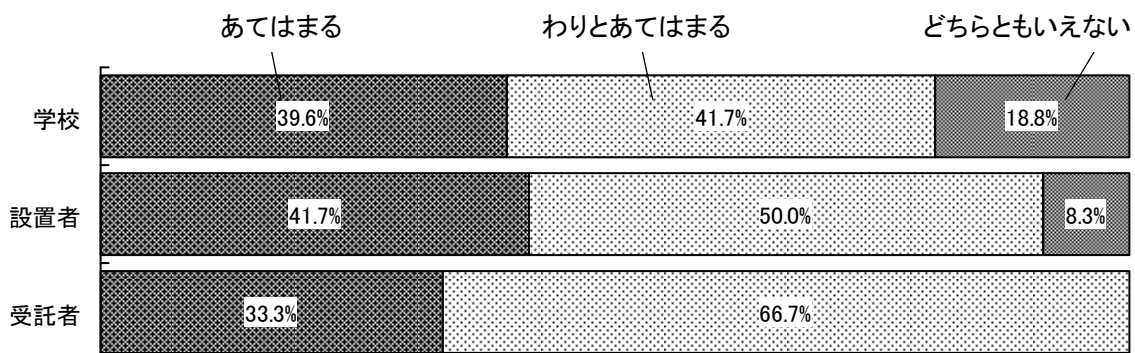
報告書には、評価の根拠となる客観的事実が明確に述べられていた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	15	15	2	0	0	32
	割合	46.9%	46.9%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	11	15	2	1	0	29
	割合	37.9%	51.7%	6.9%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	6	11	0	0	0	17
	割合	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

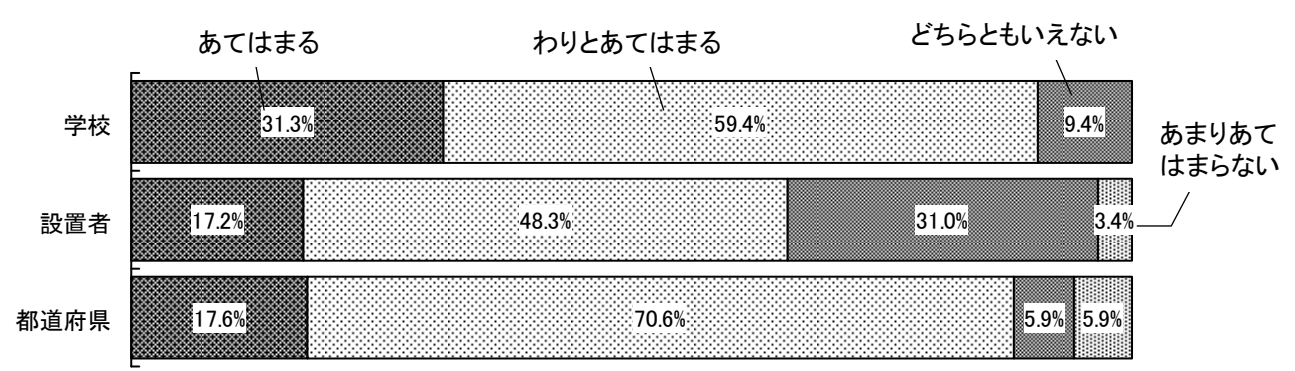
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (48校)	実数	19	20	9	0	0	48
	割合	39.6%	41.7%	18.8%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	10	12	2	0	0	24
	割合	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	1	2	0	0	0	3
	割合	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

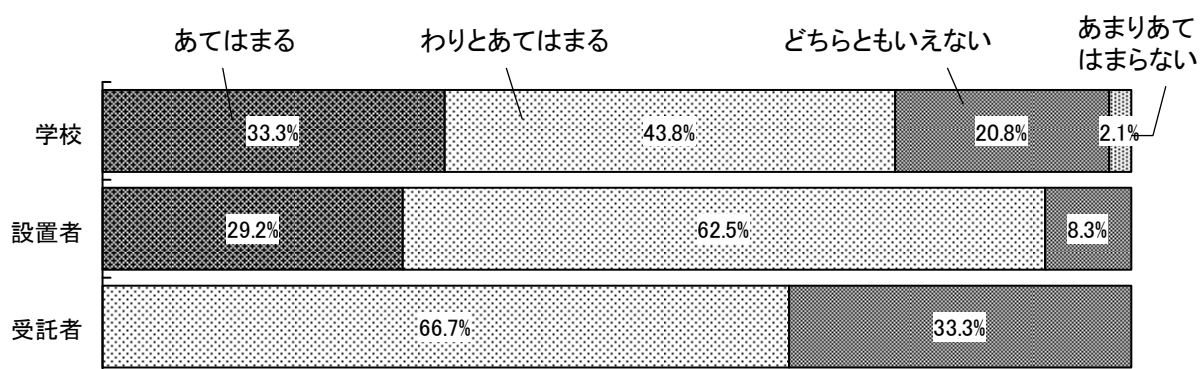
報告書には、課題の背景等について専門的視点からの分析が述べられていた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	10	19	3	0	0	32
	割合	31.3%	59.4%	9.4%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	5	14	9	1	0	29
	割合	17.2%	48.3%	31.0%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	3	12	1	1	0	17
	割合	17.6%	70.6%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%

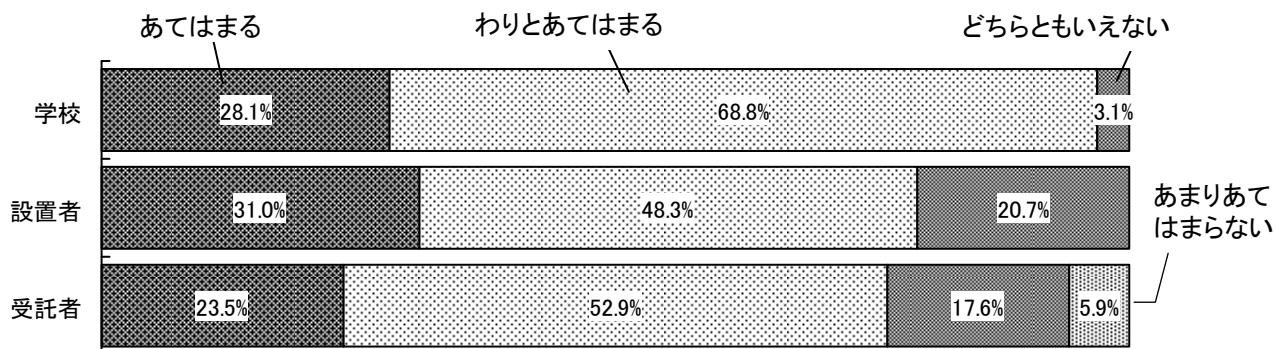
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (48校)	実数	16	21	10	1	0	48
	割合	33.3%	43.8%	20.8%	2.1%	0.0%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	7	15	2	0	0	24
	割合	29.2%	62.5%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	0	2	1	0	0	3
	割合	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

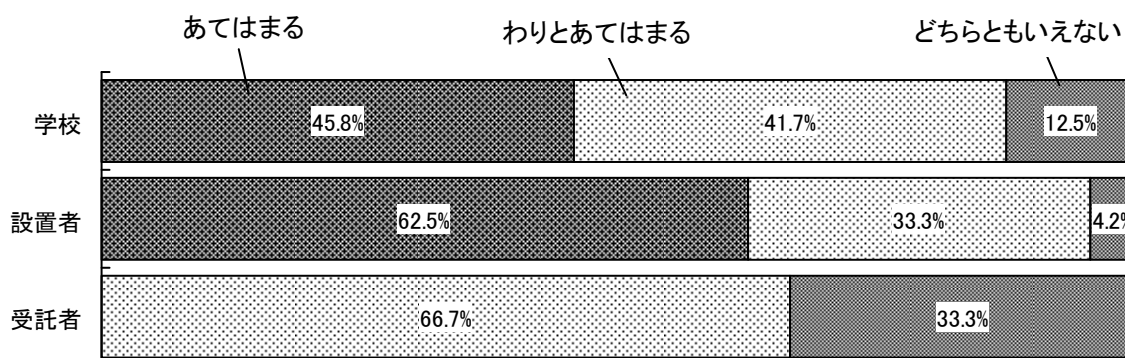
報告書には、改善のための提案や専門的助言が示されていた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	9	22	1	0	0	32
	割合	28.1%	68.8%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	9	14	6	0	0	29
	割合	31.0%	48.3%	20.7%	0.0%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	4	9	3	1	0	17
	割合	23.5%	52.9%	17.6%	5.9%	0.0%	100.0%

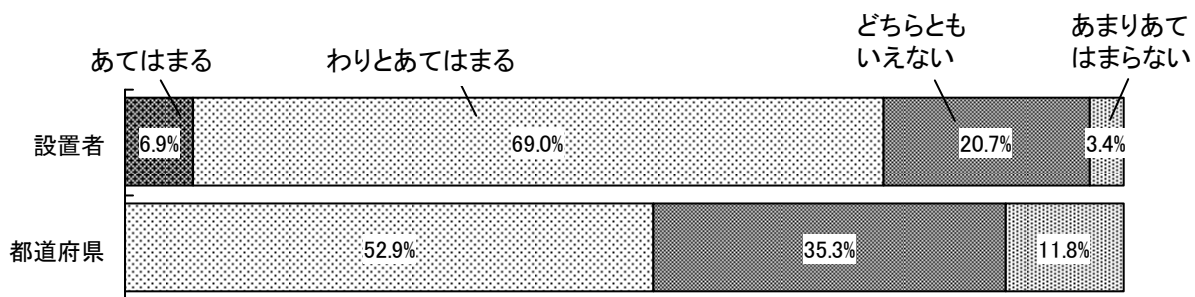
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (48校)	実数	22	20	6	0	0	48
	割合	45.8%	41.7%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	15	8	1	0	0	24
	割合	62.5%	33.3%	4.2%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	0	2	1	0	0	3
	割合	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%

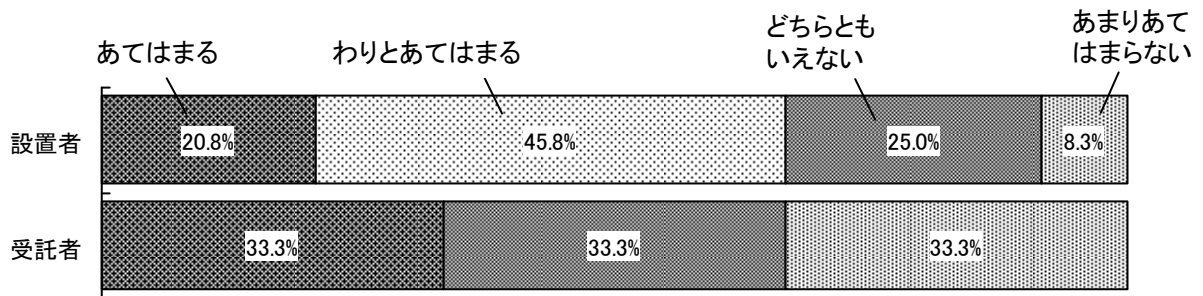
報告書は、今後の教育行政における具体的な方策を示唆してくれた

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
設置者 (29団体)	実数	2	20	6	1	0	29
	割合	6.9%	69.0%	20.7%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	0	9	6	2	0	17
	割合	0.0%	52.9%	35.3%	11.8%	0.0%	100.0%

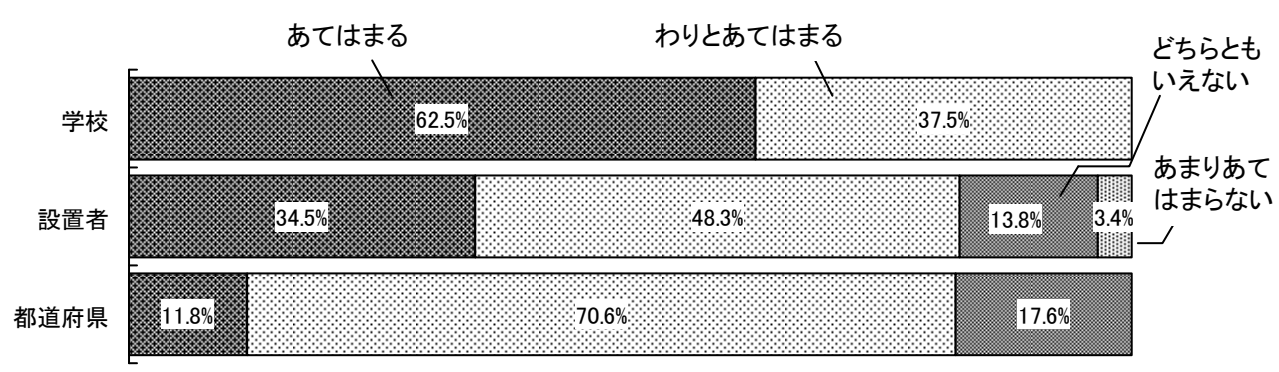
b.地方実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
設置者 (24団体)	実数	5	11	6	2	0	24
	割合	20.8%	45.8%	25.0%	8.3%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	1	0	1	1	0	3
	割合	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%

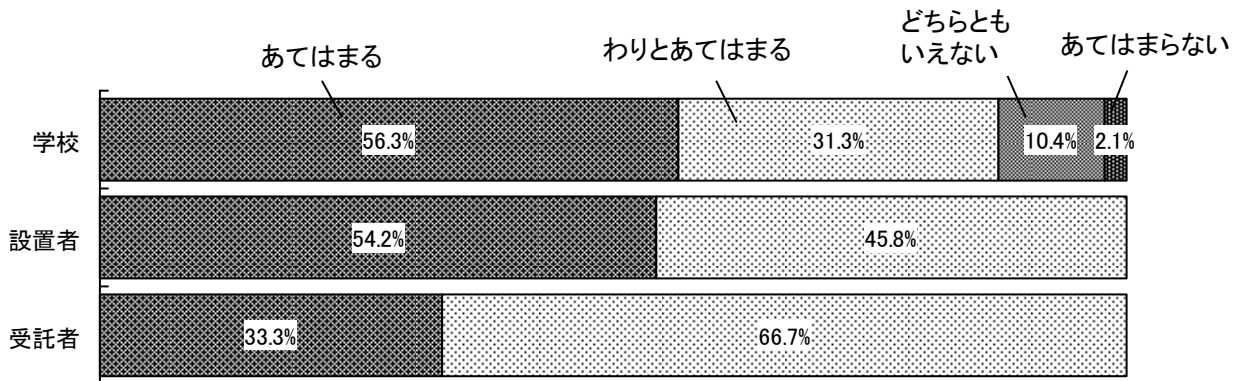
調査報告書の内容は納得のできるものであった

a.国実施型



		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (32校)	実数	20	12	0	0	0	32
	割合	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	10	14	4	1	0	29
	割合	34.5%	48.3%	13.8%	3.4%	0.0%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	2	12	3	0	0	17
	割合	11.8%	70.6%	17.6%	0.0%	0.0%	100.0%

b.地方実施型



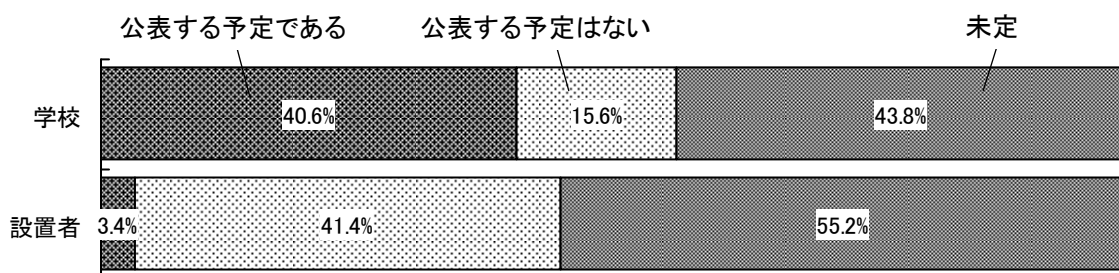
		あてはまる	わりとあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計
学校 (48校)	実数	27	15	5	0	1	48
	割合	56.3%	31.3%	10.4%	0.0%	2.1%	100.0%
設置者 (24団体)	実数	13	11	0	0	0	24
	割合	54.2%	45.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
受託者 (3団体)	実数	1	2	0	0	0	3
	割合	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

②評価結果の取扱い

結果の公表について

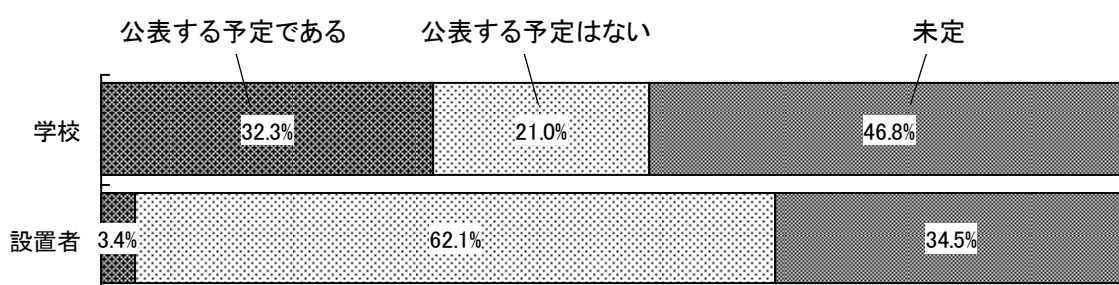
公表の予定について

a.国実施型



		公表する 予定である	公表する 予定はない	未定	合計
学校 (32校)	実数	13	5	14	32
	割合	40.6%	15.6%	43.8%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	1	12	16	29
	割合	3.4%	41.4%	55.2%	100.0%

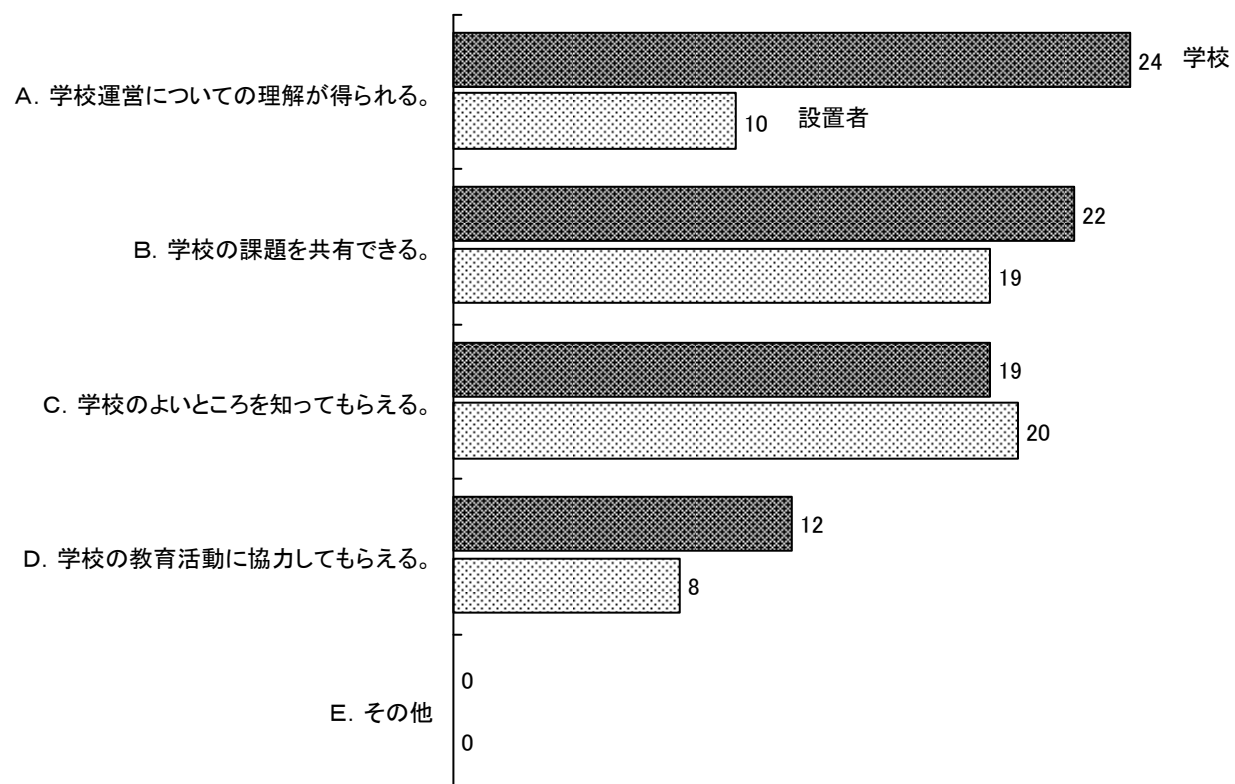
b.地方実施型



		公表する 予定である	公表する 予定はない	未定	合計
学校 (62校)	実数	20	13	29	62
	割合	32.3%	21.0%	46.8%	100.0%
設置者 (29団体)	実数	1	18	10	29
	割合	3.4%	62.1%	34.5%	100.0%

公表することの利点(複数回答)

a.国実施型



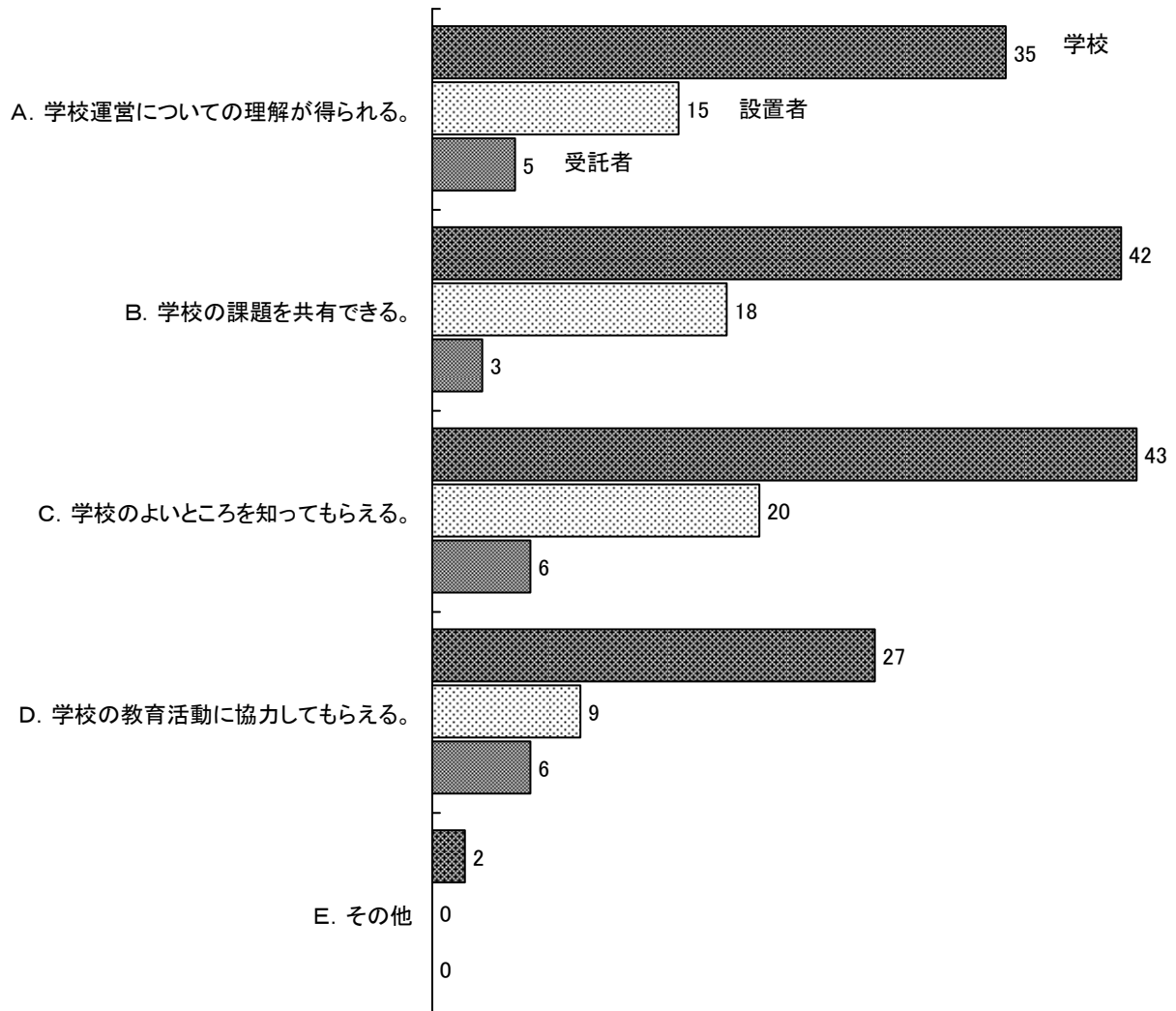
順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(32校)	A. 学校運営についての理解が得られる。(24校)	B. 学校の課題を共有できる。(22校)	C. 学校のよいところを知ってもらえる。(19校)
設置者(29団体)	C. 学校のよいところを知ってもらえる。(20団体)	B. 学校の課題を共有できる。(19団体)	A. 学校運営についての理解が得られる。(10団体)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*	
	学校 (32校)	設置者 (29団体)
A. 学校運営についての理解が得られる。	24	10
B. 学校の課題を共有できる。	22	19
C. 学校のよいところを知ってもらえる。	19	20
D. 学校の教育活動に協力してもらえる。	12	8
E. その他	0	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

b.地方実施型



順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(62校)	C. 学校のよいところを知ってもらえる。(43校)	B. 学校の課題を共有できる。(42校)	A. 学校運営についての理解が得られる。(35校)
設置者(30団体)	C. 学校のよいところを知ってもらえる。(20団体)	B. 学校の課題を共有できる。(18団体)	A. 学校運営についての理解が得られる。(15団体)
受託者(7団体)	C. 学校のよいところを知ってもらえる。(6団体) D. 学校の教育活動に協力してもらえる。(6団体)		A. 学校運営についての理解が得られる。(5団体)

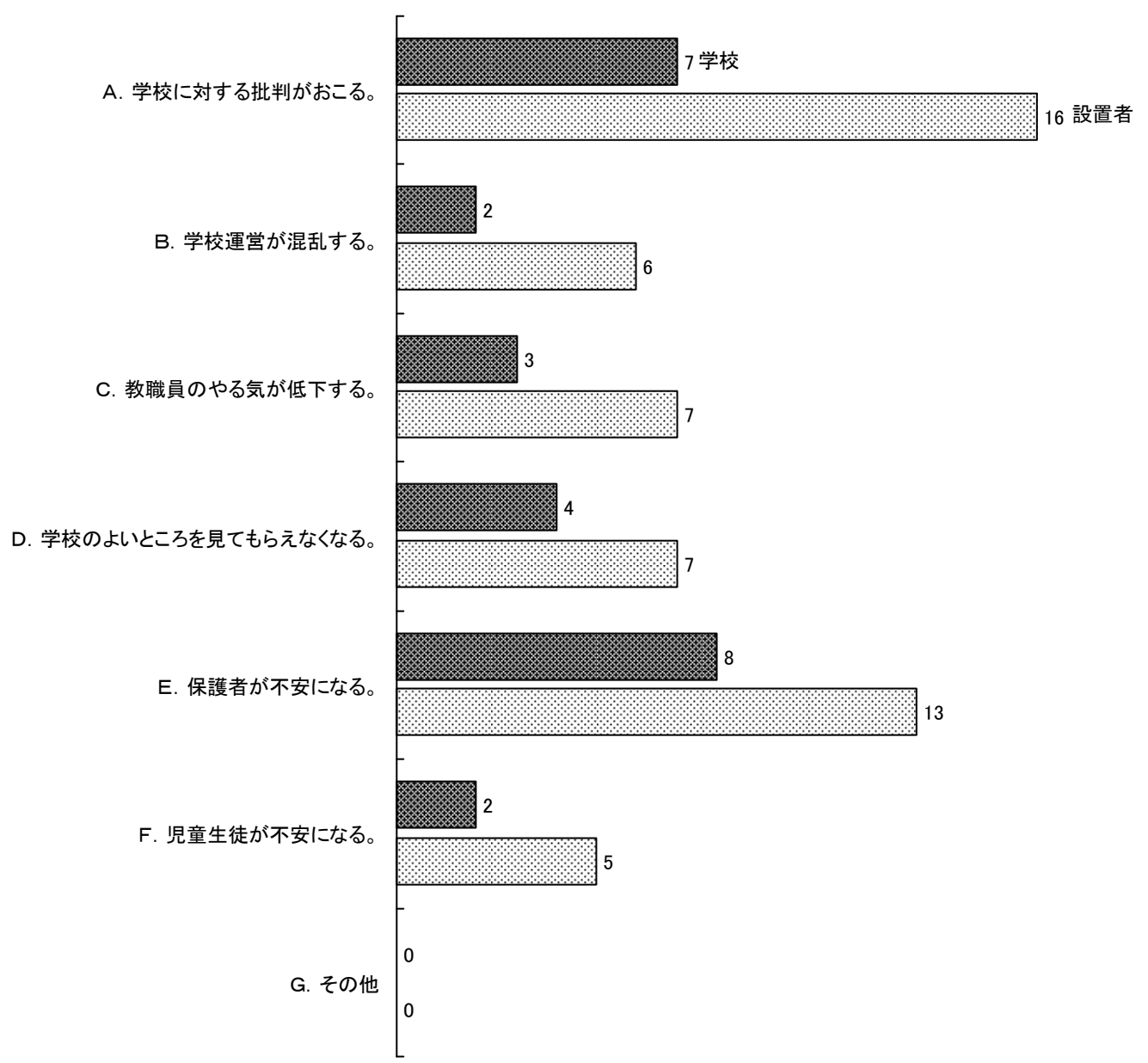
*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*		
	学校 (62校)	設置者 (30団体)	受託者 (7団体)
A. 学校運営についての理解が得られる。	35	15	5
B. 学校の課題を共有できる。	42	18	3
C. 学校のよいところを知ってもらえる。	43	20	6
D. 学校の教育活動に協力してもらえる。	27	9	6
E. その他	2	0	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

公表することのリスク(複数回答)

a.国実施型



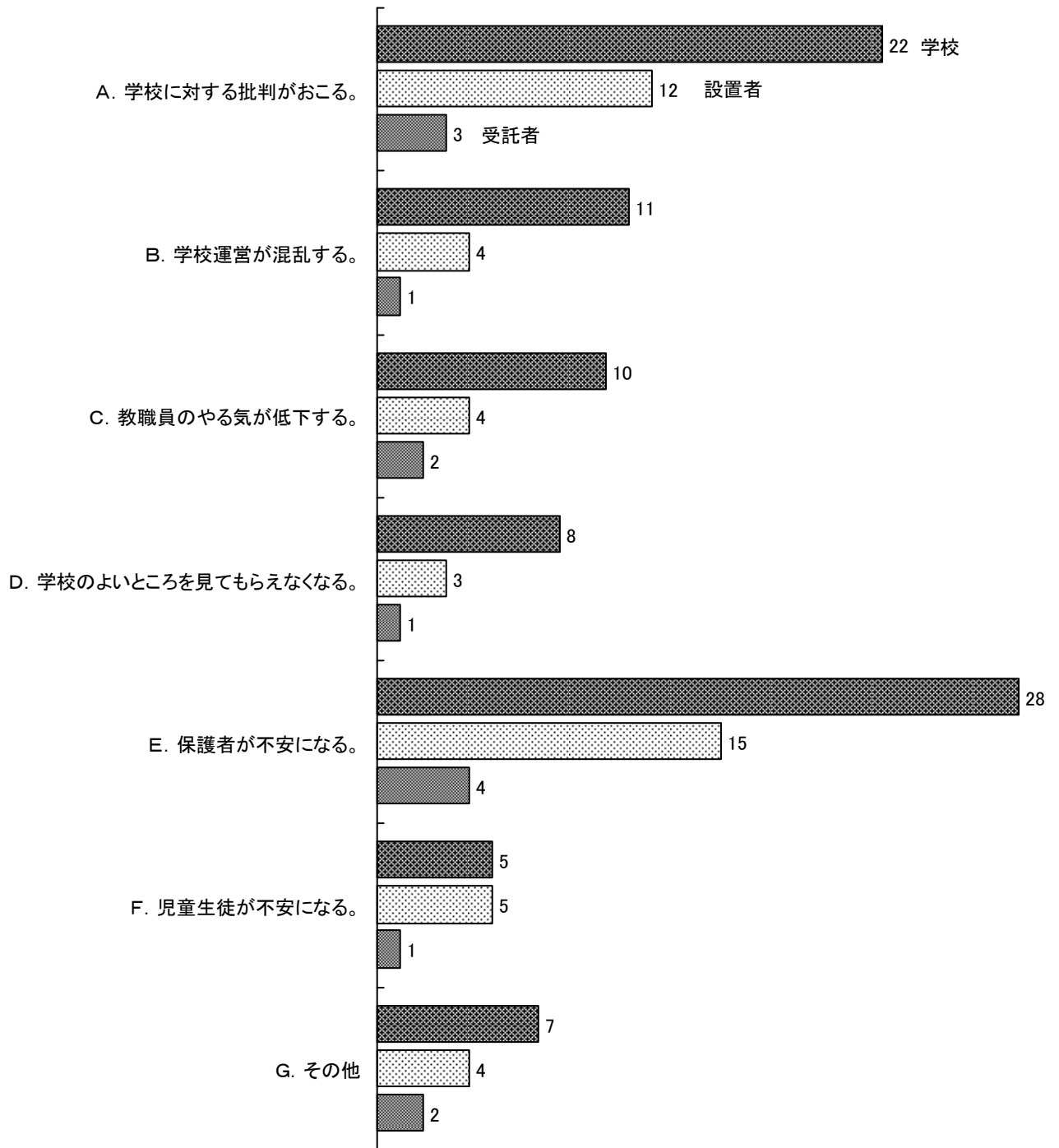
順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(32校)	E. 保護者が不安になる。 (8校)	A. 学校に対する批判がおこる。 (7校)	D. 学校のよいところを見てもらえなくなる。(4校)
設置者(29団体)	A. 学校に対する批判がおこる。 (16団体)	E. 保護者が不安になる。 (13団体)	C. 教職員のやる気が低下する。(7団体) D. 学校のよいところを見てもらえなくなる。(7団体)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*	
	学校 (32校)	設置者 (29団体)
A. 学校に対する批判がおこる。	7	16
B. 学校運営が混乱する。	2	6
C. 教職員のやる気が低下する。	3	7
D. 学校のよいところを見てもらえなくなる。	4	7
E. 保護者が不安になる。	8	13
F. 児童生徒が不安になる。	2	5
G. その他	0	0

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

b.地方実施型



順位 回答者 (有効回答数)	1位 (回答数*)	2位 (回答数*)	3位 (回答数*)
学校(62校)	E. 保護者が不安になる。 (28校)	A. 学校に対する批判がおこる。 (22校)	B. 学校運営が混乱する。 (11校)
設置者(30団体)	E. 保護者が不安になる。 (15団体)	A. 学校に対する批判がおこる。 (12団体)	F. 児童生徒が不安になる。 (5団体)
受託者(7団体)	E. 保護者が不安になる。 (4団体)	A. 学校に対する批判がおこる。 (3団体)	C. 教職員のやる気が低下する。 (2団体) G. その他(2団体)

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

	回答数*		
	学校 (62校)	設置者 (30団体)	受託者 (7団体)
A. 学校に対する批判がおこる。	22	12	3
B. 学校運営が混乱する。	11	4	1
C. 教職員のやる気が低下する。	10	4	2
D. 学校のよいところを見てもらえなくなる。	8	3	1
E. 保護者が不安になる。	28	15	4
F. 児童生徒が不安になる。	5	5	1
G. その他	7	4	2

*回収された調査票のうち、当該選択肢を選択した回答者数

結果の活用について

評価結果をどのように活用するかについて

a.国実施型

活用内容		回答数*
		学校 (37校)
㊦	報告書の分析	18
㊧	運営委員会に報告書の内容、分析結果を報告	16
㊨	運営委員会で改善策を検討	13
㊩	職員会議で報告書の内容、分析結果を報告	25
㊪	学校協議会(学校評議員)に報告書の内容、分析結果を報告	20
㊫	各分掌で改善策を検討	23
㊬	職員会議で改善策を報告・検討	20
㊭	学校協議会(学校評議員)に改善策を報告	12
㊮	改善策のうちすぐに実施できるものを実行	16
㊯	保護者・地域住民に報告書の内容、分析結果を報告	10
㊰	保護者・地域住民に改善策を報告	5
㊱	教育委員会に改善策を相談	7
㊲	教育委員会に改善策を報告	11
㊳	教育委員会に支援(財政的・人的・物的)を依頼	7
㊴	次年度の学校運営方針への改善策の反映	26
㊵	その他(具体的にお書きください。)	2

*評価結果の活用内容ごとに集計した回答数(実施時期は問わない)

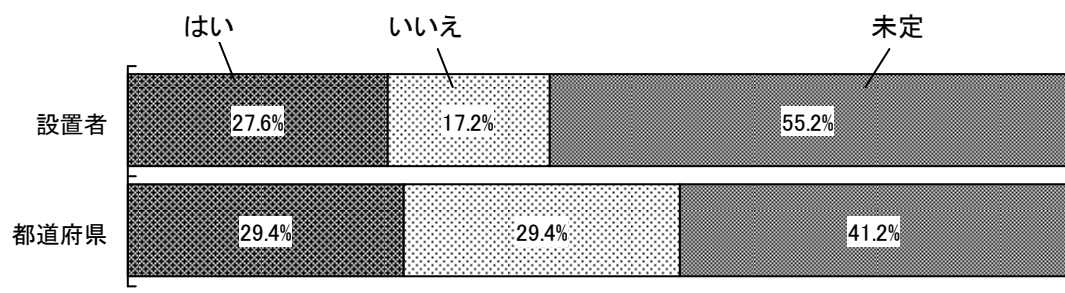
b.地方実施型

活用内容		回答数*
		学校 (71校)
㊦	報告書の分析	46
㊧	運営委員会に報告書の内容、分析結果を報告	32
㊨	運営委員会で改善策を検討	23
㊩	職員会議で報告書の内容、分析結果を報告	49
㊪	学校協議会(学校評議員)に報告書の内容、分析結果を報告	35
㊫	各分掌で改善策を検討	42
㊬	職員会議で改善策を報告・検討	40
㊭	学校協議会(学校評議員)に改善策を報告	27
㊮	改善策のうちすぐに実施できるものを実行	44
㊯	保護者・地域住民に報告書の内容、分析結果を報告	17
㊰	保護者・地域住民に改善策を報告	18
㊱	教育委員会に改善策を相談	13
㊲	教育委員会に改善策を報告	25
㊳	教育委員会に支援(財政的・人的・物的)を依頼	18
㊴	次年度の学校運営方針への改善策の反映	51
㊵	その他(具体的にお書きください。)	9

*評価結果の活用内容ごとに集計した回答数(実施時期は問わない)

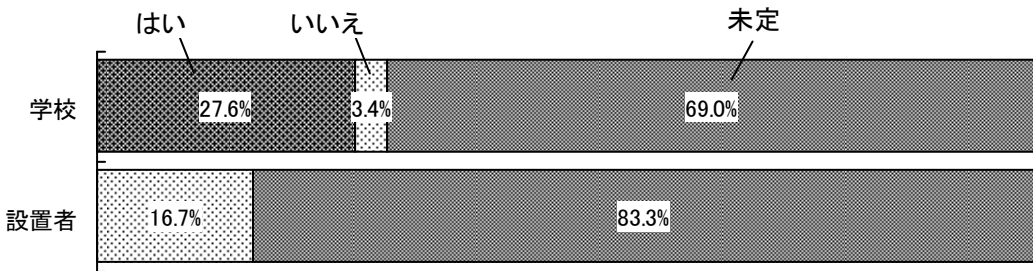
学校の第三者評価施行事業の結果を受けて、具体的な対応を検討する予定があるか

a.国実施型



		はい	いいえ	未定	合計
設置者 (29団体)	実数	8	5	16	29
	割合	27.6%	17.2%	55.2%	100.0%
都道府県 (17団体)	実数	5	5	7	17
	割合	29.4%	29.4%	41.2%	100.0%

b.地方実施型



		はい	いいえ	未定	合計
設置者 (29団体)	実数	8	1	20	29
	割合	27.6%	3.4%	69.0%	100.0%
受託者 (6団体)	実数	0	1	5	6
	割合	0.0%	16.7%	83.3%	100.0%

(5) 国、都道府県の役割

実施にかかる1校当たりの平均費用

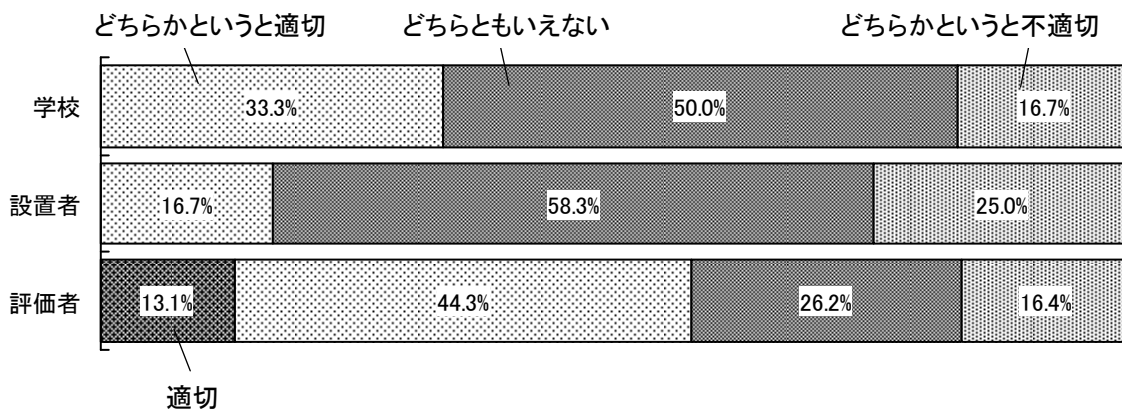
b. 地方実施型

	最高額	最低額	平均額
評価者への謝金	約 260,000 円	約 10,000 円	約 105,667 円
評価者の宿泊・交通費	約 240,000 円	約 0 円	約 33,787 円
合計	約 500,000 円	約 10,000 円	約 139,454 円

(6) 学校種別・学校の設置者の別による特性への配慮

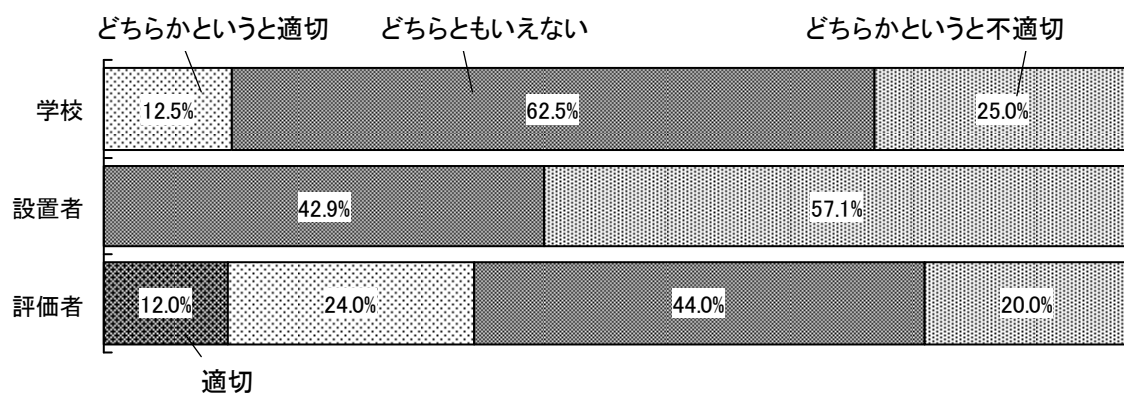
高等学校、中等教育学校、特別支援学校において小中学校と同様の評価項目で評価を行うことについて

a. 国実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
学校 (6校)	実数	0	2	3	1	0	6
	割合	0.0%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	100.0%
設置者 (12団体)	実数	0	2	7	3	0	12
	割合	0.0%	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	100.0%
評価者 (61人)	実数	8	27	16	10	0	61
	割合	13.1%	44.3%	26.2%	16.4%	0.0%	100.0%

b.地方実施型



		適切	どちらかという適切	どちらともいえない	どちらかという不適切	不適切	合計
学校 (8校)	実数	0	1	5	2	0	8
	割合	0.0%	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	100.0%
設置者 (7団体)	実数	0	0	3	4	0	7
	割合	0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	0.0%	100.0%
評価者 (25人)	実数	3	6	11	5	0	25
	割合	12.0%	24.0%	44.0%	20.0%	0.0%	100.0%